

第七十回帝國議會
衆議院

小運送業法案外一件委員會會議錄(速記)第五回

付託議案
小運送業法案(政府提出)
日本通運株式會社法案(政府提出)

會議

昭和十二年三月二十二日(月曜日)午後一時
五十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 岡田伊太郎君

理事平野 光雄君 理事中井川 浩君

理事星島 二郎君 理事紅露 昭君

清 寛君 中川 重春君

植村嘉三郎君 鶴澤 宇八君

福田關次郎君 田中 好君

綾部健太郎君 鶴 惣市君

南條 徳男君 三鬼鑑太郎君

鈴木 文治君 福田 耕君

堀内 良平君

同日委員柏木清治君辭任ニ付其ノ補闕トシ
テ堀内良平君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

陸軍少將 山脇 正隆君

鐵道次官 喜安健次郎君

鐵道省運輸局長 新井 堯爾君

鐵道省經理局長 工藤 義男君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如
シ

議員 永山 忠則君
議員 石坂 豐一君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

小運送業法案(政府提出)

日本通運株式會社法案(政府提出)

○岡田委員長 開會致シマス、此際委員外

デアリマスガ、石坂豐一君ノ質疑ガアリマ

スノデ御許シ致シマス

○石坂豐一君 時間ノナイ場合ニ特ニ質問

ヲ差許シ下サイマシタコトハ、同僚各位ニ

對シテ御禮ヲ申上ゲマス、實ハ斯ウ云フ場

合ニ私ガ今更質問シナケレバナラヌト云フ

コトヲ強調スルノハ、洵ニ皆サンニ取ッテ

御迷惑カモ知レマセケレドモ、私ガ先日

本會議ニ於キマシテ質問ヲ致シマシタコト

ニ付テ、政府委員カラ別ノ機會ニ答辯スル

ト云フヤウナコトニナッテ居リマスノデ、ソ

レヲドウシテモ私ハ聽イテ置カナケレバナ

ラス、今一ツハ私、國民代表トシマシテ、

此案ニ對シテドウシテモ、マダ腑ニ落チヌ

點モゴザイマス、ソレカラ吾々ノ方ニ、有

力ナル運送店ノ諸君ハ、是非速ニ之ヲ通ス
ヤウニト云フ要求ガアリマシタト同時ニ、

社會ノ上層ニ現レテ居ラナイ所ノ、極メテ
下級ノ從業員ニシテ、本法案ニ對シテ非常
ナ壓迫ナリトシテ居ルヤウニ感ズル、多數
ノ若イ者ガ居ルノデアリマス、其者ノ爲ニ
私共辯明スル一人トシテ、十分當局ノ御考
ヲ御確メシテ置カナケレバナラス、現在東
京ニ來テ偶然ニモ運送店ニ入ッテ、眞面目
ニ働イテ居ル是等ノ者ガ、時アッテ相當ノ

資金モ出來、又相當ノ得意モ出來タ場合ニ、

其經驗ヲ基トシテ自分ガ店ヲ開キタイト云

フ希望ヲ持ッテ居ル者モ澤山アル、又現在

ノ運送店ニハ斯ウ云フ弊害ガアルカラ、之

ヲ自分ガヤッタナラバ斯ウ直シテ見タイト

云フ希望ヲ持ッテ居ル者モ多々アル、ソレ等

ノ自分ノ職業ニ努力シテ居ル者ニ對シテ、

將來ノ光明ヲ感ゼシムルヤウニスルノニ

ハ、吾々ハ此案ニ對シテ十分當局ノ意思ノ

アル所ヲ承ッテ置カナケレバナラス、是ガ

本案ニ對シテ飽マデ自分ノ聽カント欲スル

所ヲ質サントスル所以ノ第二デアリマス、

ソコデ私ハ同僚ノ紅露君ノ御質問、又田中

君ノ委員會ニ於ケル御質問等モ、實ハ委員
會ノ速記録ヲ通シテ見テ居ルガ、中々能ク

御質問ニナッテ居ルノデアリマス、其中デ
モマダハ人各、其言ハント欲スル所ハ皆違
フノデアリマスカラ、私トシテ尙ホ質シテ
見タイ所ガアリマスカラシテ、甚ダ御迷惑
デスケレドモ、暫時御清聽ヲ仰ギタイノデ
アリマス

第一ニ伺ヒタイコトハ先日私モ問ヒマシ

タガ、三鬼君ノ質問ニ對シテ大臣ハ斯ウ云

フ答辯ヲシテ居ラレル、小運送ヲ認可制度

ニスレバ、暴利ヲ貪ルヤウナコトガナイ、

斯ウ云フコトデアル、ソレカラ喜安次官モ、

將來之ヲ免許制ニスレバ、成ベク小運送料

金ノ認可ヲ慎重ニシテ、運送店ニ暴利ヲ取

ラセヌヤウニスル、斯ウ云フ思召デアル、

最高ノ料金、最低ノ料金ハ場合ニ依ッテ御決

メニナルコトハ、出來ルカモ知レマセスケ

レドモ、小運送ノ距離ハ決ッテ居ナイモノデ

アリ、殊ニ其日々々ノ天候ニ依ッテ左右サレ

ルヤウナモノハ、如何ニ料金ヲ認定セラレ

テモ、是ハ中々出來ルモノデハナイ、免許
ニ依ッテソレハ公正ニ行クモノトハ、吾々ハ
解セラレナイ、寧ロ免許ニ依ラズシテ店ガ
澤山アル場合ニ於テハ、荷主ノ方ガ數ガ多

イ場合デアルカラシテ、一方ノ方ニ言ハレヌケレバ、一方ノ方ニ言フト云フコトニ依ッテ、數ガ多イ場合ニハ、ソレヲ算出セシムルコトガ出來ルケレドモ、免許ニ依ッテ店ヲ決メテ、サウシテ運送店ニ暴利ヲ取ラセルコトハナイト云フコトハ、逆ノ結果ヲ來シハセヌカ、此感ヲ持ッテ居ル、現ニ吾々ハ自動車ニ乗り、又以前ナラバ人力ニ乗ル、皆其帳場ニ何處マデ行クニハ幾ラノ料金ト云フコトヲ、警察ガ指定認可ヲ與ヘテ貼出シテアル、所ガ其貼出シテアル所ノ程度デ、其賃銀ト云フモノハ收マルモノデナイ、場所ガ少シ遠カッタ、餘計道ヲ尋ネ過ギタ、或ハ今日ハ雨ダカラ、今日ハ雪ガ降ルカラ、割増ヲ吳レト云フコトガ頻々トシテ行ハレテ居ル、是ハ當然已ムヲ得ナイコトデナイカ、小運送ノ料金ハ免許制度ニスレバ、確實ニ行クト云フコトハ、鐵道局ノ下ニ認可シテ停車場ニ御貼出シナルト云フコトハ結構デアリマセウガ、果シテ其處マデ徹底シテヤリ得ル御成算ガアルカドウカ、是ハマア運輸局長アタリハ、尙更御精通デスカラ、此問題ハ免許制度ニシタ方ガ、今ヨリモ確實ニ行クモノデアルカドウカ、此點ヲ明瞭ニシテ戴キタイ、私ハ何デモ鐵道省ガヤラウトスレバ出來ルコトデアリ、免許

制度ニシトラ、ソレガ行ケルモノデアルトハ、私トシテハ考ヘラレナイ、其點ヲ一ツ御答ヲ願ヒタイ、是ハドウモ一寸田中君ノ御質問ノ中ニアッタヤウデアリマスケレドモ、ドウモ私ノ伺ハントスルヤウニ徹底シテ居ラナカッタ、ダカラ其點ヲ一ツ承リタイ

○新井政府委員 石坂サンニ御答致シマスカ、小運送業法案ガ通過致シマシテ、小運送業者ガ免許セラレルト云フコトニナリマスト、少クトモ現在ノ小運送業者ハ全部認メルコトニナリマス、從來ハ指定運送店ダケハ、運送料金ヲ公示サセテ置キマシタ、指定運送店ニ付キマシテハ比較的公正ナ運賃ガ公示サレテ居リマシタガ、ソレ以外ノ運送店ニ付キマシテハ、サウ云フ公示義務トカ、或ハ鐵道省トノ契約上ノ義務デスカ、サウ云フモノニ付キマシテ、或ルモノニ付テハ相當高イ料金ヲ取り、又或ル者ニ付テハ非常ニ割安ノ料金ヲ取ルト云フヤウナコトデ、幾分公正ト云フヤウナ點ニ付テ、缺ケル所ガアツラウト思フノデアリマス、今度ハ免許致シマシタ小運送店全部ニ、運賃ノ公示義務ヲ課シマシテ、必要ナラバ最低料金モ決メナケレバナラヌト思ヒマスカ、大體ニ於テ最低料金ヲ抑ヘテ、ソレ以外相當ニ競争ト申シマスカ、或ハ勉強ト申

シマスカ、サウ云フ餘地ヲ與ヘルヤウナ方針ヲ執リタイト思ヒマス、而シテ今石坂サンノ御話ノヤウニ、雨ガ降ッタトカ、或ハ道ガ壞レテ遠廻リシタ時ハドウスルカト云フヤウナ、御疑問デアリマシタガ、大體距離ニ比例シマシテ運賃ヲ決メマス、又料金ニ比例シ、品質ニ應ジテ運賃ヲ決メマスカ、此業法ノ第十條ノ第二項ニ「但シ特別ノ事由ニ因リテ爲シタル特別ノ作業ニ付相當ノ報酬ヲ受クルハ此ノ限ニ在ラス」ト云フ但書ヲ付ケマシテ、決メラレタ料金以外ノ特別ナ勞力ナリ特別ナ事由ガ起リマシタ時ニハ、相當料金ノ増加等モ出來得ルヤウニシテアル積リデ居ルノデアリマス、ソレカラ石坂サンノ御話中ニ、運送店ヲ免許制度ニスルト云フト、獨占トハ申シマセヌデシタガ、獨占ニナリハセヌカト云フヤウナ風ニ聞エル御話ガアリマシタノデスカ、成程全國一万ノ運送店、國有鐵道ダケデモ七千、此運送店ダケノ免許ニナリマスカラ、ソレダケノ人達ノ獨占ト云フコトハ言ヒ得ルト思ヒマス、併ナガラ現在ノ運送店全部デアリマスノデ、其運送店ガ相互ニ、例ヘバ汐留ノ運送店ガ百アルト致シマスト、其百ノ運送店ガ全部免許サレルトコトニナリマスト、其間ノ勉強ナリ或ハ競争ト申シマスカ、

サウ云フコトハ將來トモアリ得ルト思ヒマス、唯不當ノ競争ヤ或ハ不正ノ競争ノナイヤウニサシタイト云フコトガ、私共ノ主眼ナンドデアリマシテ、又必要ニ應ジマシテハ新シイ運送店モ免許スル、必シモ一驛一店デナクトモ宜シイノダ、取扱數量ニ依リマシテ、其取扱數量ニ付テハ一店デハ足りナイト云フ時ニ、出願ガアリマシタ場合ニハ、ソレ以上ニ認メルト云フコトニ考ヘテ居リマスノデ、其數ダケノ獨占トハ言ヒ得ルカモ知レマセヌガ、其間ニ自ラ自由競争ガ行ハレテ居ルノデアリマシテ、本當ノ意味ノ一驛一店ト云フヤウナ意味ノ獨占ト云フコトハ、將來トモナイト私ハ考ヘテ居リマス、尙ホ其點ニ付キマシテハ色々本議會ニ於キマシテ、御忠告ヲ戴キマシタ趣旨モアリマスカラ、私等ト致シマシテハ十分左様ナ事ノナイヤウニシタイト考ヘテ居リマス

〔委員長退席、平野委員長代理著席〕

○石坂豊一君 御精神ノアル所ハ分リマシタガ、今ノ御答辯デハ、ドウモ料金ヲ公正ナ額ニスル爲ニ認可シテ行クト云フコトハ、私ハ鐵道省ニソレダケノ御誠意ガアルナラバ、免許制デナクテモ、ソレハ出來ル、ソレヲ許可制ニシタカラト言ウテ、競争シテ上ゲタリ下ゲタリスルヤウナ、人力ノ帳

場ノ貼札ト同ジコトニナラヌカト御質問ヲ
申上ゲタノデ、鐵道省ノ努力セラレル點ハ、
玆ニ本法ガ出來レバ、取扱ヲ新ニシテ、餘
程鐵道省モ監督ノ程度ヲ嚴ニセラレルト云
フコトハ、爲サルデアラウケレドモ、ソレ
ハ徹底シ得ルモノデナカラウ、ソレハ免許
制ト云フコトニ依ッテ行フモノデハナイデ
ヤナイカト、斯ウ云フ御問ヲシタノデアリ
マス、ソレカラ重ネテ獨占ニハナラヌト云
フコトデ、先日モ三鬼委員ノ指定運送店ヲ
維持スル場合ニ於テ、一驛一店トシテ、二

店以上指定セヌト云フ御考ハナイカト云フ
質問ニ對シテ、喜安次官ハ、指定制度ヲ維持
スルト云フコトニ述ベラレタケレドモ、一
驛一店デアアルカ、二店デアアルカ明瞭デナカッ
タガ、今ノ御答辯デハ一店デモ二店デモ、
貨物ノ出方ニ依ッテハ増シテ免許スルト云
フ御言葉デアアルカラ、其點ハ餘程違ッテ來ル
ノデアアルガ、左様考ヘテ宜シイノデアリマ
スカ

○新井政府委員 此指定制度ト申シマスノ
ハ、宅扱ノ集荷配達ヲ鐵道省トノ契約ニ依ッ
テ、請負フト云フ店ナンデアリマスガ、免
許サレマシタ運送店ハ、運送業萬般ノ仕事
ヲヤラセルト云フコトニナルノデアリマ
ス、言ヒ換ヘテ見マスレバ、指定制度ハ鐵

道省ノ仕事ノ延長ヲ一部ヤラセル、丁度小
口扱ノ荷物ト云フノハ澤山アリマスガ、其
中ノ一「パーセント」ガ宅扱ニナッテ居リマ
ス、其宅扱ノ集荷配達ヲ請負ハセルト云フ
コトガ、指定制度ノ根本ナンデアリマス、
其他ノ九十九「パーセント」ハ全部ノ運送店
ガ扱ッテ居リマス、デアリマスカラ指定サレ
マシタ鐵道省ト契約致ス譯ニ行キマセヌカラ、
一店ニシタイ、併シ必要ニ應ジテ何店デモ
置クノダト云フコトナンデアリマス

○石坂豊一君 承知シマシタ、今ノ御答
實ハ質問スル積リハナカッタガ、更ニ伺ヒマ
ス、サウスルト先日私ハ本會議ヲ質問申上
ゲタ如ク、是ハ相互會社ト關聯スル問題デ、
其時ニ伺ッテモ宜カッタノデアリマスガ、今
ノ御答辯ニ依ッテ更ニ伺ヒマス、サウスルト
運送店ハ、今ハ元請負サセラレテ居ルノト、
鐵道省ノ指定驛々デ請負サセテ居ルノガ
アルト云フ風ニ伺ッタノデスガ、是ハ地方地
方ニ分ケテ、鐵道省ト運送店ノ直接請負ニ
ナサル考デアリマスガ、ヤハリサウデナク、
元請負ヲ依然トシテ續ケラレルノデスカ、
元請負ガナケレバ今ノ大キナ會社ヲ設ケラ
レルコトガ、餘程薄弱ニナッテ來ル、今ノ御
答辯ニ依ッテ其點一寸迷ヒマス、ホシノ枝

葉ノ問題デアリマスケレドモ、序ニ重ネテ
伺ッテ置キタイ

○新井政府委員 宅扱ノ集荷配達ニ付キマ
シテハ、將來トモ元請負制度ヲ置キタイト
思ヒマス、ト申シマスノハ、三千七百ニ互
リマス各驛ノ小運送ノ狀況ガ、鐵道省トシ
テハ調査未了デアリマス、而シテ此三千七
百ノ小運送ノ元請ノ下請ト申シマスモノ
ハ、是ハ各驛別ノ運賃ハ其驛附近ノ勞働條
件、或ハ其驛附近ノ道路ノ狀態等デ、各驛
別ノ運賃ヲ決メナケレバナラス、ソレヲ現
在ノ鐵道省ガ一々調べマシタルコトガ、
非常ニ困難ナ事情ガアリマスノデ、將來ト
モ元請ハ日本通運株式會社ニヤッテ貰フ考
デ居リマス

○石坂豊一君 運賃ガ現在ヨリモ安クナル
ト云フ立前カラ、免許制ニシテ行クト云フ
コトデアリマシタガ、實ハ現在ニ於キマシ
テハ非指定ノモノガ、鐵道省デ指定シタモ
ノヨリ扱ヒガ宜シイ、指定運送店ヨリ個人
ノ方ガ扱ガ宜イ、非指定ト云フモノハ何ト
シテモ指定運送店ヨリ資力ガ小サイノデア
リマスカラ、何處カデ勉強シナケレバナラ
ヌカラ、其方ガ安ク扱ッテ居ルコトヲ、私共
聞イテ居ル、又其店ノ者モ來テサウ申シマ
ス、大變運賃ノ率ニ付テモ勉強シテ居ル、

サウシテ玆ニ一律ニ一體ニ免許サレルト云フ
コトニナリマス、非指定ト指定ト區別ル
譯デナイノデアリマスカラ、運賃ガ一樣ニ
上ッテ來ルト思ヒマスガ、其點ハサウデナイ
ノデスカ、公認スレバ一樣ニ下ルト云フ、
斯ウナルト指定店ノ運賃ガ下ルト解釋シテ
差支アリマセヌカ

○新井政府委員 今石坂サンノ仰シヤッタ
ヤウナコトガ、從來幾分アッタト信ジテ居リ
マス、併ナガラ必ズシモ指定ガ非指定ヨリ
モ高カッタト云フコトハ、私共認メテ居ラナ
イノデアリマス、驛ニ依ッテハサウ云フ驛モ
アリマシタガ、全部ガサウデアルトハ信ジ
テ居リマセヌ、指定ノ方ハ運賃ノ公示ヲサ
セマシタ關係デ、比較的公正ナ運賃ヲ取ラ
ナケレバ指定取消ト云フコトガアリマスノ
デ、全部ノ公正ナ運賃ヲ取ッテ居リマス、非
指定ノ方々ハ自由競争ニ委セテアリマシタ
カラ、一方デ高イ運賃ヲ取ッテ一方デ安イ運
賃ヲ課スト云フコトガ、今迄アリ勝デアッタ
ノデアリマス、デアリマスガ、鐵道省ト致
シマシテハ、監督權ヲ持ッテ居ルノデスガ、
監督スル方法ガナカッタモノデシテ、指定店
ト云フモノニ對シテハ、契約上ノ監督ヲ致
シテ居リマス、非指定ノ諸君ニ對シマシテ
ハ、全然監督ト云フモノガナカッタノデア

リマス、今度此法規ニ依リマシテ、運賃ノ最高——大體はマデガ一番高イノダ、ソレ以下デ取扱ヘト云フコトデ、交渉サセル積リデ居リマス、サウ云フコトニ依リマシテ兩店ヲ一緒ニ免許店ニ致シマスル其結果ハ、ソレ以下ニ於キマシテハ相當自由競争ノ餘地ガ、私ハ今迄通りニ出來ルト思ヒマス、デスカラ其點ハ非指定店ノ諸君ガ心配ニナルヤウナコトハ、私等ハナイト考ヘテ居リマス

○石坂豊一君 政府當局ノ御説明ニ依ルト、皆ガ免許サレルカラ今ノ所ハ非常ニ仕合セニナル、斯ウ一面見エマスケレドモ、今ノ局長ノ御言葉ニアッタ如ク、何等非指定ニ對シテ干涉スルト申シマスカ、監督スル途ガナイカラ其儘ニナッテ、是等ハ不正競争ヲスル、斯ウ言フノデアリマスガ、所ガ今度免許制ニナリマス、ソレ等ガ飾ヒ落サレル心配ガアル、或ハ裨天一枚、股引一枚デヤッテ居ルヤウナ者ハ資力薄弱ダ、ア云フ者ハ普段ドウ云フ事ヲシテ居ルカ分ラヌカラ、アレハ一ツ罷メサセヨウト云フコトニナリマシテ、ヤハリ背廣ヲ著テオ茶ノ一杯モ飲ミナガラ、人ヲ使ッテ居ルヤウナ者ガ先ヘ出テ、小サイ運送店デ自分デ、荷物ヲ集メテ來テ、自分デ荷造リモシ、サウ

シテ親切ニ扱ッテ居ルヤウナ者ハ、却テ罷メサセルト云フヤウナ心配ガ起ッテ來ル、茲ニ一ツノ免許サレマシタ者達ガ、良イ運送店ト認メラレタト云フノデ、免許運送店ト云フ看板ヲ掲ゲルト同時ニ、役人ニ免職ト云フヤウナコトガアルノト同ジコトデ、今迄ナラ商賣大事ニサヘヤッテ居レバ、誰モ何モ言ハナカッタガ、今度ハ氣ニ入ラヌト飾ヒ落サレルト云フ心配ヲ持ッテ居ル、幸ヒ此委員會ニ於キマシテ、懇談會等ヲサレマシテ、中々免許取消ニ付テモ調査委員會ニ掛ケテ、容易ニサウ云フコトヲヤラサナイヤウニサレタト云フコトデアリマスガ、是ハ非常ニ宜イコトデ、私共ハソレニ依ッテ大變ナ安心ヲスル譯デアルガ、併シ是ガ原案トシテ現ハレテ來ルニハ、中々調査會ト云フモノモ容易ナモノデヤナイ、故ニ斯ウ云フモノハ洵ニ國民ノ一部ノ、此仕事ニ從事シテ居ル所ノ者ニ、大變ナ利害關係ガアルダラウト思フ、サウシテ又當局ノ仰セラレルコトモ、今迄サウ云フ者ノ競争ハ、ドウスルコトモ出來ナカッタガ、今度ハ免許制ニシテ居レバ、ソレ等ハ免許取消ト云フコトデ、抑ヘルコトガ出來ル——サウ云フ文句ハ使ハレナカッタガ、サウ云フ風ニ取レル、免許制ニシテ居ルノダカラ、免許ヲ取

消スコトガ出來ルカラ惡イ事ハセヌダラウ、斯ウ云フ風ニ取レルノデアアルガ、ソレ等ノ點ハドウモ私共ハ、斯ノ如キ簡易ナ職務ニ對シテハ、自由ニシテ置クベキモノデアルト云フ根據ニナル、併シ私ハソレヲ茲ニ繰返シハ致シマセヌガ、當局ニ於テハ今ノモノヲ全部一網ノ中ヘ入レテ、サウシテアトハソレ——口述試驗ナリ何ナリシテ、ソレヲ落スト云フヤウナモノデ、本試験ノ後ニ及落ヲ附ケルト云フ思召デアルト、大變ナコトニナルト思フ、是ハ他ノ委員カラモ御聞キシタコトカモ知レナイケレドモ、モウ一度之ヲ免許シタ以上ハ、之ヲ成ベク維持シテ行クノデアアルカ、サウ云フヤウニ數ヲ減ラシテ、サウシテ鐵道省ガ監督シ易イヤウナ風ニシテ行ク思召デアアルカドウカ、ソレカラ大體ニ於テ私共ハ斯ウ云フ制度ヲ立テラレル場合ニハ、成ベク荷主一般民衆ノ便宜ヲ先ニ考ヘテセラルベキデアルト思フ、鐵道ニ都合ガ好イ惡イト云フコトハ第二デアアル、鐵道ニモ都合ガ好ク、民衆ニモ都合ガ好イト云フコトハムツカシイケレドモ、民衆ノ方ガ都合ガ好ク、利用スル者ニ都合ガ好ケレバ、一ツ鐵道ノ方デ我慢シテ戴キタイ、私共ガ物ヲ預ケル時ニ軒並、家並ニ運送店ガアレバ宜イガ、ソナニ餘計

運送店ハナイカラ、何トカ自由ニ營業出來ルヤウナモノヲ希望シテ居ル譯デス、ケレドモソレハイカスカラト云フノデ改正サレルノデアアルガ、併シ其反面ニ於テ、今免許サレル運送店ニ付テモ、非常ニ大キナ店ヲ持ッテ居ル者ハ心配ハナイガ、他ノ零細ナ者ニ對シテハ、一番ソコニ於テ惱ミヲ持ツノデアアル、之ヲ一ツ安心セシメルヤウニ御説明ヲ願ヒタイ

○新井政府委員 先日カラ其點ニ付テ、皆サン方カラ度々質問ガアリマシタノデスガ、私等ト致シマシテハ、免許シテ置イテ、アトデ飾ヒ落サウト云フヤウナ氣ハ、毛頭アリマセヌ、寧ロ今度ノ新會社日本運送株式會社ヲ利用致シマシテ、其利益金ノ一部デモ公益的ニ使ヒマシテ、サウ云フ風ナ運送店ヲ一人前ニスルヤウニ、助長シテ行キタイト云フ考ノ方ヲ、餘程強ク持ッテ居リマス、是ガ又日本通運株式會社ヲ作リマスコトノ、大キナ目的ダト思ッテ居リマス、之ヲ從來ノ營利的ニ働クノデハナクシテ、公共的ニ働カセマシテ、配當ハ高額ノ配當ヲセズニ、餘ツタモノニ依ッテ業者ノ助長、援助ヲシテ行キタイト云フコトヲ、非常ニ強く考ヘテ居ル次第デアリマス

○石坂豊一君 此問題ハ此程度デ打切ッテ

置キマシテ、只今ノ御答辯ニ全然信頼ヲ拂ッテ、一ツ弱者ヲ助ケルダケノ雅量ヲ示シテ戴キタイト思ヒマス、ソレカラ次ニ自動車ニ對スル問題デスガ、先日田中君ノ質問、ソレカラ紅露君ノ質問ニモアリマシタガ、一寸私マダ頭ガ惡イカラ分リ兼ねルノデス、即チ自動車交通事業法ニ依ッテ貨物自動車ハ從來ノ如クデアアルノデス、併シ自動車ニ依ル運送取扱人ト云フモノハ、今回ノ法律ニ依ッテ免許ヲ受ケルコトニナルト思ヒマス、自動車ニ連絡スルノミデナク、鐵道ニ一寸デモ關係ノアルヤウナモノハ、此法律ノ第一條カニ條カニアルノデ、免許ヲ受ケルコトニナルト思ヒマス、ソレ

デ是等ノ自動車營業ト云フモノハ、簡單ニ家ニ行ッテ荷物ヲ集メテ、之ヲ又目的地ヘ持ッテ行クト云フ爲ニ、鐵道ト幾分對立關係ニナッテ居ルト私等ハ考ヘマス、サウスルト當然鐵道ノ方デソレヲ壓迫シテ、一方ノ荷物ヲ成ベク鐵道ニ積マセロ、斯ウ云フコトヲ言ハレルヤウニナリマス、自動車ノ發達ヲ多少阻害スルコトニナリハシナイカ、現ニ指定運送店ニ對シマシテハ、鐵道ト並行スル場合ニハ、成ベク自動車ノ方ヲ止メテ、或ハ一部分ヲ自動車デ運バシテ、アトハ鐵道ニヤル、斯ウ云フヤウナ御取扱

ニナルノデアアルカ、自由競争ハ十分認メルト云フ御考デアリマス、又將來鐵道ノ爲ニ幾分カ荷物ヲ、鐵道ノ方ニ吸收サセルヤウナ方針デアリマス、其點ヲ承ッテ置キタイト思ヒマス

○新井政府委員

先程石坂サンカラ仰シヤ

イマシタ、自動車ヲ以テ荷物ヲ集メテ鐵道ニ荷物ヲ託送スルモノハ、運送店ノ免許ガ要ララウト云フ御話デシタガ、鐵道ニ荷物ヲ託送スルモノハ運送店ノ免許ハ要リマス、唯併シ自動車ヲ以テマシテ、甲ノ地點カラ乙ノ地點ニ自由ニ荷物ヲ運搬スルモノニ付テハ、此運送店ノ免許外ニナルコトニナッテ居リマス、ソレカラ第二ノ點ト致シマシテ、此法案ガ出タ爲ニ自動車ノ發展ヲ阻害スルヤウナコトハナイカト云フ、御尋デアリマスガ、御承知ノ如ク道路ガ發達シテ參リマシテ、自動車ガ斯ノ如ク發達シテ參リマシテ時代ニ於キマシテハ、鐵道ト自動車トノ使命ハ、自ラ私ハ違ッテ居ルト思フノデアリマス、言ヒ換ヘテ見マスレバ、近距離小量ノ荷物ハ殆ド自動車ニ將來行クダラウト思フノデス、ソレカラ大量遠距離ノモノハ、鐵道ニ來ルノデヤナイカト思ヒマス、其點ニ付キマシテハ鐵道省ハソレヲ壓迫致シマシテ、何デモ彼デモ鐵道省ノ方ニ持ッテ

來イト云フヤウナコトハ、將來トモ申サヌ積リデアリマス、殊ニ最近ノ非常時ニ於キマシテハ、幾ラ自動車ガアッデモ足りナイヤウナ情勢ニアリマシテ、ドウシテモ自動車、殊ニ貨物自動車ヲ殖サナケレバナラヌ情勢ニアリマスカラシテ、陸軍省トモ御相談致シマシテ、自動車ハ成タケ殖ス、サウ云フモノニ壓迫ヲ加ヘナイト云フコトニ方針ヲ定メテヤッテ居ル次第デアリマス

○石坂豊一君

丁度今次官ガ御見エニナリ

マシタカラ御聽キシマスガ、先日鐵道大臣ノ御答辯ニ同一會社、即チ計算會社ヲ一ツニスル、詰リ日本通運會社ト云フモノヲ設ケルト云フコトニナレバ、今マデ國際通運トカ、或ハ又他ニ九州運送トカ、北海道運送トカ言ッテ、幾ツモゴザイマス、丸「デー」、丸計、サウ云フモノヲ合セマス、運送店ガ甲ニモ乙ニモ入ッテ居ッタノガ一ツニナルカラ、片方ノ負擔ガ安クナルノダト云フヤウナ御話デアリマシタガ、ドウモ私ハ合點ガ行カス、全國ニ運送店ト云フモノガ七千二百店バカリアリマシテ、全國一箇ノ計算會社ニ悉ク加入シテ居ルモノト見マス、之ニ六倍シタ數ガ出テ來ル譯デス、所ガ鐵道省ノ發表ニナッテ居ル運送店ノ計算會社ニ入ッテ居ルモノノ合計數ハ、九千五百四十店

トナッテ居リマスカラ、僅ニ三割位ノモノシカ「ダブ」ッテ居ラス、殊ニ又計算會社ニ入リマシテモ、ソレハ吾々ガ交詢社ニモ入レバ日本俱樂部、鐵道俱樂部ニモ入ルト云フヤウナ譯デハナイノデ、其負擔ヲ別々ニ負擔スルノデハナイノデ、扱ッテ貨物ノ運賃高ニ依テ手数料ヲ納メルノデアッデ、一ツノ貨物ヲ一々甲乙ノ運送會社ニヤルコトハナイカラ、一遍シカ出サナイ、何モ負擔ガ加増サレテ居ルモノデナイノデ、三割位多クナッテ居ルト云フコトハ全ク地理ノ關係、或ハ九州ニ居ルモノハ、九州ダケデ決濟ノ付クモノハ、九州ノ方ノ計算會社ニ入ル、丸計デスカ、丸「デー」デスカ、ソレカラ北海道ノモノハ北海道ノ方ダケ入ルト云フヤウナコトニナリマスノデスカ、是デ以テ運送店ノ負擔モ安クナリ、隨テ料金ガ安イヤウニナルト云フ風ニハ、私ハ解サナイ、ソレデハ他ニ何カ理由ガアルモノデセウカ、私ハ皆ニ入ッテ居ルモノト實ハ思ッテ居ッタ、所ガサウデナイ、九千五百四十店ト云フモノノ中カラ、七千二百店引イテ見ルト二千三百店ガ「ダブ」ッテ居ル、之ヲ總數ニ當テルト三割デアリマス

〔平野委員長代理退席委員長著席〕

ソレ位ノモノガ「ダブ」ッテ所デ大シタモノ

デハナイ、斯ウ考ヘマスガ此點ドウデスカ
○新井政府委員 細カイコトデスカ私カラ
 ラ御返事致シマス、只今石坂サンノ仰シヤ
 ル通り、今國際通運會社以下七店アリマス、
 國際通運會社ノ加盟店ト致シマシテハ、全
 國有鐵道ノ驛ダケデ三千七百、ソレカラ
 軌道會社線ノ驛ヲ入レマスト五千位ニナッ
 テ居ルト思ヒマス、而シテ運送店ノ總數ハ
 國有鐵道ノ沿線ガ、十一年度末ニ於キマシ
 テ約七千店デアリマス、ソレカラ全國的ニ
 見マシテ一万近イ運送店ガアリマス、軌道、
 國有鐵道等ヲ入レマシテ九千何百、約一万
 ニ近イ運送店ガアリマス、而シテ國際通運
 ハ各驛ニ一店宛ノ取引店ヲ持ッテ居リマシ
 テ、國有鐵道ノ三千七百ト會社線ノ千幾ツ
 カダケガ、加盟店ニナッテ居リマシテ、其相互
 間ノ計算ヲ致スコトニナルノデアリマス、
 而シテ餘ッタク約五千ト云フヤウナモノニ付
 キマシテハ、國際通運加盟ヲサセナイノデ
 アリマス、ソレハ非指定ト申シマスガ、其
 方々ガ後ニ殘ッタ六ツノ加盟店ヲ作リマシ
 テ、オ互ニ交互計算ヲセラレテ居ルノデア
 リマス、ダガ甲ノ加盟店ト乙ノ加盟店トノ
 間ニ、一例ヲ申シマス、丸計ト丸「デー」
 ト云フヤウナ規模ヲ持ッタ加盟店ガアルノ
 デアリマスガ、其間ノ取引ヲ致シマスノニ

ハ、兩方ノ加盟店ニ入會ト言ヒマス、カ、
 加入ト申シマス、カ入ラナケレバナラス、又
 國際通運ノ指定店ガ非指定ノ方々トコッソ
 リ、表向キハヤッテハイカスノデスガ、ドウ
 シテモ取引ヲヤッテ居ルノデアリマス、入リ
 マスノニ、ヤハリ丸「デー」ナリ、丸計ニ入
 ラナケレバ其人達ト計算ガ出來ヌト云フコ
 トニナリマス、ノデ、自然大キナ計算會社ニ
 ニツ三ツ入ッテ居ル店ガアルノデアリマス、
 サウシマス、加盟金ト申シマス、加盟シ
 タ爲ニ相當ナ金額ヲ、各會社カラ保證金ノ
 ヤウナモノデスガ取ルノデアリマス、其金
 ガ相當ニ高イト云フコトヲ次官ガ申シマシ
 タノデス、今度日本通運株式會社ガ出來マ
 シタラ、全國九千何百、約一万ニ近イ運送店
 ハ、一ツノ計算會社ノ下ニ集ルコトガ出來
 マスカラシテ、自然ニ他ノ計算會社ヲ利用
 シナクテモ、營業ガ出來ルト云フコトニナ
 ルノデアリマス、例ヘバ日本通運ノ九州ノ
 支店ト申シマス、或ハ出張所ト申シマス
 カ、ソレニ依ッテ九州ノ關係ヲ纏メルトカ、
 或ハ北海道ノ支店トカ、出張所ニ於テ北海
 道關係ヲ纏メルトカ、或ハ又北海道ノ關係
 ヲ九州デ纏メルト云フノデ、一店計算會社
 ガアリマスレバ、全國ノ運送店ノ交互計算
 ガ出來ル立前ニナルノデアリマス、デアリ

マスカラ從來二店、三店ノ計算會社ニ加盟
 致シテ居リマシタ運送店ハ、一ツノ加盟デ
 宜シイ、而シテ從來加盟金ト申シマス、サ
 ウ云フ風ナ金ヲ相當高ク取ッテ居リマシタ
 ガ、日本通運株式會社ハ、ソレモ引下ゲル
 ト云フヤウナコトデ、少クモ加盟店ニ加入
 スルコトダケニ依ッテモ、相當各運送店ノ費
 用ガ輕減出來ル、勿論其他ニモ費用ノ輕減
 ハ考ヘテ居リマスガ、ソレダケデモ相當ノ
 輕減ガ出來ルト云フコトヲ、次官ガ申上ゲ
 タ次第デアリマス

○石坂豐一君 只今ノアナタノ御説明ナ
 サツコトハ、能ク私モ合點ガ行キマス、行
 キマスケレドモ、元々此國際通運ガ扱ッテ居
 ルノガ大部分デアッテ、後ノ他ノ計算會社ノ
 ヤッテ居ルモノハ、極ク小サナモノデス、其
 モノガ全部料金ニナッテ居ッタ見タ所ガ、
 大シタモノデハナイト私共ノ計算ニ依ルト
 考ヘラレル、ソレデ今申サレタヤウナ數モ
 丁度「ダブ」ッテ居ルモノガアルノモ分ッテ居
 ル、分ッテ居ルガ、其點ニ依ッテ非常ナ利益
 ガアルト言ハレルコトハ、少シク誇大デハ
 ナカラウカ、斯ウ私ハ考ヘルノデアリマス、
 今ノ御説明ヲ聽イテモ其通りニナル、ソレ
 デ唯一店ニ入ッテ居リマシテ、一店ニ入ッテ
 居ル爲ニ保證金ヲ取ラレルト仰セラレルケ

レドモ、沒收シテ居ルノデハナク、保證金
 ヲ納メテ置ケバ、唯納メテ居ルノダケデ、
 大シタ金ノモノデナカラウト思ヒマスガ、
 吾々ガ丁度社交俱樂部ニ幾ツモ入ッテ居ル
 ト、負擔ガ重イノト質ガ違フ、何處ニデモ
 加盟シテ居レバ宜イノダカラ、丁度銀行ノ
 爲替取組ヲシテ居ルヤウナモノデ、取組ヲ
 シテ居ラヌ所ニハ負擔ガ來ナイ、左マデ大
 シタコトハナイト思ヒマス、ソレニ依ッテ
 モ大部助カルヤウナコトヲ説明爲サルカ
 ラ、合點ガ參ラナイノデアリマス、今ノ御
 説明ニ依ッテモ、此點ニ付テハアナタ方ガ
 期待サレル程、計算ガ安ク行クモノデハナ
 カラウト、斯ウ考ヘラレルノデアリマス、
 併シ何遍モ何遍モ議論スル必要ハアリマセ
 ス、ソコデ本問題ノ根幹ニ觸レテ來マスル
 ト、眞ン中ニナル通運會社、此通運會社ト
 云フモノハ、是ハ何處デ利益ヲ擧ゲテ行ク
 ノデアリマセウカ、唯合理的ニ、唯犧牲的
 ニ扱ハセルヤウニ申サレマスガ、其二百萬
 圓デヤラセテ、六朱ノ配當ヲヤラセル、併
 シ是モ將來ハ六七萬圓ノ配當ヲセラレルコ
 トニナリマセウガ、其以外ニ於テ六朱ノ配
 當ヲシテ行カレルト云フコトニナリマス
 ト、今アル會社ヲ叩キ潰シテ、極メテ安イ
 モノニ御取リニナルノデアリマセウガ、大

モノニ御取リニナルノデアリマセウガ、大

體ノ評價價格ハ幾ラ位ノモノニナルノデア
リマセウカ、政府ノ出資ノ二百万圓程度ニ
押ヘテ行カレルノデアリマセウカ、ドウモ
此點一寸私分ラナイ、附屬書類其他政府ノ
間接ニ示サレテ居ル各種ノ數ニ依ルト、全
額拂込千九百幾ラニナルト云フコトデア
ガ、ソレト二百万圓シカ出シテ居ラヌ政府
ノ株ト、對等ニ見テ居ラナイ、政府ノ肚
中デハ餘程安ク叩付ケテ、行カレルヤウニ
モ考ヘラレルガ、サモナイト何處デ利益ヲ
舉ゲテ行クカ、一寸私共ニハ分ラナイ、若
シ又反面カラ考ヘマスト、今國際通運ハ、
ソレ程暴利ヲ貪ッテ居ルモノデアリマセウ
カ、サウ云フモノナラ、國際通運ヲ、モット
嚴重ニ監督シテ、請負金額ナドモ安クサ
セ、搾取ヲ少クサセルト云フ方法ガナイデ
アリマセウカ、私共聞イテ居ル所ニ依ル
ト、國際通運ハサウ儲カル會社デハナイ、
最近ニ於テ少シ鐵道ノ御獎勵トカ補助トカ
アリ、又貨物ノ出廻等ニ依ッテ、少シク運
賃ノ都合ノ好イ荷物ヲ扱ッテ、ドウカ斯ウ
カ芽ヲ吹イタト云フヤウニ聞イテ居リマス
ガ、ソレ程ボロイ儲ケヲシテ居ルナラバ、
是ハ鐵道省モ怪シカラヌコトヲシテ居ッ
ト云フコトニナルガ、ドンナモノデセウカ、
ソレヲ一ツ伺ッテ見タイ

○喜安政府委員 石坂サンノ、只今國際通

運ニ付テ云々、更ニ將來設立セラルベキ日
本通運會社ノ收益ノ根源ハ何處ニアルカ、
是ガ御質問ノ要點ト承リマシタガ、是ハ此
通運會社法ノ第一條ニ、大體目的ヲ書イテ
居リマス、其目的ノ範圍内ニ於テ、營業ヲ
致シテ行ク譯デアリマス、將來此會社ガ成
立致シマスレバ、現在國際通運ニ鐵道省ガ
元請ヲサセテ居リマスル宅扱貨物ノ集荷、
配達ノ元請ヲ、ヤハリ此新シイ會社ニヤラ
シタイ、斯ウ云フ考デ居リマス、尙ホ新シ
イ會社ニ於キマシテハ、先程運輸局長ガ申
上ゲマシタ如ク、全國ノ運送店ノ間ニ於ケ
ル債權債務ノ決濟ノ仕事、所謂計算事務デ
ス、ソレヲ引受ケテヤルコトニナリマス、
之ニ對シマシテ幾何カノ手数料ヲ取りマス
シ、其間ニ多少ノ利益ヲ見込デ取ルヤウ
ニナルト云フコトハ、想像ガ出來ルノデア
リマス、更ニ現在國際通運ハ、遞信省ノ郵
便ノ遞送、ソレカラ專賣局ノ煙草トカ鹽、
サウ云フモノモ請負ッテ居リマスノデスガ、
サウ云フ方面ノ仕事モヤリマス、ソレカラ
尙ホ全國ノ運送店ニ對スル貨物引換證ノ保
證整理ト云フヤウナ仕事モヤリマス、サウ
云フヤウナコトヲ以チマシテ、ソレガ收入
ノ、利益ヲ舉ゲル根源ニナル譯デゴザイマ

ス、ソレカラ是ハ御質問ノ主題ニ至リマス
ル行キ途ノ御話デゴザイマスルガ、國際通
運ガ如何ニモ暴利ヲ貪ッテ居ル、サウ云フコ
トナラバ、モット請負料金モ下ゲ、監督ヲシ
テ行ッたらドウダ、斯ウ云フ御話デスガ、是
ハ御尤ナ御意見ト存ズルノデゴザイマス、
國際通運ニ鐵道省ガ從來集荷配達ヲ請負ハ
シテ居リマシタ場合ニ、其料金ガ高イガ、
是ハ中間デ搾取サセルバカリダト云フコト
ニ付キマシテハ、帝國議會ニ於キマシテ、
又世間カラモ、屢々サウ云フヤウナ御注意ナ
リ御警告ヲ受ケタコトガゴザイマス、色々
調査ヲ致シマシタ結果、一昨年ノ秋、元請
料ヲ輕減シテ安ク致シマシタ、年額ニ致シ
マシテ八十万圓バカリデ、從來ノ總額ニ比
シマシテ約一割一寸上ニナルカト思ヒマス
ルガ、其額ヲ減ラシマシタノデス、同時ニ
國際通運ガ、其實務ヲ各驛ノ所謂指定店ニ
下請ヲサセマス場合ニ、餘リ頭ヲ刎ネルト
云フコトハ面白クナイト云フコトデ、ソレ
ハ一割以上取ッテハナラヌト云フ制限ヲ置
キマシタ、サウ云フヤウナ風ニ致シマシテ、
鐵道省ト致シマシテ、元請ヲサセル關係ニ
於キマシテ、契約ノ相手方ト致シマシテ、
或ハ契約ノ當事者ト致シマシテ、出來ル範
圍ノ力ヲ以チマシテ、色々弊害ノ是正ニ努

メテ來タノデゴザイマスルガ、國際通運會
社ト云フモノニ對シマシテ、鐵道省ハ何等
ノ監督權ヲ持ッテ居リマセヌ、具體的ノ監督
ヲスベキ根據ヲ持ッテ居ナイモノデアリマ
スカラ、ソレ以外ノコトニ付キマシテハ、
謂ハハ厚意のナト云ヒマスルカ、注意ヲ促
スト云フヤウナコトハ、有り得ルニシマシ
テモ、一寸ソコハドウシテモ徹底ヲ致シマ
セヌ嫌ガゴザイマス、將來此法律ガ成立致
シマスレバ、サウ云フヤウナ缺點ハ除カレ
マシテ、石坂サンガ御心配サレル徹底シタ
監督ヲスルコトモ、出來ルヤウニ相成ルト
信ジテ居ルノデアリマス

○石坂豊一君 最後ニ一ツ伺ッテ置キタイ、

此通運會社ト云フモノハ、鐵道省ハ今マデ
國際通運及ビ其他ノ計算會社ニ對シテ、左
迄監督ノ手ヲ伸バス法規ガナカッタ、ソレデ
便宜斯ウ云フ一ツノ統一會社ヲ作ルト云フ
ヤウニ、只今伺ッタノデアリマスガ、ドウモ
鐵道省ノ御心配ト云フモノガ、サウ云フモ
ノデアルナラバ、鐵道ノ物ヲ扱ッテ居ル點カ
ラシテ心配サレルノデ、其以外ノ物ニ付テ
ハ、サウ心配サレル必要ハナイノデアアルガ、
此鐵道ノ物ヲ扱ッテ居ル點ニ關シテ、通運會
社ノ暴利ヲ貪ルコトモ止メサセ、公正ナ運
賃ニ依ッテ、サウシテ成ベク確實ニヤッテ行

クト云フコトナラバ、寧ろ運送店ノ組合デモ設ケサセルコトニシテ、先日私ガ本會議デモ質問シタ如ク、鐵道ノ小運送ノ而モ其一部ノモノデアリマスガ、宅扱ノ物ヲ皆驛驛ニ依ッテ、直接政府ガ契約ヲナスッテ、一向差支ナイモノト考ヘラレマスガ、此點モ一ツ明瞭ニシテ置キタイト思ヒマス

○喜安政府委員 御質問ニ御答致シマスル前ニ、私ガ只今申上ゲマシタコトヲ、鐵道省ハ國際通運ニ宅扱貨物ノ集貨、配達ヲ請負ハシテ居ル重要ナル利害關係ヲ有ッテ居ル其會社ニ對シテ、契約ノ當事者トシテノ自分ノ利益擁護ト云ヒマスルカ、重大ナル關心ヲ持ツ爲ニ、特殊會社ヲ作ッテ、ソレニ監督ヲ加ヘルノデアルト云フ風ニ説明ガアッタト、御考ヘニナッタノデハナイカト思ヒマスノデスガ、是ハ從來國際通運ト鐵道省トノ關係ニ於キマシテ、世間ニ色々非難ガアル、モウ少シ監督ヲスレバ宜イデヤナイカ、現ニ石坂サンノ仰シヤルヤウニ、モウ少シ國際通運ヲ監督スレバ宜クハナイカ、斯ウ云フ意見モアリマシタガ、從來ニ於キマシテハ、契約ノ當事者ト云フ關係ニ於テ、極メテ手溫イ監督ト云ヒマスルカ、監視ト云ヒマスルカ、シカ出來ナカッタノダガ、此法律ガ出來レバ御希望ノヤウニ徹底シタ監督ガ出

來ルヤウニナリマス、斯ウ申上ゲタ、是ハ結果ヲ申上ゲマシタノデ、日本通運會社ト云フモノヲ作りマスル理由トシマシテハ、大臣ガ本會議デモ申上ゲマシタシ、外ニ色々ゴザイマスノデ、其點一寸私ノ言葉ガ十分デナカッタモノデスカラ、考ヘテ居リマスコトヲ正當ニ御理解ヲ願ヘナカッタモノト思ヒマスノデ、一言附ケ加ヘサシテ戴キマス、ソレカラ御質問ノ國際通運ガ、將來ニ於テ日本通運會社ト云フヤウナモノヲ作ッテ、一手ニ元受ヲサシテ、更ニ各驛ニ下請ヲサセナクトモ、各驛ノ運送店ト各別ニ鐵道省ガ契約シテモ宜シイデハナイカ、斯ウ云フ御話デゴザイマスガ、此點ハ從來ニ於キマシテモ、能クサウ云フ御意見、御議論ヲ拜聽致シタノデゴザイマス、御承知ノ通り全國ニ三千七百モ鐵道省ノ驛ガゴザイマスガ、其驛ノ個々ノ事情ニ應ジマシテ、一度契約ヲ致スト云フコトハ、非常ニ煩瑣ニ堪ヘナイノミナラズ、是ハ餘リ算盤高イコトヲ申上ゲルヤウデアリマスルケレドモ、ドウモ鐵道省ト各驛ノ運送店トガ、個々對立スルト云フ關係ニナリマスルト、ドウシテモ請負料金ト云フモノガ高イ方ヘ引摺ラレルト言ヒマスガ、高イ所ヘ歸一シテ行クヤウナ傾向ニナル虞ガアル、ソレデ煩瑣ナ

手數モ要リマスルシ、又サウ云フ風ニ無用ニ高イ料金ヲ拂ハナケレバナラスト云フ虞モアル、ダカラ金ニ付テ申シマスレバ、國際通運ニ元請ヲサス爲ニ、鐵道省デ拂ッテ居ル金ヨリモ、個々別々ニヤリマスレバ、モット高クナルト云フ虞モアルノデゴザイマス、是ハ別ニ當ッテ見タ譯デモゴザイマセヌデスカラ、果シテサウカト言ハレマスルト何デスガ、サウ云フ懸念モゴザイマスルシ、ソレカラ又御承知ノ通り、各驛ノ運送店ニ下請ヲセシメテ居リマス荷物ノ集荷配達ニ付キマシテハ、社會公衆ニ對シマシテ、荷主ニ對シマシテハ鐵道省ガ責任ヲ負ウテ居ルノデアリマス、而モ其責任ハ各驛ノ運送店ノ責ニ歸スベキ事由デ事故ヲ生ジマシタ場合ニ於テモ、荷主ニハ一應鐵道省ガ責任ヲ果ス、サウシテ其運送店ニ求償ヲ求メルト云フ結果ニナルノデアリマスガ、サウ云フヤウナ場合ニ於キマシテモ、中々各驛ノ運送店悉クガ、果シテ求償ニ十分ニ應ジ得ルダケノモノカ、ドウカト云フヤウナ點ニ付キマシテモ、懸念モアリ得ル譯デアリマシテ、サウ云フ完全ナモノヲ各驛ニ求メルト云フコトニ付テモ、懸念ガアル譯デアリマス、サウ云フ點ハ、有力ナ中央ノ相當ノ資本ヲ備ヘマシタ機關ニ元請ヲサセマシ

テ、其責任ヲ一切負ハスト云フコトニ致シテ置キマスル方ガ、手續モ簡便デゴザイマスルシ、又安心モ行ク、斯ウ云フヤウナ利益モアル譯デゴザイマス

○石坂豊一君 只今喜安次官ノ御親切ナル御答辯ニ依リマシテ、鐵道省ノヤッテ居ラレルコトハ、鐵道省ノ御都合デ、ヤハリ其方ガ一番宜イヤウニ考ヘラレマスガ、併シ大衆カラ考ヘマス、ドウモ私共ノ聞イテ居ル所ニ依ルト、元請負デヤッテ居ル所ノ國際通運ガ、諸所ニ行クト、ソレガ幾分頭ヲ刎ネテ請負サセル、ア、云フノナラバ寧ろ直接ニ請負サシテ貰フト、此方モ都合ガ好イシ、又荷主ノ方モ都合ガ好イデヤナイカ、斯ウ云フコトヲ申スノデアリマス、ソレデスカラ私共ハ中間搾取機關ト云フモノヲ、斯ウ云フ免許制度ヲ採ラレテ、公定運賃ヲ決メラレル其際ニ於テ、中間機關ト云フモノカラ絶縁セラレタ方ガ便利ダラウ、何ヲ苦ンデ政府カラモ二百萬圓ヲ出シ、共濟會カラモ二百三十萬圓出シテ、複雑ナコトヲシテ持寄りシテ、半官半民ノ會社ヲ設ケラレルト云フコトハ、要ラヌコトデヤナイカ、私共素人ダカラ斯ウ云フコトヲ言フノデス、ダカラ何デモ彼デモ御尋シテ居ル譯デスガ、サウ云フコトヲ申ス人ガ居ル、會

テ北海道ニ於テ、各運送店が組合ヲ設ケテ
ヤラウ、サウシテ計算事務ヲヤラウト言ウ
タ時ニ、道長官モ商工省モ承知シタケレド
モ、鐵道省ト國際通運トノ關係ガ——其時
ハ國際通運デナクテ内國通運ダツカ知リ
マセスガ、ソレト餘程澤山ノ契約ヲシテ居
ル關係モアルシ、サウ云フコトハ止シテ吳
レト言ッテ出來ナカッタ、然ルニ政府ガサウ
云フコトデ簡單ニ行クモノヲ、殊更ニ複雑
ニスルモノデアルト云フコトヲ、吾々ノ方
ニ言ッテ來ル人ガ居ル、其意味デ私ハ今其質
問ヲ發シタノデ、是ハ政府ノ御説明ニ依ッ
テ、私ハ政府ノ意ノ在ル所ハ承知シマシタ、
私共ノ見ル所ハ別トシテ、御意思ノ存スル
所ハ能ク分リマシタ、私一人ノ爲ニ特ニ質
問ノ時間ヲ與ヘテ戴キマシテ有難ウゴザイ
マシタ

○岡田委員長 永山君ニ御許シマス

○永山忠則君 私多々質問致シタイコトガ
ゴザイマスガ、本會議デ質問致シテ居リマ
ス範圍ニ止メマシテ、成ベク質問ノ進捗ヲ
圖リタイト云フヤウニ考ヘテ居ルノデアリ
マスカラ、委員長ノ方デ、而モ委員外デア
リマスノデ、適當ニ時間ダト思ハレタナラ
バ、御指示ヲ戴キマシテ結構デゴザイマス、
出來ル範圍ニ於テ又御許シテ戴キマスレ

バ、此上モナイト思ヒマス、只今石坂君ヨ
リノ質問ガアリマシタノデ、私ソレニ引續
イテ喜安次官ニ御尋シテ見タイト思フノデ
アリマスガ、宅扱其他ノ引受等ヲ國際通運、
或ハ下請ハ指定運送店ニセシメテ居ルト云
フコトノ理由ニ關シマシテハ、先ヅ第一煩
瑣デアルガ故ニト云フコトヲ、述ベラレテ
居ルノデアリマスガ、此點ニ關シテ御質問
シタイト思フノデアリマス、此質問ヲ致シ
マス前ニ一應申上ゲテ置キタイコトハ、本
法案ノ目指ス所ハ、本會議デモ申上ゲタノ
デアリマスガ、結局ハ荷主大衆ノ利益ヲ齎
スト云フ點ニ、政府ガ目的ヲ置カレテ居ル
ノデハナイカト思フノデアリマスガ、私ノ
聞ク範圍ニ於キマシテハ、當局ハ本法案通
過ニ依リマシテ、相當運賃ノ輕減ヲ圖ルコ
トガ出來ルト云フ御方針ヲ、御持チニナッテ
居ルカノ如ク聞イテ居ルノデアリマス、若
シ左様ナ御方針ガアリトシマスレバ、本法
案通過ニ依リマシテ、運賃低下ニナルト豫
定サレル金額等ニ關シマシテ、一應御説明
願ヘレバ結構ダト思フノデアリマス

○喜安政府委員 此法案が通過致シマシテ

之ヲ實施致シマシテ、今日考ヘテ居リマス
色々ノ制度ヲ改善シ、又設備等ニ付キマシ
テモ改善ガ行届キマスレバ、相當額ノ小運

送料金ノ節約ガ出來ルト考ヘテ居ル次第デ
アリマス、而シテ本會議ニ於キマシテモ一
寸申上ゲタノデゴザイマスガ、一體小運送
費ノ節減ガ出來ルト云フガ、其元ガ幾ラア
ルノカト云フコトガ、非常ニ調査ガ難カシ
イノデゴザイマス、節減ガ出來ルト云フ抽
象的ナコトハ、如何様ニモ言ヘルノデアリ
マスケレドモ、一體其元ガ幾ラ掛ッテ居ルノ
カ、ドレ位今費シテ居ルカト云フコトノ正
確ナ統計ガ、現在ナイノデアリマス、又正確
ナ統計ハ恐ラク取レナイダラウト思フノデ
アリマス、併シ國有鐵道デ一年間運シテ居
リマス貨物ガ約九千万匁ゴザイマス、其爲
ニ荷主ガ支拂ッテ居リマス鐵道省ノ貨物收
入ハ二億二千万圓ニナッテ居リマスガ、其貨
物九千万匁ガ發驛及ビ著驛ニ於テ、所謂小
運送ニ掛カル譯デアリマス、唯運送店ノ手
ニ掛カルカ否カハ別ト致シマシテ、小運送
ニ掛カル譯ナノデアリマス、ソレヲドレ位
掛カルカト云フコトヲ、各種ノ方面カラ色
色研究ヲシテ見タノデゴザイマスガ、最低
ニ於テ九千万匁ノ貨物ノ小運送ニ費サレテ
居ル金ガ、恐ラク二億五千万圓ハ下ルマイ、
是ハ最低デナイカ、モット大キクナリハシナ
イカト云フ風ナ位ニ考ヘテ居ルノデアリマ
ス、即チドウ云フ方面カラ見マシテモ、鐵

道ノ貨物運賃トシテ鐵道ニ支拂フ以上ノ金
ガ、小運送費トシテ費サレテ居ルト云フコ
トハ、否認ノ出來ナイコトデアラウ、ソレ
ナラバ此兩方案ヲ實施致シマシテ、節減サ
レル小運送費ト言ヒマスガ、經費ハドレ位
カ、此内譯ニ付キマシテハ色々ノ何ガゴザ
イマスルガ、私共ガ極ク大難把ニ申シマシ
テモ、先程石坂サンカラ縷々御質問ガアリ
マシタ交互計算ヲ統一スルコトニ依ッテ、
色々經費ノ省ケルコトモアル、ソレカラオ
互ニ競争ヲスルコトニ依リマシテ、色々費
サレテ居ル方面ノ經費ナンカモアル、ソレ
カラ更ニ又運搬具ヲ整備スルコトニ因リマ
シテ、言ヒ換ヘマスレバ、統轄會社、日本
通運會社ガ自分ノ資金ヲ投ジマシテ運搬具
ヲ造ッテ、ソレヲ運送店ヲシテ利用セシメル
ト云フヤウナコト、更ニ又低利ニ資金ヲ供
給シテヤッテ、比較的商賣ノ元手ガ樂ニ手ニ
入ルト云フヤウナコトカ、其外色々アル
ト思ヒマスガ、何レソレ等ノ點ニ付キマシ
テ、若シ御註文ガアリマスレバ、運輸局長
カラ申上ゲマスガ、サウ云フヤウナコトヲ
致スコトニ依リマシテ、概算致シマシテモ
千七八百万圓ノ額ハ出テ來ルヤウニ思フノ
デアリマス、ソレヲ二億五千万ト致シマシ
テ、ソレニ對シマシテ割合ヲ申シマスレバ、

七分位ニナリハシナイカト云フコトニナル譯デアリマス、尙ホ是ハ單ニ役人ガ唯此法律ヲ通シタイ爲ニ、机ノ上デ抱チ上ゲタ理窟、計數バカリデハナイノデゴザイマシテ、御承知ノ通り大正十五年ニ所謂運送店ノ合同ヲ德通致シマシタ際ニ、幸ニシテ大多數ノ運送店ガ合同シテ、所謂集約作業ト言ヒマスカ、無用ノ競争ヲ省キ、仕事ヲヤル上ニ於キマシテモ、無駄ノ省ケルヤウナコトガ出來ルヤウニ相成リマシタ際ニ、小運送料金ト云フモノガ實ハ非常ニ下リマシタ、其時ニ下リマシタ額ガ、相當額下ツタノデゴザイマスガ、其時ニハ何デモ物價ノ變動ガ割合ニゴザイマシテ、サウ云フコトモ考慮シナケレバナラスト云フコトデ、サウ云フ點ヲ控除シテ考ヘテ見マシテモ、一割位ノ減額ガゴザイマシタ、サウ云フ風ナ實例モゴザイマスルコトデ、決シテ是ハ架空ノ、好イ加減ナ考ヘ方、案出シタ口實ト云フ風ニハ、吾々ハ決シテ考ヘテ居ナイ譯デアリマス

○永山忠則君 當局ハ結局本法案ノ目的トスル所ハ、經營ノ合理化デアリ、作業ノ統制デアルト云フコトカラ生ズル荷主大衆ヘノ運賃輕減ハ、現在ノ小運送料金ヲ約二千五百万圓ト見ル場合ニ於テ、七分、千七百万

圓程度デアルト云フコトヲ申述べラレ、且此事例ハ机上ノ空論ニアラザルト云フ意味ニ於キマシテ、大正十五年合同ノ際ノ點ヲ立證サレマシタト云フコトニ對シマシテハ、非常ナル敬意ヲ拂フ者デアリマス、左様ナ意味ニ於キマシテ、事實ニ於テ運賃ガ輕減サレルト云フ所ニ目的ヲ置カレテ居ルト云フコトニナリマスナラバ、恐ラク國民ノ大衆ガ之ニ對シテ反對ヲ唱ヘル者ハ何等ナイドラウト云フコトヲ、私ハ豫見ヲスルノデアリマス、此意味ニ於キマシテハ私本法案ニ絶大ナル敬意ヲ拂フテ居ルト云フコトダケハ、間違ヒハナイノデアリマスケレドモ、私ガ質サント致シマスル所ノモノハ何デアアルカト申シマス、此法案ノ本質性ノ目的ト云フモノガ、思想體系ニアルト云フコトデアリマス、即チ公益統制ヲ目的トシ、全體主義的經濟觀念ノ下ニ、本法案ガ出來テ居ルノデハナイカ、此意味ニ於テ經營ノ合理化モ出來、作業ノ統制モ出來ルト云フコトニ、進ンデ居ルノデアルト思フノデアリマス、ソコデ問題ニナリマスコトハ、常ニ計畫經濟的、或ル統制經濟的ニ、經濟機構ヲ求メル場合ニ於キマシテハ、必ズヤ茲ニ現在ノ狀態カラ言ヒマス、遺憾ナガラ我國ノ現狀ハ、是ガ官僚獨善主義ニ流レ

易キ傾向ヲ持ツノデアリマス、政府ノ狙ヒマス所ハ、經營ノ合理化デアリ、運賃ノ遞減デアリマシテモ、其執行ニ當リマシテ、往々ニシテ官僚獨善主義ニ流レテ來マシテ、サウシテ業者ノ事業ノ壓迫ヲ來シ、更ニ自由競争ヲ防止スル結果ヨリシテ、資本家或ハ事業家ノ利潤擁護ノ獨占強化ノ弊ニ陷ルト云フノガ、今日ノ此計畫經濟ニ伴フ重大ナル缺陷デアアルノデアリマス、ソコデ私ハ此點ニ關シテ、本會議デ質問シテ居ルノデアリマスカラ、細部ニ互ツテ委員長ノ許可ヲ得マシテ、御質問ヲ申上ゲテ見タイノデアリマスガ、此獨占強化ニ終ルコト、或ハ官僚獨善ニ墮スルト云フ執行上ノ問題ニ關シマシテハ、十分當局ト此處デ質疑應答シテ置クコトガ、國民ノ爲メデアルト斯様ニ考ヘマスノデ、貴重ナ時間ヲ拜借シテ、恐縮シテ居ル譯デアリマスガ、此點ニ關シマシテ私ハ少シ細部ノ問題ニナルカモ知レマセスケレドモ、所謂事業家、資本家ニ事業ヲ獨占セシメテ、サウシテ利潤ヲ強化スルト云フコトヲ、公益的ニ統制セザル限りニ於テハ、此目的ハ達シ得ナイ、斯ウ考ヘルノデアリマス、此見地カラ考ヘマシタ時ニ於テ、現在持ッテ居リマス國際通運株式會社ノ利權、及ビ指定運送店ガ持ッテ居リ

マス利權ト云フモノヲ、一般的ニ開放スル、之ヲ全體主義的ノ立場ニ於テ公益的ノ統制ヲ加味サレナイト云フコトニナルナラバ、本法案ノ目的ハ全然滅却サレルモノデアルト、斯ウ考ヘルノデアリマス、ソコデ前ニ質問致シマシタコトハ、國際通運株式會社ガ持ッ所ノ利權ガ、是ガ最も大衆ニ及ボス不當ナル點デアアルコトヲ、御伺申上ゲタノデアリマスガ、今日ハ主トシテ指定運送店ニ與ヘタル利權問題ニ關シテ、質問ヲシタイト思フノデアリマス、ソコデ成ベク總體的ニ話ヲ進メテ置キマセスト、細部ニナルト委員長カラ御注意ニナルヤウナコトニナルカモ知レマセスカラ、先ヅ總體的ノ方ノ關係デ、政府當局ガ只今石坂代議士ニ御答辯サレマシタノニ、此特權ヲ排除スルト云フコトニ對シテ、四ツノ點ガ難カシイト云フ説明ヲサレタノデアリマス、第一煩瑣デアアル、第二契約スルノニ國際通運ト契約セザル限りニ於テハ、經濟上ノ事由カラ言ッテ鐵道省ハ不利益ニ置カレル問題タ、第三ニ責任ヲ負ハセル、主體ヲ、國際通運ノ強化團體ニ置ク必要ガアル、第四ニ求償ニ應ズル所ノ經濟力ハ、國際通運ニアラザレバ持タナイノデアルト云フコトヲ説明サレ、其次ニ更ニ前カラ質問應答シテ居リマシタ斯

業ノ集約性ノ關係カラシテ、指定運送店若クハ國際運送ニ特約ヲスルノ必要ガアルト云フ、御説明ニナッテ居ルノデアリマス、順次是等ノ點ニ關シマシテ質問ヲ試ミテ見タイト思ヒマス、煩瑣デアルト云フコトヲ主張サレテ居ルノデアリマスガ、此煩瑣ナリヤ否ヤト云フコトニ關シマシテハ、各驛毎ニ前ニ公認運送店ノ際ニ、契約ヲ爲サツテ居ツタノデアリマス、其際ニ於テモ何等煩瑣ノ事由ハナカッタノデアリマス、無理ニ國際運送ト御契約ヲサレヌデモ、驛毎ノ免許店組合ト契約サレテモ、何等煩瑣デハナイノデアリマス、公認運送店ノ時代ニ於キマシテハ、或ル一店ト契約シテ居ツタノデアルカラ、組合全體ト契約シテ居ツタノデアナイト云フヤウナ御答辯ヲ、前ニサレテ居リマスガ、私ノ聞ク範圍ニ於テハ公認運送店組合ノ代表者ト、御契約サレテ居ツタノデアリマス、是ハ個人關係デアリマシテモ、實際ハ組合ヲ代表シテ居ツタノデアリマス、之ヲ政府當局ハ認メラレテ、其背後ハ組合代表デアルト云フコトヲ認メラレテ、形式ハ個人契約ヲサレタ、故ニ其契約ヲ爲サツテモ、私ハ何等差障リハナイト思フノデアリマス、サウ云フ免許店組合ヲ作ルト云フコトニ關シマシテ、政府ガ御方針ヲ御立テニナ

ルナラバ、何モ國際運送ノミ、或ハ指定運送店ノミト、下請契約ヲ爲サル必要ハ私ハナイト思フ、此點ニ關シマシテ當局ガ免許店組合ヲ作ラスト云フ御方針ニナラレナケレバ別ナノデアル、此時ニ御質問シテ見タイト思ヒマスコトハ、北海道ノ非指定運送店ガ、商業組合ノ規定ニ依リマシテ小運送組合ヲ作ラウトシタ場合ニ、當局ハ之ニ對シテ何故御反對サレタカ、此點デアリマス、商業組合ト云フモノヲ結成スルコトニ依ッテ、金融機關ト云フモノモ完備シテ、ソレニ依ッテ初メテ經營ノ合理化ガ出來ルノデアアリマスマイカ、私ハ結局日本通運株式會社、若クハ指定運送店トノミ契約サレルト云フコトト較ベテ、免許店組合ト御契約サレルト云フコトハ、何等煩瑣デハナイ、又免許店組合ヲ作ルト云フコトハ、組合員ガ希望シテ居ル、商業組合ノ規定ニ依ッテ成ベク作リタイト云フコトヲ、非常ニ希望シテ居ルノデス、其希望シテ居ルノヲ抑ヘテ、作ラセナイヤウニサレテ、サウシテ商工大臣ニ對シテ、ソレハ非常ニ困ルト云フ答申ヲ鐵道大臣ハ爲サツテ居ル、斯ウ云フヤウニ結成ヲ希望シテ居ルモノハ、阻止シテ居ラレルガ、其結成ヲサセテ、前ノ公認運送店ノ如ク特約サレテモ、一ツモ煩瑣性ヲ

持ツモノデハナイト思フノデアリマスルガ、此點ニ關シテハ、ヤハリ煩瑣デアルカラ、ドウモナラスト御考ヘニナルノデアリマスカ、其他ノ理由ガアツテ、サウ云フ御契約ヲ爲サラスノデアアルカラ、先ヅ御問ヒシテ見タイト思フノデアリマス

○喜安政府委員 永山サンノ御質問ニ御答ヲ致シマスルガ、成程御話ノ如ク大正八年ニ公認運送店ト云フ制度ヲ開キマシタ際、其當時ニ於キマシテ各驛ノ運送店ト——仰セノヤウニ組合長トダサウデスガ、契約ヲシタ事例ハゴザイマス、私ガ煩瑣ダト申シマシタノハ、各驛ニ於ケル多數ノ運送店ヲ相手トシテ契約ヲスルコトガ、煩瑣デアルト云フコトハ勿論デスガ、其外ニ若シ現在ノ如ク國際運送ト云フ一ツノ相手方ヲシテ、元請ヲセシメルト云フコトニナリマスレバ、一本ノ契約デ出來マスルシ、話モ簡單ニ片附クノデアリマス、所ガ全國ニ三千七百餘アリマス驛ノ一ツ／＼ニアリマスル運送店ト、少クトモ一驛ニ付テ一ツノ契約ヲ結バナクチャナラス、ソレト色々交渉ヲスル、アアデモナイ、斯ウデモナイと言ッテ、色々話ヲスルノハ、到底其煩ニ堪ヘナイ、其事ヲ申上ゲタノデアリマシテ、永山サンノ只今ノ御言葉ニアリマシタヤウナ、

各驛ニ於ケル運送店ノ中ノ代表者ト言ヒマスカ、組合長ト言ヒマスカ、其一人トヤレバ何デモナイデハナイカト云フ御話ガゴザイマシタガ、私ノ申シマシタノハ、三千七百ノ契約ヲ結ブコトガ煩瑣デアルシ、其結ブマデニ色々ノ交渉ナリ、色々ナ経緯ガアルノデ、其煩ニ堪ヘナイト云フ意味デ申上ゲタノデアリマス、尙ホ此機會ニ申上ゲテ置キタイノハ、公認時代ニ各驛ノ運送店ニ、公認運送店組合ヲ作ラシテ、其組合長ト契約ヲシタコトガアルサウデアリマスルガ、其當時ノ成績ヲ申シマスルト、料金ガ非常ニ高ク決ツタノデ、其爲ニ利用者ガ餘リナカッタト云フ話デアリマス、詰リ是ハ配達ノ方ガ主デゴザイマスガ、其當時ゴザイマシタ今ノ宅扱制度ノ前身デゴザイマス急行便ノ利用ガ、非常ニ少カッタ、ソレハドウシテモ請負料金ガ高クナル結果、各驛ノ別ニヤルト、ドウモ旨クイカナカッタラシイノデアリマス、是ハ相當古イ話デゴザイマシテ、ホンノ私共ノ聞及ンデ居ル程度デゴザイマシテ、餘リ正確ニ調べテ申上ゲル譯デハゴザイマセヌ

○永山忠則君 成ベク議論ニ互ル點ヲ避ケタイト思ヒマスガ、私ノ申上ゲマシタノハ、各驛毎ノ運送店ノ各別ノ御契約ト云フ意味

デハナイノデアリマシテ、各驛毎ニ驛組合ヲ作ラセルト云フ意味デアリマスケレドモ、ソレヲ一步譲リマシテ、喜安次官ノ御話デ、一本ノ契約ノ方が最モ適正ダト仰シヤルコトヲ、假ニ認メルト致シマシテ、サウ致シマスト、全國ノ免許店組合ト云フモノガ茲ニ出来マシテ、其免許店組合ト、一本ノ御契約ヲサレルト云フコトガ、果シテ出来ルコトデアリマセウカ、無理ニ國際通運デ一本ノ御契約ヲナサル必要ハナイノデアリマシテ、全國ノ免許店組合ト云フモノノ其代表者ト、御契約ヲサレルト云フコトガ、最モ適正デハナイカ、利權屋デナイ所ノ事業主體ト、御契約ナサルコトデアラウト思フノデアリマス、現在デモ全國ニ運送店組合ガアル、其全國ノ指定運送店組合ト、一本ノ契約デ行カウトスルナラバ、適當デアルノヲ態々避ケテ、國際通運ノ利權ヲ拂ッテ御契約サレルト云フコトノ不合理性ヲ、先ヅ第一ニ御認メ下サラナケレバナラナイト思フ、各驛ニスルト云フコトヲ一步私ガ譲リマシテモ、其點ハ御認メ下サイマシテ、將來ニ於テハ全國ノ免許店組合ト云フモノヲ中心トシテ、ソレヲ一本ニ御契約サレル、是ガ最モ適正デス、常ニ今日行ハレテ居ルト云フコトハ、中間搾取ガ多イカラ

ケナイ、本法案ノ目的ハドウシテモ中間搾取ト云フコトヲ、少ナクシナケレバナラナイ、ソコデ全國ノ免許店組合ノ結成ニ對シテ、是レ一本ノ御契約ヲスル、既ニ全國組合店ト一本デ契約ヲヤル、デスカラ、是ハモウ可能性ガナイドコロデハナイ、喜ンデソレニ應ゼントスル傾向ガアル譯デアアル、尙ホ當時運賃ガ各驛毎デ契約シタラ、高カッタト云フコトノ責任ハ、組合側ニ負ハセルト云フコトハ、是ハモウ時代錯誤ノ考モ甚シイノデ、吾々モ其當時ノ關係者デアリマスカラ、實ニ能ク知テ居リマスガ、ソレハ鐵道省自體ガ今日宅扱ヲ殖ヤサレルト云フコトニ依ッテ、今日ハ當時ノ急行便ヨリ、多ク進ンデ居ルト云フ理由ガアリマス、鐵道省自身ノ御方針カラ來ル運賃ノ關係カラ來タモノデアリマシテ、決シテ組合ガ不當利得ヲシタ譯デハナイノデアリマス、殊ニ今回ハ政府ガ運送店ニ對シテ免許權ヲ御持チニナッテ居ル譯デアリマス、サウシテ統制權ヲ御持チニナッテ居ル譯デアリマスカラ、幾ラデモ運賃ニ對シテハ、政府ノ方ノ指示通りニ從フ、所謂實權ヲ握ラシテノ契約デア

ル、相對的ノ契約デハナイ、片務的ノ契約デ終ルノデアリマスカラ、政府ノ指示通りニ行クノデアリマスカラ、運賃關係ガ高價ニナルダラウト云フヤウナ點ニ對シテハ、諒承ハ出来マセスケレドモ、ソレハ議論トシテ第二ニ置キマシテ、所謂此點ニ關シマシテ、免許店組合ト云フ全國ノモノト、一本ニ契約スルト云フコトニ關シテ、將來御考慮ヲ願ハナケレバナラヌト思ヒマスルガ、如何デゴザイマセウカ

○喜安政府委員 全國ノ指定運送店ノ組合ガ、是ハ運輸事務所別デアリマシタガ、又局別ニモゴザイマスガ、其モノヲシテ請負ハセルト云フコトニ付キマシテモ、永山サンハ現在ノ制度ハ國際通運ニ請負ハシテ居ルノハ、中間搾取ヲセシムル爲ニ、態々簡單ニ出来ルコトヲ、國際通運ヲ介シテ居ルノデナイカト云フ風ニ、御考ヘニナッテ居ルノデハナイカト云フ風ナ御言葉ガアリマシタガ、是ハ誤解デアリマシタナラバ幸デアルト思ヒマスガ、サウ云フ意味デハ勿論ナイノデアリマス、指定運送店組合ニ——今恐ラク全國デ申シマスレバ、三千七百店アル譯デアリマスガ、サウ云フ組合ニヤラセマシテ、假令ソレト契約致シマシテモ、果シテ今日ノ如ク請負料金ガ百疋ニ付テ三十錢ト云フ一本デ、ソレガ行クカドウカト云フコトニ付テ、ソレ等ノ點ガ組合員相互ノ間ノ非常ナル利害關係、金錢上ノ利害關係、

複雑ナル關係ガアル、又旨ク行クカドウカト云フコトニ付テ、私共自信ヲ持チマセヌ、ト申シマスノハ御承知ノ通り、同ジ種類ノ百疋ノ荷物ヲ三疋ナラ三疋同ジ距離ヲ運ブ場合ニ於キマシテモ、都會地ト田舎ト云フ、物價ナドノ高低ノ違ヒデアルトカ、或ハ勞銀ノ違ヒデアルトカ、或ハ又之ヲ容易ニ運搬シ得ル道路ガ、非常ニ整備シテ居ルカナイカト云フヤウナ事柄、更ニ又百疋ノ荷物ヲ一ツ持ッテ行ク場合ニハ、同ジカモ知レマセヌガ、百疋ノ荷物ガ一日ニ十カ二十シカナイ場合ト、ソコニ五百、三百アル場合トニ依リマシテ、自然違ッテ來ル、左様ナ利害關係ガ違ヒマス關係上、各驛ニ於ケル料金ガ違フト云フコトガ、私ハ原則デヤナイカト思ハレル、是ハ私モサウ云フ方面ニ付テ素人デ、寧ロ永山サンハ專門デ居ラシヤルノデスカラ、能ク御承知デアラウト思フノデアリマスガ、私共ハ其間ニ違フノガ原則デハナイカ、斯ウ云フ風ニモ考ヘラレル、サウ云フ風ナ事情ノ下ニ居リマスル各驛ノ運送店ガ、組合ヲ作ッテ居ルト致シマシテモ、今度ソレニ一本デ請負ハシメマスル場合ニ、今日ノ如ク百疋三十錢トカ三十二錢トカ、簡單ナ全國ヲ通ジタモノデ旨ク行クカ、ドウカト云フコトニ付テハ、非常ナ懸念寧

ロサウ云フコトハムヅカシイ、却テ紛糾ヲ來シハシナイカト云フヤウナ考ヘ方モ出來ル譯デアリマス

○永山忠則君 只今ノ御答辯ヲ得マシテ、私更ニ御願シテ置キタイコトハ、私ノ質問致シテ居リマスル其急所ハ、相成ベクハ本案ノ如ク公益性ヲ帶ビタ性質ノモノハ、成ベク早く通過ヲ致シマシテ、サウシテ國民ガ不安ヲ感ジテ居リマス所ノ此指定及ビ非指定運送店ノ抗爭ヲ排除シテ、經營合理化ニ依ッテ運賃低下ヲ圖ッテ貰ヒタイト云フコトガ、中心ニナッテ居リマスノデ、ソコデソレヲ觀點トシテ、當局者ニ本當ニ荷主大衆ヲ中心トシタ——指定運送店ニ捉ハレル必要ナシニ、或ハ非指定運送店ニ拘泥サレル必要ナシニ、本當ニ荷主大衆ヲ中心ニシテ、此觀點ヲ以テオヤリ願ヘレバ、結構デアリマスカラ、遠慮ナク國民大衆ニ呼ビ掛ケテ正シイ判斷ヲ得ラレバ宜シイト云フ目的ニ過ギスノデアリマスカラ、私言葉ノ關係トカ、種々ノ問題ニ對シテハ、取扱ッテ行キタクナイノデアリマスガ、第一ノ質問ノ煩瑣ト云フ問題ニ關シマシテハ、是以上申シマセヌ、大體ニ於テ一部分ニ對スル契約ハ煩瑣デアルト、斯ウ御考ヘナサルナラバ、全國ノ免許店組合ト御契約サレルト云フコ

トハ、煩瑣デナイト云フヤウニ御認メニナルノダラウト思ヒマス、唯運賃ノ關係ガ一本デ三十二錢ト決メルト云フコトハ至難デアル、斯ウ仰シヤルヤウデアリマスガ、是モ一本デ契約ナサルノデアリマスカラ、免許店組合ガ今日一本ニナッテ居リマスガ、國際運送同ジク、一本ノ三十二錢デ契約サレルト云フコトモ、何等不都合ハナイノデアリマス、ソレヲ免許店各組合ガ申合セテ、各驛デヤル譯デス、現在ノ國際運送ハ三十二錢デ請ケテ、何等金錢の煩瑣ハナイト思フノデアリマスガ、是以上其點ヲ質問ヲ致シマシテモ、議論ニ涉ルト思ヒマスルカラ、其次ニ、各驛ノ免許店組合ト契約シ、若クハ全國ノ免許店組合ト契約スル場合ニ於テ、鐵道省ハ却テ高イ賃銀ヲ拂フ傾向ニナリハシナイカ、此問題デアリマスガ、私ハ現在鐵道省ガ御契約サレテ居リマス宅扱ニ關シマシテモ、三十二錢ト云フ標準ガ一番高キニ依ッテ處斷サレテ居ルノデハナイカト云フ位ニ、考ヘルノデアリマス、先刻喜安次官ハ、此運賃ニ對スル實費調査ト云フモノガ出來テ居ラナイト云フヤウニ、仰シヤッタノデアリマスガ、是ハ相當各驛ニ互ッテ御調査ヲ爲サツテ居ル筈ナンデス、此處ニアリマスガ「國有鐵道ノ小運送問題」ト云

フモノノ小冊子ノ、最後ノ附録ニ於キマシテモ、各驛ニ對シマシテ、ドレダケ實費ガ要ルカト云フコトヲ調査シタモノガアツテ、指定運送店ト非指定運送店ト、驛長ノ妥當ト認ムル標準額ト云フモノヲ發表サレテ居ルノデアリマス、是ノ中ニモ明ニ、ドレダケノ費用ガ要ルカト云フコトハ分ッテ居ル、勿論是等ノ點ニ關シマシテハ、小口扱ノ運賃關係ニモナッテ居リマスノデ、絕對確實性ガアルトハ私考ヘマセヌ、同時ニ又此調査ガ、相當長年月ニ亙ッテ御調査ナサツタモノダトモ考ヘナイノデアリマスガ、苟モ國際運送ト集配關係ヲ、三十二錢ト御決メニナリマス時ニハ、何等カノ基準ヲ御持チニナッテ居タ筈ナンデス、又其基準デ結構ナンデス、サウ云フヤウナ關係ニ於キマシテ、私ハ決シテ其運賃調査ト云フモノガ、十分出來テ居ラナイカラ、各驛ノ契約ト云フコトハ、是ハ至難ダト云フ點ニ對シマシテモ、多大ノ疑問ヲ持ッテ居ルノデアリマス、同時ニ又各驛ノ地形ノ狀態等ニ應ジマシテ、合理的ノ契約ヲ爲サルコソ、是ガ經營ノ合理化デヤナイノデセウカ、中央部デ一本ニ纏メテ、サウシテ統制的ニ御契約サレルト云フヨリハ、各地方ノ狀況ニ應ジテ、今指定運送店ガ國際運送ト契約シテ居ル如

ク——國際運送ハ指定運送店ノ位置ニ應ジテ、所謂都市ニ於テハドウ、農村ニ於テハドウト云フヤウニ、其地形ノ狀態ニ應ジテ契約シテ居ルノデス、其合理性ヲ政府自ラオヤリニナルト云フノガ、是ガ私ハ本案ノ骨子ノ、進ンデ行クベキ途デアツテ、サウ進マナケレバナラスト思フ、デアリマスカラ、此契約ヲスルコトニ依ッテ、高キニ依ッテ契約サレルト云フ御考ヨリモ、寧ロ各驛デ、地方事情ニ應ジテ契約サレレバ、其事情ニ即シテ安キニ應ジテ私ハ契約出來ルノデヤナイカト思フ、若シ假ニ高キニ由ッテ契約ナサルト云フコトニナレバ——ソレデモ結構デアリマス、六大都市等ニ於テ、非常ニ高イ運賃ヲ取ッテ居レバ、ソレハ高クヤレバ宜シイ、併シ現在國際運送ガ指定運送店ニ拂ッテ居ルノハ、政府ノ御調査サレテ居ル如ク、誠意ノ契約ヲサレテ居ラスノデアリマス、デスカラ之ヲ是正シテ、各地方ノ狀況ニ應ジタ、地形關係ニ應ジタモノデ契約サレルト云フコトコソ、本案ノ狙ヒ處デヤナイカ、私ハ斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、如何デセウカ

○喜安政府委員 御返事申上ゲマスル度ニ、私ノ言葉ニ付テ辯明ヲ申上ゲナクチャナラナイト云フコトハ、ヨクノ私ハ申上

ガ方ガ下手ダと思ッテ、悲觀シテ居ル次第デ
アリマスガ、私ガ先程石坂サンノ御質問ニ
對シマシテ——或ハアナタデゴザイマシタ
カ、九千万兩ノ荷物ニ對シテ、鐵道省ハ二
億二千万圓ノ貨物收入ヲ擧ゲテ居ル、其九
千万兩ノ貨物ノ發驛及ビ著驛ニ於ケル所謂
小運搬ノ爲ニ、ドレ位ノ金ガ費サレテ居ル
カト云フコトハ、正確ナ調査ガナイ、斯ウ
申上ゲタ、ソレハ全體ニ付テノ調査ガナイ
ト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、併シ
ソレハ二億五千万兩下ルマイト云フコトヲ
申シマシタガ、ソレハ唯架空ノコトヲ申上
ゲタノデハナイノデアリマシテ、只今永山
サンカラ御話ノ如ク、各驛ニ於キマスル色
色ナ調査材料ヲ取りマシテ、代表的ナ驛ニ
於キマシテ、色々ナ方面ヲ考慮シテ調査ヲ
致シマシテ、其調査ノ結果ヲ綜合致シマシ
テ、或ハ一廻三圓何ガシ位ニナルノデヤナ
イカ、斯ウ云フコトガ妥當デヤアルマイカ、
少クトモソレ位ニナリハシナイカ、斯ウ云
フコトカラ致シマシテ、二億五千万兩下ラ
ヌト云フ數字ガ出テ參リマシタノデゴザイ
マシテ、只今御話ノヤウナ調査ト云フノハ、
ヤツテ居ルノデゴザイマシテ、調査ナシニ好
イ加減ナコトヲ申上ゲタ譯デハナイ、唯九
千万兩ノ貨物ニ付テ、全體ノ發驛及ビ著驛

デ、ドレ位小運搬ニ費サレテ居ルカト云フ
コトヲ、正確ニ調べ上ゲタ數字ガナイ、斯
ウ云フ意味デアリマス、其點ドウゾ御諒解
ヲ願ヒタイと思ヒマス、ソレカラモウ一ツ
ハ、サウ云フ風ニ各驛デ調査ヲ致シテ、其
調査シタ所ニ依ッテ、ドシ／＼ヤツテ行ケバ
宜イデヤナイカ、決シテ高クナル心配ハナ
イデヤナイカ、斯ウ云フ御話デゴザイマシ
タ、各驛ノ事情ニ應ジテ……理窟ハ正ニ其
通りナンデゴザイマス、其通りナンデゴザ
イマスルガ、三千七百ノ驛ニ於キマシテ、
一々其事情ニ的確ニ適合シマシタ請負料金
ヲ決メルト言ヒマシテモ、是ハ實際ニムツ
カシイコトデゴザイマシテ、是ハ餘談カモ
知レマセヌケレドモ、ヨク鐵道ヲ數キマス
ヤウナ場合ニ、用地ノ買収ヲ致シマス、帶
ノヤウナ三里モ五里モ連ツタ用地ノ買収ヲ
致シテ居リマスガ、土地ノ値段ト云フモノ
ハ、其地方々々デキチント決ッテ居ルノダカ
ラ、問題ハナイ筈ナノデスガ、ヤハリ一人
一人相手ニ致シマシテ、用地ノ買収ノ交渉
ヲシテ居リマス、東ト西カラ進ンデ參リ
マス、其兩方ガ出會ッテ、兩方ノ出會ッテ
所ヘ行クト、共同ジ村デ、同じ土地デ相場
ガ違ッテ來ル、詰リ段々話ヲシテ居ル中ニ、
隣リノ土地ガ幾ラカ特殊ノ事情ガアッテ高

クナルト、ソレニ做ッテ中々下ゲナイ、斯ウ
云フヤウナ事情ガアル、是ハモウ全然話ガ
違フコトデゴザイマスケレドモ、サウ云フ
ヤウナモノデ、理窟通りニ中々旨行カヌ
ト云フ心配ガアルノデゴザイマス、ソレカ
ラ尙ホ永山サンハ此法律ガ實施ニナリマス
レバ、鐵道省ハ監督權ト云フ絶大ノ權力ヲ
持ッテ居ルノデアルカラ、ソレデ押付ケテ行
ケバ、契約ナンカ何デモナイ、斯ウ云フヤ
ウナ御心持デナイカト云フヤウナ風ニモ、
聽取りマシタノデスガ、是ハ私共ノ方デ最
モ注意ヲ加ヘテ居ル所デアリマシテ、監督
ハ監督、對等ノ立場ニ於キマシテ契約ヲ致
シマスルヤウナ場合ニ、苟モ監督權ヲ其對
等ノ地位ニ立ッテ行動スベキ仕事ニ向ッテ、
利用スルト云フヤウナコトハ、私共能ク係
リノ者ニ注意ヲ、從來モ致シテ居リマスシ、
將來特ニサウ云フ點ハ、嚴重ニ戒メテ行カ
ナクチャナラナイと思ッテ居リマス、サ
ウ云フヤウナ意味合ニ於キマシテ、假令監
督權ヲ持チマシテモ、下請ノ請負ノ料金ナ
ンカ決メル場合ニ於テ、監督權ヲ濫用ハ勿
論、利用シヨウト云フ心持ハ、毛頭持ッテ居
リマセヌ、是ハ或ハ私ノ心配シ過ギカモ知
レマセヌガ、サウ云フヤウナ心持デゴザイ
マス

○永山忠則君 我只今ノ御言葉ヲ聽キマシ
テ、多少意ヲ強クシマシタコトハ、理論的
ニハ私ノ質問ニ對シテ首肯出來ルコトデア
ルガ、實際、實行ニ當ッテハ土地買収等ノ場
合ヲ例證シテ、中々至難デアルガ故ニ、已ム
ヲ得ナイコトデハナイカト云フヤウニ承ッ
タ譯デアリマスガ、ソコデ理論的ニ正シイ
ト云フコトヲ御認メ戴イタト云フコトニ付
テハ、私ハ敬意ヲ拂フノデアリマス、サウ
スレバ、政府ハ將來ニ於キマシテ、地方ノ實
情ニ應ジテ契約ガ至難デナイ場合ニ於テ
ハ、將來其點ニ向ッテ邁進サレルグラウト云
フコトノ、微カニ其處ニ望ヲ持ツコトニ於
テ、敬意ヲ拂フ譯デアリマスガ、私ガ特ニ
此場合申添ヘテ置キタイと思ヒマスコト
ハ、國際通運會社ト一本デ御契約サレマシ
テ、サウシテ國際通運會社ガ各指定店ト任
意ニ契約スル、ソレハ鐵道省デサヘモ困難
ダト仰シヤルコトヲ、國際通運會社ニ御委
セニナル、其一本ノ契約ヲ爲サツテ、サウシ
テ國際通運ニ殆ド強壓的ニ地方ト契約サセ
ルト云フコトハ、監督權ノ不合理の發動デ
アリマシテ、私ハ是ハ反對ニ解釋ヲスベキ
デアルト思フノデアリマス、政府ハ各驛ニ
於テ直接其地方事情ヲ考慮シテ御契約サレ
ルコソ、任意的統制デアルノデアリマス、其

任意的統制ニ關シテ若シ自己ノ利益ヲ中心トシ自我的社會性ノ見地ニ於テ契約ヲスル場合ニ於テハ、茲ニ政府ノ統制ノ發動ガ出來得ルト云フコトヲ、私ハ申上ゲテ居ルノデアリマス、デアルカラシテ一本デ契約サレテ、鐵道省デサヘモ各驛毎ニ契約ハ至難デアルト言ハレルモノヲ、國際通運會社ヲシテ之ヲ契約セシメルト言フコトコソ、事業ニ對シテ當局ハ親切味ヲ御持チニナラス、是ハ寧ろ監督權ノ不合理的ノ發動ダト云フ風ニ考ヘルノデアリマスガ、是以上此點ニ關シテハ議論ニナリマスノデ、申上ゲルコトヲ避ケタイト思ヒマス、當局ノ理論的ニハ考慮ノ餘地ガアルト云フ其御言葉ニ對シマシテ、一層ノ御研究ヲ煩シタイノデアリマス、其次ニ責任ニ關スル問題デアリマスガ、現在運送行爲ヲヤッテ居ル實體トノ御契約ヲサレルコソ、私ハ責任ヲ最モ全ウスルモノデナイカト思フノデアリマスガ、國際通運株式會社ト契約ヲスルト云フコトハ、責任ヲ負ハシメル上ニ於テ必要ダト云フヤウニ主張サレテ居ルノデアリマスガ、現在國際通運株式會社ハ實際上受託後ニ於テ、荷物ノ毀損其他ノ事故ニ因リマシテ損害ヲ生ジタ場合ニ於テハ、國際通運自ラ責任ヲ負フコトハナイノデアリマス、若

シ政府ガ左様ナ事實アリト言ハレルナラバ、御伺シタイト思フ、サウ云フ事實ハナイ、サウ云フヤウナ場合ニ於テハ、指定運送店ガ自ラ解決ヲシテ居ル、非指定運送店亦自ラ解決シテ居ル、是ハ政府ニ對シテ責任ヲ負フト云フ考ヘ方ヨリモ、荷主ニ對シテ濟マナイ、政府ノ監督權ト云フヨリモ、荷主大衆ト云フモノガ重大ナル關係ヲ持タレテ居ルノデアリマスカラ、荷主大衆ニ對シテ自ラ進ンデ責任ヲ負ウテ居ル、ダカラ國際通運株式會社ガ形式上、政府ニ合ッテ居ルト云フダケノコトデ、事實ニ於テ指定運送店、非指定運送店ガ、受託後ニ於ケル損害ニ對スル責任ハ、絕對ニ負ッテ居ラス、ダカラ無理ニ其責任ヲ負フ關係上、國際通運ト御契約サレネバナラスト云フコトヲ、私ハ見出し得ナイト思フ、此點ニ關シテ一應政府ノ御意見ヲ承レバ結構デアリマス

○喜安政府委員 宅扱貨物ノ荷主ニ對スル責任ハ、鐵道ノ輸送中ハ勿論、著驛ニ於ケル配達、發驛ニ於ケル集貨作業ニ付キマシテ、鐵道省ガ直接荷主ニ對シテ責任ヲ負ウテ居リマス、サウ云フ立前ニナッテ居ルノデアリマス、併シ多クノ下請運送店ノ間ニハ、偶々惡意ナ荷主ナドガアリマシテ、或ハ實際上ニ文句ヲ言ハナイヤウニト言ッテ、所謂話ヲ付ケルト云フヤウナコトハアリ得ルカモ知レマセヌ、アリ得ルカモ知レマセヌガ、立前トシテハサウ云フヤウニナッテ居リマス、永山サンハ絕對ニ責任ヲ下請運送店ガ負ッテ居ルト言ハレマスガ、恐ラクソレハ鐵道省ガ荷主ニ賠償ヲ拂フ、其賠償ヲ國際通運ニ求償スル、サウシマスト國際通運ハ鐵道省ニ拂ッテ置イテ、其下請運送店ニ、オ前ノ所ノ扱ガ惡イカラト言ッテ、結局ノ所ハ手落ノアリマシタ下請運送店ニ行ク、其意味ニ於テ永山サンハ絕對ニ責任ヲ負ッテ居ルト言ハレタノカトモ思ヒマスガ、鐵道省トノ關係ニ於テハ、國際通運ニ責任ヲ負ハシテ居ル譯デアリマス、サウ云フ風ニシタ方ガ求償ヲ致シマス場合ニモ簡單ニ行クカラ、又責任ヲ負擔スル能力モ、各驛ノ指定店ヨリモ充實シテ居ルカラ簡單ニ行ク、確實ニ行クト云フコトヲ申上ゲタ譯デアリマ

○永山忠則君 鐵道省ガ荷主ニ直接責任ヲ負ハレルト云フ其形式的ニ關シテハ、極メテ妥當デアリ、至當デアルト思フノデアリマス、ケレドモ實際上ノ關係ニ於キマシテ、鐵道省ガ直接荷主ニ對シテ損害賠償ヲ爲サツタコトハナイノデアリマス、隨テ又國際通運株式會社ガ、直接荷主ニ責任ヲ負ウタコトモナイ、只今御話ノ如ク結局ハ下請ノ連中ガ責任ヲ負ッテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ結果ニナッテ居ルト云フコトハ、何モ國際通運ト直接責任關係ガアルガ故ニ、御契約サレナクテモ何等差障リハナイト云フ實體ヲ、私ハ御伺シテ居ル、ソコデ求償能力アリヤト云フ問題デアリマス、ソレノ經濟能力ガ各驛組合ノ免許店デハナイノデハナイカト云フ此點ニ關シテ、ソコデ全國ノ免許店組合ト云フモノヲ御作リニナツタラ如何デアリマスカ、是ハ業主ガ要望シテ居ルノデアリマス、サウスレバ行爲ノ實體、利權屋デナク、行爲ノ實體性デアリマス、ソコデ責任ニ對シテモ自ラ合ッテ行ク譯デアリマス、斯様ナ狀態デ其免許店組合ガ結成シマスレバ、國際通運株式會社ヨリハ資本ガ大キイ譯デアリマス、會社ガ相互賠償ヲスル譯デアリマスカラ、國際通運ヨリモ、ヨリ以上ニ經濟的ノ實體ハ強化シタモノデア

アル、求償能力ガヨリ以上強イ所ノ此免許店組合ト、御契約サレルト云フコトガ、是ハ責任上ノ問題カラ見テモ、求償能力ノ問題カラ見テモ、差障リノナイヤウニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、此點ニ對シマシテモ當局ノ一層ノ御考慮ヲ戴クト云フ程度デ、質問ヲ打切りマシテ、其次ニ集約性ノ關係

カラ申上ゲテ見タイノデアリマス、現在鐵道省ガ指定運送店ニ、特權的ニ附ケラレテ

ト云フコトヲ、御説明願ヒタイノデアリマス

居リマス所ノ種類ヲ私讀上ゲテ見 マスカ

○喜安政府委員 只今八點カ九點御學ゲニ

ラ、是ガ間違ガアルカナイカラ、先ヅ御聽

ナリマシタ中デ、宅扱貨物ノ集配ヲ指定店

取願ヒタイ、一、宅扱貨物ノ集配一手請負デ

ニ下請サセテ居ル、是ハ事實デゴザイマス、

アリマス、第二ハ小荷物、手荷物ノ集配一

仰セノ通りデアリマス、ソレカラ手小荷物

手請負デアリマス、第三ハ驛構内ノ作業一

ハ必ズシモ、サウデナイサウデアリマシテ、

手請負デアリマス、是ハ即チ荷物ノ積込、

私モ實ハ詳シイコトハ存ジマセヌガ、手小

取卸シ、及貨車ノ手押作業一手請負ノコト

荷物ノ配達ハ、指定店ノミニ請負ハシテ居

デアリマス、其次ハ鐵道倉庫貨物一手取扱

ルノデハナイサウデアリマス、ソレカラ構

デアリマス、其次ハ省營自動車線發著貨物

内ノ作業ノ下請ニ付キマシテモ、同様ダサ

一手取扱デアリマス、其次ハ驛構内鐵道用

ウデアリマス、必ズシモサウデナイ、ソレ

地ノ貸付デアリマス、次ハ運賃料金後拂デ

カラ鐵道倉庫内ニ出入スル貨物ノ寄託人ノ

アリマス、即チ非指定運送店ハ驛納ヲ毎日

取扱ハ、指定店ガヤッテ居ルサウデス、ソ

スルノデアリマスガ、指定運送店ハ一箇月

レカラ省營「バス」ノ扱ッテ居ル貨物ノ積下

後ニ纏メテ支拂得ルノ便ガアリマス、其次

シニ付テモ、指定店ガヤッテ居ルサウデア

ハ無賃乗車證交付デアリマス、次ハ驛電話

リマス、ソレカラ鐵道構内ノ、驛構内ノ用

ノ長距離使用ノ無制限デアリマス、是ダケ

地ノ貸付ト云フコトニナッテ居リマスガ、是

ノ特權ヲ指定運送店ニ御與ヘニナッテ居ル

ハ必ズシモ指定店ニ限ッテ貸スト云フヤウ

ノデアリマス、是等ノ點ニ關シマシテ、是

ナ、制限ハナイト思ヒマス、ソレカラ尙ホ

ハ間違アルト云フ點ガアリマスレバ、伺

無賃乗車證ヲ交付シテ居ル、是モ事實デゴ

ヒタイノト同時ニ、此特權賦與ニ關スル理

ザイマス、ソレカラ驛ノ鐵道電話ヲ距離ニ

由ニ對シテハ、色々前ノ説明以外ニ、事業ノ

拘ラズ、無制限ニ使用サレテ居ル御話ガゴ

集約性ト云フコトヲ、多ク述べラレテ居リ

ザイマスガ、是ハ事實ニ少シ違ッテ居ヤシ

マスノデ、此點ニ關シマシテモ、如何ナル

ナイカト思フノデアリマス、御承知ノ通り

理由デ左様ナ特權ヲ與ヘラレタノデアアルカ

鐵道ノ電話ハ、鐵道專用ノモノデアリマシ

テ、ソレヲ他ノ目的ニ使フト云フコトハ、

ゴザイマス、サウ云フヤウナ機會ニ於キマ

禁ゼラレテ居ルノデアリマス、或ハ中ニ之

シテ、無賃乗車證ヲ交付シテ居ル、サウ云

ヲ濫用スルヤウナモノガ、或ハアツカモ知

フ意味ダラウト思ヒマスガ、別ニ之ニ付テ

レマセヌガ、若シサウ云フヤウナコトガア

リマスレバ、將來嚴重ニ取締ッテ行キマシ

テ、規則ニ觸レナイヤウニ致シタイト思ッテ

ハゴザイマセヌ、内規ガゴザイマシテ、一

居リマス、後拂ハ運送店トシテハ、指定店

定ノ制限ノ下ニヤッテ居ル管デゴザイマス

ニ限ッテ居ルサウデアリマス、官公衙等ニ

○永山忠則君 一々各項目ニ互ッテノ質問

付キマシテハ、後拂ヲ認メテ居ルサウデゴ

ノ煩瑣ヲ私ハ避ケル爲ニ、是等ノ特權賦與

ザイマス、若シサウ云フコトヲヤッテ居ル

ノ主タル目的、利害關係ノ最も多イ宅扱小

ナラバ、一々理由ヲ言ヘト云フ御話デゴザ

荷物、驛内、構内作業、サウ云フモノ等ガ特

イマスガ、宅扱ノ集貨配達ニ付キマシテハ、

權付ケラレル、サウシテ事業ノ性質ヲ、當

是ハ從來申上ゲタヤウナ事情デゴザイマ

局ハ集約性ニ依ルト云フコトヲ言ハレテ居

ス、ソレカラ「バス」貨物、ソレカラ倉庫ニ

ルノデアリマスガ、此點ニ關シテ御質問ヲ

出入スル荷物等ニ付キマシテモ、謂ハバ御

シタイノデアリマス、即チ是等ヲ特權付ケ

出入ノ者ニ、序デニヤラスト云フコトニナ

ラレルト云フコトニ依リマシテ、如何ニ荷

ルノデヤナイカ、ソレ位ナコトデアラウト

主大衆ガ不便ヲ負ヒ、更ニ非指定運送店ガ

思フノデアリマス、後拂ノコトニ付キマシ

瀕死ノ經濟狀態ニ壓縮ヲサレツツアルカト

テハ、是ハマア信用、信用ト言ヒマシテモ、

云フ點ニ關シテ、當局ノ認識ヲ得ラレルト

形式上役所ノ仕事ヲ下請ヤッテ居ルノダ

共ニ、將來是ニ對スル是正ヲナサルノ御方

カラ、ソレニ對スル信用ト云フ意味合カラ、

針アリヤ否ヤト云フコトヲ、質問ヲスルノ

サウ云フコトニナツタノダラウト思フノデ

デアリマス、只今種々是等ハ特權付ケラレ

アリマス、ソレカラ無賃乗車證ノコトデア

ルト云フコトニ對シマシテハ、總體的ニ付

テ御認メニナッテ居ルノデアリマスルガ、部

分的ニ小手荷物ハ必ズシモ非指定運送店ニ

シテ居ル關係上、色々打合せガゴザイマス、

於テ、扱ハセナイ譯デハナイ、構内作業モ

鐵道省デ會議ヲ開ク爲ニ呼ブヤウナコトモ

非指定運送店ニ扱ハセナイ譯デハナイト、

仰シヤッテ居ルノデアリマスガ、此點ニ對シマシテハ、問題ハソコナシデス、之ヲ集約的ニ指定運送店ニ全部ヤラシメルト云フコトハ、事實ハ不可能ニ屬シテ居ル事實ナンドアリマシテ、非指定運送店モ手傳ッテ居リマスガ、手傳ッテモ料金ヲ貰ッテ居ナイ、指定運送店ヲ集約セシメタト云フコトハ、結局非指定運送店ノ事業ノ分解作用デアリマス、非指定運送店ノ事業分解ヲシテ、指定運送店ノ事業ニ集約ヲセシメテ居ル譯デアリマス、ソコデ非指定運送店ハ、勞力ト云フモノノ合理性が見出セナイカラシテ、ソコデ非指定運送店ノ餘剩能力ヲ手傳ハシメテ居リマス、譬ヘテ申シマス、驛ノ構内作業ノ問題デアリマスガ、貨車ノ手押シト云フノガアル、貨車ノ手押シト云フノハ、相當多數ヲ用ヒナケレバ、手押シガ出來ヌ、ソレデ大都市ノ方ハ兎モ角ト致シマシテ、農村方面デハ貨車ノ手押シハ、指定運送店ノ仲仕ダケデハ到底出來ナイ、ソコデ非指定運送店ノ仲仕ガ手傳ッテ、貨車ノ手押シヲスル、或ハ荷物ノ積下シヲヤルノデス、積シダリ下シタリヲ、非指定運送店ガ手傳フノデアリマス、ソレハ迅速、鄭重、確實ト云フコトヲ中心ニサレテ居ルノデアリマス、餘剩勞力ガアレバ非指定運送店ノ

者ガ手傳ッテ居ル、百箇扱ッタ中デ、五割手傳ッテ居ル、其五割ト云フモノヲ手傳ッテモ、非指定運送店ノ仲仕ニハヤラズニ居ル、サウシテ指定運送店ガ、ソレヲ手傳ッテ貰ウタ料金マデ儲カシテ居ル、ソレダケハ不勞所得ヲヤッテ居ル、ソコモ仲仕間ノ對立ト云フコトガ起キテ居ルノデアリマス、是ガ事業ヲ集約セシメルト云フコトガ、結局非指定運送店ノ分解作用デアルト云フコトニナッテ來テ、勞力ノ合理性ト云フモノガ生ジテ來ナイ、事業ノ統制強化ヲヤッテ、サウシテ運賃ノ低減ヲ圖ラウト云フコトニナレバ、即チ驛構内ノ作業ト云フモノハ、今度運送店組合ノ仲仕ニ對シテ、之ヲ合流セシメテヤラセルト云フコトガ、事業ノ一番合理性デアリマス、之ニ依ッテ運賃低減ヲスル所ノ、冗費節約ト云フモノガ出來ルノデアリマス、所ガソレヲヤラズニ、唯指定運送店ナドニ之ヲ開放サレルト云フコトガ、今日事業ヲ極メテ不合理ニサシテ居ル、サウシテ仲仕ノ運賃ト云フモノガ、非常ニ違ッテ居ルノデス、サウ云フ結果ニ於キマシテ、私ハ此處デ鐵道省ガ發表サレテ居リマス所ノ小口扱デモ、指定店ト非指定運送店ト、ドレダケ實費ニ於テ違ッテ居ルカト云フ問題ニ關シマシテモ、第一ニ指定店ガ、換算百「キロ」

當リノ集貨料ト書キマシテ、最高ガ東京驛外三十四驛ニ對シテ御調べニナッタノガ三十五錢四厘デアリマシテ、最低ガ二十五錢三厘デアリマス、標準ガ二十九錢二厘デアリマス、其中運送店ノ手數料ガ十五錢二厘デアリマス、ソレデ集荷下拂ガ十四錢デアリマス、又驛長ノ妥當ト認メル所ノ標準ガ二十錢六厘デアリマス、其中驛長ノ妥當ト認メル所ノ運送店ノ手數料ガ十二錢六厘、集荷下拂ガ十四錢デアリマス、ソコデ是カラ見マシテモ、驛長ノ妥當ト認メルト云フ點ヨリハ、指定運送店ガ高イノデアリマス、更ニ非指定運送店ヲ見マス、換算百「キロ」當リ集荷料ガ最高ガ二十九錢、指定運送店ハ三十五錢四厘デアリマス、同ジ驛デアリマシテモ、運送店ノ手數料ガ十二錢ニナリマシテ、ソレカラ集荷下拂ガ十二錢七厘ニナル、ソレデ指定運送店ノ仲仕ハ十四錢貰フノデアリマスガ、非指定運送店ハ十二錢七厘貰フ、斯様ニ指定運送店ト非指定運送店ノ仲仕ノ貰フ賃銀ガ違ッテ來ル、ソコデ仲仕ノ爭鬭ガ起キル、荷主ハ爭鬭ヲシテ居リマセヌ、仲仕同志ト云フモノハ非常ナ相尅ヲ來シテ居ル、而モ茲ニ問題ニナルコトハ、現在ハ比較的緩和サレタト云フノデアリマスガ、荷物ノ積下シニ關シテ、順序顛倒ト云フコト

ガ仲仕間デ行ハレテ居ル、指定運送店ガ扱ッテ居ル荷物ハ、非指定運送店ヨリ先ヘスルト云フ傾向ガアッテ、之ガ爲ニ或驛デハ血ヲ流ス程ノ大亂鬭マデヤッテ居ル、指定運送店ニ對シマシテハ、荷物ヲ積下ス權利ヲ與ヘテ居ルガ、非指定運送店ニハソレヲ與ヘナイ、併シ迅速丁寧ガ中心デアリマスカラ、ソコデ順序ヲ顛倒シテ、非指定運送店ガ積下場合ニ於テハ非指定運送店ノ仲仕ト指定運送店ノ仲仕トノ間ニ、爭鬭ヲ來タスト云フ實例ハ多々アル、今日此點ニ對シマシテハ、鐵道省モ餘程考慮ヲサレマシテ、御留意ヲサレテ、其弊害ノ少ナキニ向ハレテ居ルコトハ、私モ承知シテ居リマスガ、斯様ナ狀態デ、荷主ヨリモ、或ハ運送店主ヨリモ、下ニ働ク仲仕ト云フモノノ此賃銀ノ差額ヲ生ジテ居ル、ソレニ持ッテ行ッテ、非指定運送店ノ仲仕ガ手傳ッタ所デ、料金ハ貰ヘナイ、使ッテモ貰ヘヌ、指定運送店ノ仲仕ノ賃銀ヨリ高イ上ニ、仕事ヲセズシテ賃銀ヲ貰フト云フヤウナ、事業ノ所謂非合理性ト云フモノヲ、之ヲ集約的ニサレルト云フコトハ、是ハ驛、組合ト云フモノヲ同一單位ニサレルト云フコトデナケレバナラナイ、ソレデナケレバ決シテ其運賃ノ低下ニハナリマセヌ、荷主ノ方モ、ソレニ依ッテ利

益ヲ得ルノデハナイ、私ハ此法案ヲ御作りニナルト云フコトハ、恐ラクソコラニ關心ヲ御向ケニナルコトヲ信ジテ居ル、信ジテ居ルノデスガ、左様ナコトヲ言明サレルト云フコトニナルト、指定運送店ト、非指定運送店ハ、此法案ノ通過ニ對シテ、有ユル方面カラ策動ヲスルノデハナイカト云フコトヲ以テ、當局ハ躊躇サレテ居ルノデハナイカト云フコトヲ私ハ憂ヘル、公論デアリマス、正論デアリマスカラ、大ニ堂々ト所信ヲ述ベラレテ、結構デハナイカト云フコトヲ考ヘルノデアリマス、餘リ時間ヲ長クヤリマシテモ御迷惑カト存ジマスノデ、私ハソコデ引續キ申上ゲテ見タイト思フノハ、宅扱、今ハ瞬内構内作業ノ點ダケヲ言ッタノデアルガ、其次ニハ宅扱ノ問題デアリマシマス、此宅扱ヲ當局ガ宣傳ヲサレルト云フコトニ依リマシテ、鐵道省ガ第一此宅扱ニ依リマシテ……

○岡田委員長 永山君、モウ大抵打切ッテ戴ク時間ガ來マシタカラ、其積リテ論旨ヲ纏メテ御述べ下サイ

○永山忠則君 委員長ノ御氣持ハ能ク分ッテ居リマスノデ、趣旨ヲ纏メル意味ニ於キマシテ、引續キ私結論ニ漸次進ンデ行キタイト思ヒマシテ、當局ノ答辯ヲ一ツ／＼聽

キマスコトヲ茲ニ避ケテ、私最後の答辯ヲ願ヒタイト思フノデアリマスガ、ソコデ宅扱ノ關係ニ於キマシテモ、政府ハ特別小口扱ト云フモノヲ二等級ニ、前ニハ貨物ノ標準トサレテ居ッタノデアリマス、ソレヲ三等級ニ今回御下ゲニナリマシタ、三等級ノ標準ニ御下ゲニナリマシタ爲ニ、問題ハ三等級ノ綿布等ノ普通生産品ガ、小口扱デナクシテ全部宅扱ニ流レテ來タ、其上ニ一二等級殊ニ人絹ナドガ全部宅扱ニ流レテ來タ、所ガ政府ノ方ハ宅扱ノ方ノ運賃ヲ下ゲラレタ、デスカラ茲ニ流レテ來タ結果ハ、鐵道ノ收入ハ非常ニ減ルコトニナル、殊ニ廣島ニ於キマシテハ、帝國人絹アタリハ、全部宅扱ニシタ、先般新井局長ノ御話デハドウカト思ヒマス、宅扱ト云フノハ小口デアルカラシテ大シタコトハナイ、斯ウ言ハレルカモ知レマセヌケレドモ、最高ガ決メテナイ、三十「キロ」、其次ガ五十「キロ」、五十「キロ」ノ次ガ十「キロ」飛ビト云フコトニナッテ居リマスカラ、人絹及ビ本絹ノヤウナ性質ノ物ハ、各所ニ販路ヲ分散的ニ持ッテ居リマス關係上、全部宅扱ニスル、ソコデ宅扱ノ結論ト云フモノハ、何處ニ利益ヲ生ンダカト申シマス、高級品、大荷主、資本家ト云フモノガ非常ニ利益ニナッタ、利益

ニナリマシタカラ、指定運送店ト云フモノハ、結局顧客ヲ失フト云フ結果ニ陥ル、其顧客ヲ失フト云フ結果ダケデハアリマセヌ、結局然ラバ此農村方面ハドウナルカト云フ問題デアリマスガ、此點ニ關シテハ、先般課長サンカラノ御答辯ガアリマセヌノデ、私更ニ御質問ヲ申上ゲルノデアリマシマス、三等級ト云フコトニ制限サレマシタノデ、四等、五等級ノ所謂原料品、或ハ農村方面ノ雜穀類、或ハ米ト云フヤウナ關係ノ物ハ、宅扱ヲ利用出來ヌノデアリマス、デスカラ此農村關係ノ原料品ト云フモノハ、宅扱ノ恩惠ヲ受ケルコトガ少イ、更ニ一里半以上ハ取扱ハナイト云フコトニナリマシタラ、所謂都市中心ニナルノデス、勿論宅扱ト云フモノガ、運送ノ簡易化ヲ圖ラレルト云フコトニ對シマシテハ、荷主一般ハ利益ヲ得テ居ル、又上層階級以上ノ方ノ部分層ガ、非常ニ利益ヲ得テ居ル、所ガ鐵道省ノ收入ハウント減ッタ、サウシテ上層階級ノ荷主ト云フモノハ非常ニ利便ヲ得タ、ソレニ準ジマシテ、農村及ビ地形的ニ惠マレナイ山間僻地ノ者ハ、ソレト同ジヤウナ利益ヲ得テ居ラナイノデアリマス、デアリマスカラシテ、鐵道省ガ本當ニ是等ニ對シマシテ、荷主大衆ノ利益ヲ齎ラサウト云フコトヲ、

御考ヘナサルナラバ——是ハ先般御質問申上ゲマシタガ、御答辯ニナッテ居リマセヌ、ソレデ此小口扱ト云フノハ料金ガ非常ニ安い、四等、五等、六等ト云フ等級ニナリマシテ、非常ニ安い、所ガ農村、庶民階級ガ一般ニ利用スル所ノ小口扱ト云フモノハ、高クテ、而モ遅イ、而シテ六十疋ガ最低取扱斤量ニナッテ居ル、デアリマスケレドモ、農村ガ持ッテ行ク所ノ物ハ大抵二十疋カ三十疋、ソレヲ宅扱ニシヨウト思ヘバ、三等級ノ標準デスカラ、高イ運賃ニナル、サウカト云ッテ之ヲ小口扱ニシヨウト思ヘバ、二十疋持ッテ行ッテモ六十疋分ノ運賃ヲ取ラレル、サウシテドウシテモ五等級内外ヲ持ッテ居ル所ノ庶民階級、農村方面ト云フモノハ、非常ニ惠マレナイ形ニ置カレル、其上鐵道省ノ方モ利益ニナッテ居ラナイ、高級品ヲ低下シテ扱フノデアリマスカラ、鐵道省ノ方モ大シタ收入ニナッテ居リマセヌ、同時ニ庶民階級ハ之ニ依ッテ惠マレテ居ラナイ、所ガ宅扱ヲ政府ハドン／＼宣傳サレマシテ、愈々東京及ビ大阪間ニ於キマシテハ、十五時間短縮シマシテ、宅扱列車ト云フモノヲ別ニ設ケラレ、或ハ下關東京間ニ於テモ、三十時間短縮シマシテ、宅扱列車ト云フモノヲ別途ニ計畫サレルト云フコトニナリ、昨

年カラノ鐵道省ノ宣傳ト云フモノハ、モウ
索晴シイモノデアリマシテ、各驛毎ニ宅扱
ヲ扱ハザルモノハ、人ニ非ズト言ッタヤウナ
宣傳ヲサレルヤウナ狀態ニナツテ居ルノデ
アリマス、斯ウ云フ狀態デアルカラ全部宅
扱ニ荷物ガ流レテ來ルト云フ傾向ニナツテ
居ル、若シ政府ガ獨逸ノヤウニ宅扱一本デ
ヤラウト云フヤウナ御方針ヲ御持チニナリ
マスナラバ、三等級ノ運賃以外ニ別ニ五等
級ノ宅扱運賃ヲ御作りニナツテ、宅扱ヲ二本
ニサレ、農村方面ノ雜穀類、生産品或ハ庶
民階級ノ宅扱ハ、小口扱ノ最低ノ五等級以
下トシナケレバ、荷主大衆ハ利益ヲ得ナイ、
私ハ此場合ニ於テ當局ニ此點ニ付キ御質問
ヲ致シマシテモ、永ク掛ルバカリデアルカ
ラ、御考慮ヲ願ヒマシテ、宅扱ヲ若シ強化
シテ行クト云フナラバ、少クトモ三等級ノ
運賃ト云フモノヲ一方ニ置カレマシテ、小
口扱ノ五等級、六等級ノ等級ヲ置キ、此宅
扱ニ依ツテ指定運送店ハ全部顧客ヲ失ヒ、瀕
死ノ狀態ニナツテ居リマシテ、是非宅扱ヲ開
放スルト云フ方針ニ出ラレマシテコソ、初
メテ經營ノ合理化デアルト云フコトヲ、私
ハ思フノデアリマス、茲ニ政府ハ多分御進
ミニナルダラウト、私ハ豫見シマス、其目
的デ私ハ本法案ガ出ルノデヤナイカト思

フ、本法案ガ其目的デナカッタ場合、其公益
的統制ヲ加味サレヌナラバ、何等ノ價值ガ
ナイ譯デアル、私ハ政府ノ狙ヒ所ニナツテ居
ル所ハ其處ダト思フ、全體主義的經濟的統
制ノ立場ニ於テ、所謂祭政一致ノ精神ニ於
テ、神佛ニ誓フ所ノ、自我ヲ滅却シタ所ノ國
民全體ノ利益ヲ圖ルト云フ精神ノ下ニ、此
法案ヲ運用サレルモノデアルト思フ、此意
味ニ於テ恐ラク國民大衆、荷主大衆ハ喜ン
デ居ルノデアリマセウケレドモ、ドウモ政
府ノ答辯ヲ聽イテ居リマス、指定運送店
ノ方モ非常ニ宜イヤウナ御話ニナリ、非指
定運送店ニ對シテモ、非常ニ便利ナヤウナ
御話ヲサレル、サウシテ指定運送店モ非指
定運送店モ、相共ニ本法案ヲ支持シテ居ルト
云フヤウナ御説明ヲサレテ居リマスガ、茲
ニ大イニ考慮サレナケレバナラス所ハ、驛
長ト云フモノハ絕對權ヲ持ツテ居ル、デアリ
マスカラシテ、指定運送店ノ人々ハ、驛長
ノ前ニハ全ク頭ノ上ラヌ形ニナツテ居リマ
スカラ、驛長ノ指一本デ彼等ハドウスルコ
トモ出來ナイ、唯、唯々諸々トシテ之ニ贊
意ヲ表スルト云ッタヤウナ狀態モアル、サウ
云フヤウナ所謂官僚「デモ」ト申スカ、是等
ノ狀態モ相加ヘテ、當局ハ贊意々々ト稱サ
レテ居リマスガ、其心ヲ解剖シタ場合ニ於

テハ、不安ヲ持ツテ居ルノデアリマスカラシ
テ、私ハ極言致スト、指定運送店モ不安ヲ
持テバ、非指定運送店モ不安ヲ持ツト云フ
狀態ニナツテ居リマシテ、茲ニ當局ハ、ハッキ
リ此法案ハ今日ノ經濟組織ガ獨占主義ニ流
レテ居ル、其獨占資本主義ト云フモノヲ是
正シ、所謂國家ノ統制經濟下ニ於テ公益的
統制ヲ加ヘテ、全體主義的經濟組織ニ進
デ行ク所ノ前提デアル、ソコニ重點ヲ置イ
テ將來過誤ナカラシムベク行クノダト云フ
コトヲ、ハッキリ確信アッテ御説明ヲ願フト
云フコトニ依ツテ、初メテ國民ハ安心スル
ノデハナイカ、併シソレニ對シテハ官僚獨
善的ノ結果ニ流レマシテ、全體主義的統制
經濟ト云フモノハ、却テ過去ニ於ケル封建
政治ノ武士階級ノ斬捨御免ノ結果ニ終ルト
云フヤウナコトガ、非常ニ憂慮サレテ居ル
點デアリマシテ、是等ノ點ニ關シマシテハ、
他ノ委員カラ隨分追究モ致シマシタシ、尙
ホ御研究サレルコトデアリマセウカラ、今
日ノ此政府ノ案ガ資本主義ノ獨占強化ニ終
ラナイヤウニ、荷主大衆ノ至便ヲ齎ラスト
云フ所ニ、觀點ヲ持ツテ行カナケレバナラ
ヌ、ソレハ即チ此法案ヲ作ラナケレバナラ
ナカッタ原因ハ何處ニアルカ、指定運送店ノ
特許強化、或ハ國際通運株式會社ニ此利權

ヲ享受セシメテ居ル點デアル、之ガ爲ニ相
剋ガ起キタ、是サヘナケレバ自由公平デ結
構デアル、指定運送店ハ驛長ト云フモノノ
命令一下ニ於テ、動イテ居ル、併シ荷主大
衆ガ批判シテ居ル、政府ニ對シテ責任上免
許ヲ受ケ居ルガ故ニ、政府ヲ怖ツテ居ルノデ
ナクシテ、運送店ト云フモノハ政府ヨリモ、
荷主大衆ヲ怖ツテ居ル、其荷主ガ牽制シテ居
ル、事故ヲ起シタ時ニ自分ガ責任ヲ負ハズ
ニ、何トカシテ元請デアル所ノ國際通運株
式會社ニ責任ヲ負ハシテヤルト云フ氣持ハ
持タヌ、ナゼ持タヌカト云フト、可愛イ荷
主ニ對シテ責任ヲ持ツテ居ルカラデアル、デ
アルカラ非指定運送店ガ今日非常ニ發達ヲ
シテ居ルト云フ實體ハ、何ヲ物語ツテ居ル
カト云フトニ對シテハ、御分リニナルデ
アリマセウ、非指定運送店ハ絕對責任「サ
ービス」ト云フコトヲヤツテ居ル、絕對「サ
ービス」ト云フモノハ、荷主ノ責任ニ依ツテ生ズ
ル所ノ損害、自己ノ責任デナクテモ、ドンナ
場合ニデモ、其荷主ニ對シテハ絕對責任ガ
アル、其代リニ多ク料金ヲ下サイト云フノ
デ、料金高價絕對責任「サービス」ト云フノ
ヤツテ居リマス、或ハ區域外ノ「サービス」ヲ
ヤツテ居リマス、非常ナ遠距離ノ「サービス」
ヲドン／＼自轉車デヤツテ居ル、或ハ時間

「サービス」——夜ハ遅ク迄、朝早ク起キテ時間ノ「サービス」ヲヤツテ居ル、又迅速「サービス」ヲヤツテ居リマス、有ユル是等ノ「サービス」ニ依ッテ荷主大衆ハ喜ンデ居リマスカラ、荷主ガ牽制ヲシテ居ル、政府自體カラ申セバ、是ハ特權ヲ享受サセズニ置キサヘスレバ、自由營業デ結構デアル、之ニ對シテ強制的ニ政府ガ免許ヲ與ヘルト云フ、ソレ自體ハ本質的ニ誤ッテ居ルケレドモ、現在政府ガ特權ヲ享受シタノデアルカラ、之ヲ是正スルニハ此法案ヨリ外ナイ、此誤マレル相剋ト云フモノヲ是正スルト云フノニハ、政府ハ之ヲ以テ行クヨリナイ域ニ到達シテ居ルノデアリマスカラ、其誤レル相剋ト其鬭爭ト云フモノハ、政府ハ何處マデモ是正スル方針ノ下ニ、之ヲヤルト云フコトヲ、ハッキリ御言明ヲ爲サルコトニ依ッテ、初メテ荷主大衆、或ハ非指定運送店ニ捉ハレズ、又指定運送店ニ捉ハレズ、本當ニ國家、國民ノ全體利益ノ立場ニ立ッテ、是ガ運用サレルト云フ點ニ關シマシテ、御意見ヲ聽イテ居リマシタラ、又アトカラ何カ言ヒタクモナリマスガ、特別ナル點ガアリマスレバ、御意見ヲ聽イテモ結構デアリマス、十分當局ノ御考慮ヲ煩シマシテ、委員長カラ折角ノ時間ヲ與ヘラレテ戴キマシタノデスカラ、

私ハ本案ノ目指ス所ニ付テハ、非常ニ當局ニ敬意ヲ拂ッテ居ル、唯實行ニ關シテ官僚獨善的ニ陷ラナイヤウニ、サウシテ更ニ資本的ノ強化ニ行カナイヤウニト云フコトヲ申上ゲマシテ、私ノ質問ハ打切りタイト思ヒマス

○平野委員

マダ大臣ガ御見エニナリマセヌノデ、私ハ大臣ヘノ質問ハ今日デナク、

何レ此案ノ審議ノ終了間際ニ、我黨ノ立場ニ於テ申上ゲマス、其點ハ左様御斷リシテ置キマス、申上ゲル迄モナイノデアリマスガ、此間モ私愚見ヲ申シタ通り、此法案ハ少クトモ憲法ノ精神ニ悖ル法案デアリマス、其意味ニ於テモ我々ハ此審議ニハ、餘程慎重ヲ期サナケレバナラス、此點ハモウ申上ゲル迄モアリマセヌガ、同時ニ新立法デアアル、改正法律案ト云フヤウナモノデアアルナラバ、少シソコニ審議ノ根據ガ出來テ居ルカラ、改正ノ要點ニ付テ審議スレバ宜イ、審議ノ範圍ガ狹クナッテ居ル、是ハ憲法ニ幾ラカ背反スル嫌ヒノアル法律デアルト共ニ、新立法デアアル點カラ言ッテモ、ドウシテモ我々ハ此委員會ニ於テ、有ユル觀點カラ、此法案ニ付テノ審議ヲ行ハナケレバナラス、是ハ速記録ニ殘リマス、將來此法案ノ運用サレル場合、又紛淆ノ起ッタ場合ニハ、

自ラ速記録ガ物ヲ言フノデアリマス、其意味ニ於テ幸ヒ事務ノ方モ非常ニ熱心ニ懇切ニ御説明下サルノデアリマスカラ、委員長モ其御積リデ、決シテ吾々故ラニ議事ヲ遅延セシメヨウト云フノデアリマセヌ、由來衆議院ノ委員會ノ兎角ニ輕ンゼラレテ、吾々議會政治ノ信用ニ對シテ世間ニ幾分議論ノアルノハ、斯ウ云フ點ガラウト思フ、特ニ斯ウ云フ立法ニ對シテハ、私共ハ特ニ勉強シテ議事ニ掛ッテ居リマス、決シテ議事ヲ妨害シテ居ルノデハナイ、出來ルダケ慎重懇切ニ審議ヲ進メタイト云フノガ、私ノ趣意デアリマス、政府モ此意味ニ於テ後日ニ此法律ノ精神ヲ吾々ガ解釋スル場合ノ資料トシテ、御懇切ニ御答辯ヲ願ヒタイ、私ハ小運送ニ付テハ素人デアリマス、又運輸事業ニ付テモ素人デアリマス、併シ吾々議員トシテ此法案ニ對スル根本觀念其他ニ付テハ、吾々相當ニ論議ノ餘地ヲ持ッテ居リマス、ソコデ私ノ承リタイトハ、幸ヒ陸軍ノ政府委員モ御見エニナッテ居リマシテ、御手空キノヤウデアリマスカラ、一應伺ッテ置キタイノハ、此提案ノ理由ノ中ニ、軍事上ノ必要ト云フコトガ僅カデアリマスカラ、五六項ニ亙ッテ述ベラレテ居リマス、簡ニシテ要ヲ得タト言ヒマセウカ、吾々素人

ニハ此程度ニ於テハ軍事上ノ必要ト云フコトガ那邊ニ在ルカ納得出來ヌ、陸軍ノ方々ハ狹義國防、廣義國防ト云フ言葉ヲ用ヒラレマスガ、蓋シ此小運送ニ對スル軍事上ノ必要ト云フコトハ、小學校デ點ヲ與ヘサヘスレバ宜イ、甲ノ下ヲ與ヘルトカ、乙ノ中ヲ與ヘルトカ云フヤウナ程度デ、廣義國防ノ中ノ狹義國防ト云フ意味デ、茲ニ謳ハレテアルノガラウト思ヒマスガ、此趣旨ノ程度ニ於テハ、軍事上ノ必要ト云フコトニ付テハ、吾々ハ納得ガ出來マセヌ、何レ皆様ノ有セラレテ居ル抱負モアルカラ、若シ之ニ依ッテ軍事ノ秘密ニ關スルナラバ、宜シク委員長ハ秘密會ヲ御開キ下サレバ宜シイ、吾々國民トシテ一朝有事ノ際ニ於テハ、銃後ノ備ヘヲ爲スベク、吾々ノ責務トシテ、出來ルナラバ一ツ、若シ機微ニ涉ルコトガアリマスカラバ、陸軍政府委員カラ委員長ニ御注意ニナッテ、秘密會ニシテ御話下サイ、此程度デハ納得出來マセヌ、軍事上ノ必要ト云フコトニ於テハ、此三下り半のナ趣旨御説明デハ、吾々ハ分リマセヌ、此點ヲ陸軍政府委員ノ懇切ナル御説明ヲ願ヒマス

○山脇政府委員 總括的ニ陸軍ガ何故此法案ヲ希望シテ居ルカ、サウ云フ風ニ申上ゲタイト思ヒマス、戰時ニナリマスルト、一

般ノ輸送ガ輻湊スルト云フコトハ、是ハ申
スマデモナイコトデゴザイマスガ、軍需品
ノ輸送ガ非常ニ多クナルト云フコトモ、是
ハ御想像下サルコトダト思ヒマス、然ルニ

意味ニ於キマシテ、確實ナル業者ガ統轄ヲ
セラレルト云フコトハ、陸軍トシテ最モ希
望シテ居ル所デアリマス

○平野委員 陸軍ノ政府委員ノ御説明ハ簡

一方自動車デゴザイマス、或ハ車馬デ
ゴザイマス、トカ云フモノハ、減少スル傾向
ニアルノデゴザイマス、ソコデ戰時ノ軍需
品ノ輸送ヲ色々計畫シテ見マスルト、停車
場ニ貨物ガ山積スルヤウニナリハシナイダ
ラウカ、或ハ又停車場ニ持ッテ行ク貨物ガ、
中々思フヤウニ捌ケナイノデヤナイカト云
フコトガ、大イニ當局トシテハ心配デゴザ
イマシテ、之ガ爲ニ平時ハ相當綿密ナ研究
モシ、計畫モシテ居ルノデゴザイマス、此
法案ニ依リマシテ、小運送ノ業者ト云フモ
ノモ非常ニ確實ニナリマスシ、又統轄會社
ノヤウナモノモ出來ルト云フコトニナリマ
スカラ、平時カラ相共ニ研究ヲシマシテ、確
實ナル相手ト、確實ナル戰時ノ計畫ガ立案
出來ルノデゴザイマス、又例ヘバ自動車ノ
ヤウナモノニ致シマシテモ、大體ノ徵發ノ
數モ豫定ガ出來マスノデ、極ク忙シイ所ニ
ハ、陸軍ノ手デ徵發シマシタモノヲ持ッテ
行ッテ、或ル期間之ヲ使ハスト云フヤウナ
計畫マデ致シマシテ、戰時ノ萬全ヲ期スル
コトガ出來ルト思ッテ居リマス、サウ云フ

立ニ依ッテ統制強化サレ、サウシテ運送店
ノ從業員其他ノ平素ノ訓練ナドモ出來テ、
イザ非常時ニ當ッテ徵發スル、或ハ軍需工
業ノ生産激増ト云フ場合ニ、之ヲ驛ニ持ッテ
行ッテ、驛ニ山積シタ物ヲ捌カス意味ニ於
テ、ドウシテモ必要ダ、是ハ此法案ヲ俟ツ
マデモナク、若シ萬一ノ場合ニハ吾々仲仕
ニナッテモ、是ハ軍事上ノ必要ヲ認メネバ
ナラスシ、又陸軍ノ輜重ノ大部隊ガ仲仕ヲ
俟ツマデモナク、輜重ノ訓練ニ依ッテ斯様
ナコトハ圖リ得ラルベキモノデアル、圖ラ
ザルベカラザルモノデアル、唯是ダケノ、
運送店ノ從業員ノ訓練其他ガ必要ダカラト
云フ程度ノモノデハ——陸軍ノ是ガ提案ノ
趣旨其他ニハ、重大ナ關心ハ持ッテ居リマ
スガ、寧ロ私共ハ今ノ御説明ニ附隨シテ
ノ「トラック」ノ問題ダラウト思ヒマス、是
ガ徵集其他ニ於テ、イザト云フ場合ニ非常
ニ重大視サレ、又徵發ニ供セラレル場合モ

アリマセウシ、吾々ノ觀念トシテハ何レ内
亂ト云フコトハ考ヘラレマセヌ、必ズ外地、
其他滿蒙國境トカ、滿洲トカ、サウ云フ方
面ニ於テノ非常時トシカ考ヘラレヌノデア
リマスカラ、其貨物ノ本當ノ運送ハ、或ハ
是ハ海軍デモヤラナケレバナラス、海相モ
御考ヘニナラナケレバナラスト思ヒマス
ガ、寧ロ陸軍トシテ御考ヘニナル點ハ、戰
時、非常時ニ於ケル運輸關係、其觀點カラ
行キマスルト云フト、貨物自動車、「トラッ
ク」ト云フコトニ、私ハ餘程重大ナル關心
ヲ御持チニナラナクテハナラスト思フ、此
點ニ付テ陸軍ノ御抱負——是ハ何レ動員計
畫ニモ觸レルコトデアリマセウカラ、ソレ
マデ私ハ御伺致シマセヌ、ドノ位ノ臺數ヲ
陸軍デハ戰時ニ於テ必要トスルカ、現在私
ノ見ル所デハ、鐵道省ノ貨物自動車ノ運輸
ト云フモノト、陸軍ノ御考ニナッテ居ル所
トハ、背反シテ居ルモノト思フ、私ハ是ハ
アリ勝チノコトデ、例ヘバ海運政策ニシテ
モ内地ノ遞信省ト外地ノ、植民地ノ間ニ非
常ニ喰違ヒガアル、鐵道省ノ諸君ハ或ハ陸
軍ノ要求ニ應ズベク、多々益々是ガ施設ヲ
圖ル、斯ウロデハ言ヘマセウ、實際ハサウ
デヤアリマセヌヨ、アナタモソレハ御承知
デセウ、此點ヲ、私共臺數ハ——是ハ何レ

動員計畫ノコトニモナルノデアリマスルカ
ラシテ、ソレ迄質問ハシマセヌケレドモ、凡
ソ陸軍ノ希望セラル、「トラック」數ト云フ
モノハ、ドノ位ノモノデアリマスカ、其「ト
ラック」ニ對スル御所信ヲ伺ヘレバ幸ヒダト
思ヒマス

○山脇政府委員 此法案ヲ陸軍トシマシテ
御相談ヲ受ケマシタ時ニ、第一ニ私達ノ心
配致シマシタノハ、今ノ仰セノ通りノ自動
車輸送ノ問題デゴザイマシタ、是ハ其後兩
省ノ間ニ色々研究ヲ致シマシテ、先ヅ其不
安ハナイ、寧ロ自動車ノ如キハ改善セラル
ルデアラウト云フ考ニナッテ居リマス、今
後ハ能ク密接ニ連絡致シマシテ、此問題ニ
付テ研究ヲ進メテ行カウト、斯ウ云フ申合
セニナッテ居リマス、ソレカラ「トラック」ノ
數ノ問題デゴザイマスガ、是ハドウモ數ハ
申上ガ兼ネマス、先達テ貴族院デモ陸軍大
臣カラ此問題ヲ簡單ニ御答辯ニナッタノデ
アリマスルガ、現在民間ニ保有シテ居リマ
ス自動車ノ——是ハ全部ノ色々ナ自動車デ
アリマスガ、自動車ノ數ノ數倍ニ達スルコ
トヲ、戰時ノ徵發量カラ考ヘマシテ、陸軍
ハ希望シ、又之ヲ目標トシマシテ、進ンデ居
ル次第デゴザイマス、數ノ問題ハ到底此處
デ申上ゲルコトハ出來マセヌ、御諒承ヲ願

ヒマス

○平野委員 一應諒承シマシタガ、サウスルト吾々ハ斯ウ云フ意味ニ解釋シテ、此法案ニ對シテ宜イモノカ、今一應念ヲ押シテ置キタイト思ヒマス、今吾々ノ危惧スル所ハ、此法案ノ實施サレタ晩、非指定ト云フモノハ段々ニ淘汰サレテ、大手、搦手カラ淘汰サレテ、結局鐵道當局ガ二十年來理想トセラルル扱ヒ宜イ一驛一店ニ近イ所ニ、

ヲ更ニ二店三店ニシ、仲仕等モ豫備増員モ出來ルダケシテ、戰時、非常時ニ備ヘテ置クコトガ、陸軍ノ考ヘラレル所ト吾々ハ解釋シテ宜シウゴザイマセウカ

○山脇政府委員 陸軍ト致シマシテハ、平時ノ經營ニ關係シマスヤウナ點ニハ觸レル

ハ、持ッテ居リマセヌ、輻重隊アタリノ御話モアリマシタガ、是ハ事實使用スルコトハ不可能ダラウト思ッテ居リマスガ、現在ノ所、人ノ問題ニ付キマシテハ、ソレ程計畫シタリ、心配ハシテ居ナイノデアリマシテ、大部分ハ輸送「トラック」ノ臺數ニ付テデアリマス、ソレハ先程申上ゲタ所デアリマス

○平野委員 鐵道省ヨリ御出シニナリマシタ資料ノ中デ「軍事上ヨリ見タル小運送」ノ項目ノ中ニ「平時ニ於テ小運送作業ノ統制、從事員ノ訓練、小運送用具ノ整備」トアリマシテ、寧ロ小運送用具ト云フモノガ從ニナッテ居リマシテ、主トシテハ、小運送作業ノ統制、從事員ノ訓練ト云フコトニ、重點ガ置カレテ居ルデハナイカト思ヒマス、平素ノ此方面ノ營業關係ニハ、陸軍ガ干與サレナイノハ勿論デアリマス、併シ鐵道省ト陸軍トノ御話合、打合せニ依ッテ、此法案ガ生レテ來タモノトスルナラバ、今言

ヲ持ッテ行クト云フコトガ主デハナイカ、成程今ノ御話デハ輻重部隊ハ使ハレナイト云フ御話デアリマス、吾々ハ寧ロ輻重部隊ヲ使ヘルモノトシテ、此法案ト、餘リ關係ナイデヤナイカト思ッテ居リマス、今ノ政府委員ノ御説明デハ、輻重部隊ハ使ヘナイト云フ、サウ云フ見地カラ行キマスレバ、一店ハ更ニ二店三店ニシテ、從業員ヲソコニ多數ニシテ、豫備員マデ置イテ、統制ヲ持ッテ行クトガ、陸軍ハ當然ノ御要求デアルト思フ、又鐵道省モ其方針ニ向ッテ行ッテ、初メテ廣義國防——私ノ謂フ狹義國防中ノ廣義國防ヲ完ウセラレルノデハナイカ、序ニ鐵道省ノ政府委員ノ御説明ヲ煩シマス

○喜安政府委員 平野サンノ只今ノ御質問ハ、幾ラカ御意見ガ混ッテ居リマスノデ、御答モ自然ニ意見メイタコトニナル處ガアリハセヌカト云フコトヲ、憂ヘルモノデアリマスガ、私ハ軍事上ノコトニ付キマシテハ、丸切り分リマセヌノデ、專門的ナコトハ陸軍當局ノ御返事ニ俟ツノ外ハナイノデアリマスガ、只今平野サンハ鐵道省デ作リマシタ印刷物ニアリマスモノヲ御引用ニナリマシテ、陸軍當局カラノ御話ト關聯セシメテ、ドウモ戰時ノ場合ヲ考ヘルト、マア極端ナ言葉ニナリマスケレドモ、平素カラ多少ノ

達ミ或ハ積下シ、其他構内運輸作業等ヲスル場合ニ、其從業員ノ訓練ヲシナケレバナラス、然ラバ出來得ルダケ澤山ノ豫備員、仲仕ト云フヤウナ者ハ、出來ルダケ平素多クシテ置カナケレバナラス、之ニ伴フ事務員モサウデアリマス、然ラバ陸軍ノ目指ス所ハ、斯様ニ一驛一店ト云フモノカラシテ、自ラ範圍ガ狭クナル、之ニ對シテ商賣上冗員ハ置キタクナイ、成ベク増員ハシタクナイ、統轄會社ハ尙更デアル、左様ナ場合ニ陸軍ハサウデナイ、普段カラ少シ位ハ餘分デアッテモ、營利的ニ是ガ我慢ガ出來ル範圍デ、算盤ガ採レル範圍ニ於テハ、一驛一店

ヲ持ッテ行クト云フコトガ主デハナイカ、成程今ノ御話デハ輻重部隊ハ使ハレナイト云フ御話デアリマス、吾々ハ寧ロ輻重部隊ヲ使ヘルモノトシテ、此法案ト、餘リ關係ナイデヤナイカト思ッテ居リマス、今ノ政府委員ノ御説明デハ、輻重部隊ハ使ヘナイト云フ、サウ云フ見地カラ行キマスレバ、一店ハ更ニ二店三店ニシテ、從業員ヲソコニ多數ニシテ、豫備員マデ置イテ、統制ヲ持ッテ行クトガ、陸軍ハ當然ノ御要求デアルト思フ、又鐵道省モ其方針ニ向ッテ行ッテ、初メテ廣義國防——私ノ謂フ狹義國防中ノ廣義國防ヲ完ウセラレルノデハナイカ、序ニ鐵道省ノ政府委員ノ御説明ヲ煩シマス

○喜安政府委員 平野サンノ只今ノ御質問ハ、幾ラカ御意見ガ混ッテ居リマスノデ、御答モ自然ニ意見メイタコトニナル處ガアリハセヌカト云フコトヲ、憂ヘルモノデアリマスガ、私ハ軍事上ノコトニ付キマシテハ、丸切り分リマセヌノデ、專門的ナコトハ陸軍當局ノ御返事ニ俟ツノ外ハナイノデアリマスガ、只今平野サンハ鐵道省デ作リマシタ印刷物ニアリマスモノヲ御引用ニナリマシテ、陸軍當局カラノ御話ト關聯セシメテ、ドウモ戰時ノ場合ヲ考ヘルト、マア極端ナ言葉ニナリマスケレドモ、平素カラ多少ノ

冗員ガアッテモ、用意シテ置イタ方ガ宜イノデハナイカ、其方ガ宜シイノデヤナイカト云フ御意見ノヤウニモ見エマス、是モ一ツノ見方ダト思ヒマス、私共素人デ分リマセヌケレドモ、ヤハリ戰時ニ對スル人的設備ニ付キマシテモ、サウ云フ方面ノ必要ガアル、恐ラク私共分リマセヌケレドモ、陸軍ノ豫備トカ後備トカ云フモノハ、サウ云フモノデハナイカト端的ニ考ヘラレル譯ナンデアリマス、サウ云フ見方モアルト思フノデアリマス、併ナガラサウ云フ風ニ致シマスコトニ依リマシテ、事業ニドウ云フ影響ヲ及ボスカト云フコトヲ、一方考ヘテ見ナケレバナラス、若シサウ云フ風ニ、一旦有事ノ際ニ備ヘル爲ニ、平素必要以上ノ人間ヲ備ヘテ置クト云フコトハ、事業ノ業態ニ兎ニ角好イ影響ヲ及ボス管ハナイノデアリマス、サウ云フコトニナリマス、事業ノ業態ガ好クナラナケレバ、自然今申シマシタヤウナ豫備的ナ人間ヲ抱ヘル能力ト云フモノハ減ル、結局グルグル廻リニナル譯デアリマス、デアリマスカラ、サウ云フコトモ一方ニ考ヘラレマス同時ニ、サウ云フヤウナ點ニ付テ平素金ヲ使フヨリモ、サウ云フ點ハ節約ヲ致シマシテ、設備ノ方面ニ支出ヲ惜マナイデヤッテ置イタ方ガ、實際一

且有事ノ日ニ最モ宜イノデヤナイカ、斯ウ云フ意味合ニモ考ヘラレルノデアリマス、此鐵道省デ作りマシタモノノ中ニ、從事員ノ訓練ト云フコトガアリマスガ、是ハ豫備員ヲ置イテ、豫備員ヲ訓練シテ置クト云フコトデハナイノデアリマシテ、此訓練ト云フコトニ付キマシテ、平素注意ヲ致シマスナラバ、豫備員ナンカ置カナイデ出來ル譯デアリマス、詰リ一旦有事ノ際ニ、小運送方面ノ仕事ニ從事スルヤウナ人ニ、平素ヤツテ居リマス仕事以外ノ方面ノ仕事ニ付テモ注意サス、或ハ訓練サスヤウニ、極ク卑近ナコトヲ申シマスレバ、算盤ノ彈キ方モ、平素ノ仕事ニハ關係ノナイ人間デモ能クヤラシテ置ク、或ハ又看貫ノ方法ヲドウ斯ウト云フヤウナコトモ、アリ得ル譯デアリマス、サウ云フコトヲ主トシテ申シマシタノデ、先程陸軍當局カラ御返事ガゴザイマシタコトト、此「軍事上ヨリ見タル小運送」トシテ書イテアリマスコトトハ、私共ハ餘リ矛盾ハナイヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマス、ソレカラ此點ハ御質問ハゴザイマセヌデシタガ、前會デゴザイマシタカ、前々會デゴザイマシタカ、平野サンカラ、サウ云フ御話ガゴザイマシタ、又先程モ一寸ゴザイマシタガ、主トシテ小運送業法デアラウ

ト思ヒマスガ、小運送業法ヲ作ルト云フ事トハ、憲法ニ背反スル虞ガアル、斯ウ云フ風ナ御言葉ガアツタヤウニ思ヒマスガ、是ハ私共非常ニ重要ナ御言葉ト承ッテ居ルノデアリマシテ、私共ト致シマシテハ、此法律デ、從來自由營業デアリマシタモノヲ免許營業ニ致スコトニ依ッテ、何等憲法ニ背反スルコトハナイ、斯ウ云フコトヲ確信シテ居リマス、一方私氣ニナリマシタモノデスカラ、此機會ニ辯明サシテ戴キタイト思ヒマス

○平野委員 今喜安次官ノ御辯明デハ、私

ガ如何ニモ經濟觀念ヲ離レテ、冗員マデ置イテ、陸軍ニ御奉公ヲセヨ、斯ウ云フ主張ノヤウニ御取リニナッテ居ルノデアリマスガ、如何ニ私等デモ經濟ハ離レマセヌ、運送モ營業デアリマス、サウデハナイ、皆サシノ御狙ヒ所ガ、段々ニ締メテ行ッテ、皆サシノ今ノ理想ハ一驛一店ニシテ極ク纏メ易イモノニシテ置カウト云フノガ、現在ノ御方針デアリマシテ、今度はガ出來レバ、吾吾ハ其處ニ一番疑念ヲ抱ク、此双物デ以テ今アル七千店ノ中ノ三千ヤ四千ノモノハ首ヲ臍ラレル、斬捨御免ニナル虞ガアリハセヌカ、サウ云フ危惧ノ爲ニ、吾々ハ此陸軍ノ「軍事上ヨリ見タル小運送」ト云フヲ讀ン

デ見テ、是ハ陸軍ノ必要カラ言ッテモ冗員デアル、一店ヨリ二店、二店ヨリ三店ト云フヤウナ數ニ比例スルダケ、ソレダケ餘分ガアル、先程永山君ノ話サレタ通り、現在ニ於テ構内ノ手不足ト云フモノハ、指定運送店ダケデハ出來ナイ、ドウシテモ非指定店ノ人ヲ頼ンデ來テヤルコトニナル、經濟ノ觀念カラ言フト、算盤珠カラ行ケバ、ドウシテモ一驛一店ニナレバ從業員モ統制シテ行ク、サウシテ成ベク冗員ヲ置カナクナル、別ニ冗員ヲ殊更ニ置クト云フ意味デヤナク、左様ナ場合ニ處スル爲ニハ一驛一店ト云フコトハ、軍事上ノ見地ヨリ見テ、是ハ幾ラカ相反スルモノデヤナイカ、私ハサウ云フ意味ノ豫備デヤアリマセヌ、地方ニハ青年團ガアリ消防組モアル、私ノ郷里ノ驛ノ構内デ俄カノ出水ノ爲ニ、土砂ガ一時ニドット來テ貨車ガ半分埋ッタコトガアル、此場合仲仕ヤ何カデハドウニモ出來ナカッタ、其時ニ消防組ヤ青年團ガ三四百人出テ來テ、鋤ヤ鍬ヲ持ッテ來テ、一時間バカリノ間ニ貨車ノ埋ッタモノヲ掘出シテ運輸ヲ開始シタ、イザトナレバソレダケ地方ノ消防組ト云フモノハ鐵道ニ對シテ御奉公ヲ致シマス、是ハ溫情主義ヲ以テ見テ戴キタイ、斯ウ云フ鐵道ノ非常時ノ場合ニハ、舉ッテ地方

民ト云フモノハ鐵道ニ奉仕シテ居リマス、サウシテ鐵道ニ今度吾々ガ御頼ミスル時ニハ——彼地ニ踏切ヲシテ吳レト云フ時ニハ——地方民ノ便利ヲ圖ルト云フコトニ於テハ、皆サンハ非常ニ出シ惜ミヲサレル、鐵道ノ非常時ノ場合ニハ地方民ハ純ナ考カラ、三百人モ四百人モ出テ來テ働キマスガ、其場合ニハ唯驛長ガ御苦勞サマト言フダケデ、別ニ報酬ハ貰ヒマセヌ、イザト云フ場合ニハ吾々モ共々ニ仲仕代リモ致シマセウ、軍事上ノ必要トナレバ青年團モ在郷軍人モ出マセウ、サウ云フ意味デ豫備員ヲ置クト云フノデハアリマセヌ、要スルニ一驛一店ヲ二店三店トスル數ニ比例シテ、イザト云フ場合ニ冗員ガ出來ヤセヌカ、憲法論其他ニ付テハ更ニ申上ゲマス、ソレダケ一ツ御伺シテ置キタイ

○喜安政府委員 平野サンハ此法律ヲ實施

致シマス、一驛一店主義ハ將來鐵道省ノ理想ト云フカ、目標ニシテ居ッタノデアルカラ、段々減ラシテ結局一驛一店ニ持ッテ行クノデハナイカト云フコトヲ、御心配ニナッテ居ルヤウデアリマスガ、サウ云フ考ハ毛頭持ッテ居リマセヌ、又先程平野サンハ、ロデハサウ言フケレドモト云フ御話デゴザイマスルガ、是ハドウモロデヤサウ言ッ

テ居ルケレドモ、俺ハ信頼シナイト仰シヤ
レバは何トモ仕方ガナイ話ナノデスケレ
ドモ、私共此處デロ先ダケサウ云フコト
ヲ申上ゲテ居ルノデハゴザイマセヌ、殊ニ
一驛一店ト云フノハ、ドウモ少シ本來ノ起
リカラ違フ意味ニ、世間ニ傳ヘラレテ居ル
ノデナイカト云フ懸念ガアルノデゴザイマ
スガ、是ハ度々申上ゲマシタガ、大正十五
年ニ從來運送店ガ非常ニ亂立シテ居リマシ
テ、對立抗爭、ソレハ商賣上ノ利害關係、
感情上ノ對立カラ非常ナ抗爭ヲ續ケテ、膏
ニ運送店ノ事業ガ發展シナイノミナラズ、
之ヲ利用スル社會大衆ハ、非常ニ迷惑ヲ受
ケルト云フ事實ガ、頻々トシテ起ッテ參リ
マシタ、是デハ何トモ仕様ガナイ、幾ラ鐵
道ガ鐵道運送ニ付テ骨ヲ折りマシテモ、折
角驛ノ外ヘ出タ荷物ガ、斯ウ云フ狀況デハ
イケナイ、斯ウ云フコトデ是ノ改善ヲ色々
工夫ヲ致シマシタ際ニ、ドウモ今喧嘩ヲシ
テ居リマスルモノ、サウ云フモノヲ融和サ
シテ、一纏メニシテヤッタ方ガ、各驛ニ於
ケル運送店ハ皆一緒ニナレル、從來ノ行懸
ヲ水ニ流シテ一ツニナレル、サウスレバ從
來ハ實ハ公認店トカ云フモノヲヤリマシテ
モ、何等利益ガナカッタモノデスカラ、自
然ソレハオ流レニナッタ、有名無實ニナッタ、

サウ云フ事例ニ鑑ミマシテ、ソレデハ合同
ヲシテ一驛一店ニナレ、サウスレバ鐵道省
ノ今デ言フ宅扱デアリマスガ、ソレノ下請
ヲサシテヤラウ、斯ウ云フヤウナ聲明ヲ致
シマシテ、ソレデ其時ニ此間モ申上ゲマシ
タノデスガ、約八千餘リノ運送店ガゴザイ
マシタノガ、半分ノ四千位ニ一緒ニナリマ
シタ、其時ニ一驛一店ト云フヤウナ言葉ハ、
其聲明ノ中ニ使ッテアリマシタカドウカ知
リマセヌガ、マア合同シロ、理想カラ言ヘ
バ今マデ喧嘩シテ對立シテ居ルモノガ一ツ
ニナルト云フコトダ、ソレニ鐵道省ハ下請
ヲサセテ、大イニ手ヲ握ッテ陸上運送ノ向
上發展ノ爲ニ、盡シテ行クヤウニシヨウデ
ヤナイカ、斯ウ云フコトニナリマシタ、其
時ニソレヲ世間ノ人ハ多分如何ニモ一驛一
店ト云フコトガ、鐵道省ノ絶對的ノ理想デ
アルカノヤウニ言ハレマシタ事實ガアルノ
デアリマスガ、實際ヲ申シマスルト、一驛
ニ於ケル運送店ノ數ガ一店ガ宜シイノカニ
店ガ宜シイノカト云フコトヲ研究シタ結
果、一店ガ宜シイカラ一店ヲ理想トシテ進
ムト云フ風ニ致シタ譯デヤナイノデアリマ
ス、サウ云フヤウナ行懸リヲ清算スル爲
ニ、必要ナリト認メタ手段トシテ、合同シ
ト云フコトヲ言ヒマシタノデアリマシ

テ、決シテ一驛一店ガ動かスカベカラザル最
高ノ理想デアルカラト云フコトヲ掲ゲテ、
今日又將來ニ於テモ、ソレヲ理想トシテ居
ルト云フ意味デハナイノデゴザイマス、勿
論運送店ガ過度ニ多クテ、互ニ仕事ヲ奪ヒ
合ッテ競争ラシテ居ルト云フヤウナコトデ
ハ、オ互ニ仕事ガ立行カナクナルシ、社會
大衆ニ迷惑ヲ及ボスト云フコトニナルコト
ハ、極力避ケテ行カナケレバナラヌト云フ
コトハ、申スマデモナイコトデアリマスガ、
サウ云フ意味デゴザイマスカラ、此法律ガ
實施ニナリマシタ後ニ於キマシテモ、ガム
シヤラニ淘汰ラシテ行ッテ、一驛一店ニス
ル、サウ云フヤウナコトハ考ヘテモ居リマ
セヌシ、サウ云フコトハ絶對ニヤルノデハ
ナイト云フコトヲ、茲デ言明シテ置イテ差
支ナイト思ヒマス

○平野委員 私ノ狙ヒ所ハ其言明ヲハッキ
リ、成ベクハ大臣ノオ居デノ時ニヤッデ戴イ
タラ宜カッタノデゴザイマスケレドモ、何レ
私ノ質問ハ大臣ノ御出席ノ時ニ殘サレテ居
リマスカラ、其時ニ申上ゲマス、同時ニ今
ノ憲法ノ問題ハ失禮デスケレドモ、選舉デ
苦勞ニ苦勞シ拔イテ、大衆相手ニ來ル吾々
ト、獨善主義ト言ッテハ失禮デスケレドモ、
勿論官僚堀ノ溫室デ育ッテ來タ皆サントハ、
憲法ニ對スル見解ハ違ヒマス、私ハ大臣ノ
御出席ノ時、此點ニ付テ特ニ申上ゲタイト
思ヒマスガ、アナタト今議論ハ致シマセヌ、
之ヲ能ク御考ヘニナッテ、同時ニ今ノ喜安次
官ノ一驛一店必シモ理想ニアラズ、是ノ善
惡自ラ考慮ノ餘地ガアル、此軍事上ヨリ見
タル小運送ト云フ説明ニモ、私ハ先程申シ
マシタ通り一驛一店ヨリモ、ヨリ從業員ノ
統制訓練ノ方ガ宜イ、先程ノ陸軍政府委員
ノ御答辯ニハ、成ベク營業方面ニハ干與セ
ヌ、是ハ勿論デス、併シ實際問題トシテ先程
申シタヤウニ、二店三店ノ方ガ數ニ比例シ
テ、ソコニイザト云フ場合手ガ多クナル、
現在構内ニ勤メテ居ル者ニ付テモ——陸軍
モ其點ニ付テ吾々政黨員バカリ監視ナサラ
ヌデ、ドウカ鐵道當局ニ對シテモ御監視ヲ
願ヒタイ、ソレカラ今一ツ、嘗テ仙石鐵相
ノ下ニ、皆サンガ今ハ、非常ニ理想デナイ
ト仰シヤッタガ、理想ニ近イモノヲ御計畫ニ
ナッテ、一驛一店ト云フモノニ、大體ニ於テ
全國國有鐵道附屬驛附近ノ運送店ト云フモ
ノヲ、合同セラレタノデアリマス、其爲ニ
今日ニ及ンデ來タモノハ何カト言ヘバ、一
驛一店ニ合同シタ運送店ガ、自分ノ獨占權
ニ依ッテ、咽喉元過ギレバ熱サヲ知ラズト言
ヒマスガ、鐵道デハ勿論之ガ爲ニ荷主ノ迷

惑ニナラナイヤウニト云フコトヲ、御訓示ニナッテ居ッタガ、實際ニ於テハ私ノ知ッテ居ル一例トシテハ、可ナリ獨占の弊ニ流レ、横暴モアツタガ爲ニ、荷主ソレ自身其横暴ニ憐ラズシテ、自分ガ出資シ、又當業者ガ相集マツテ、ソコニ運送店ヲ設ケタト云フノガ、其濫觴ニナッテ居リマス、ソレハ總テガサウデアリマセスケレドモ、多クハ獨占ノ弊ニ對スル矯正手段トシテ、此非指定ト云フモノガ亂立、續發シタト云フヤウニ、一面カラ見テ宜カラウ、ソレ以來ト云フモノハ此競争者ガ出タガ故ニ、今日ノ指定運送店ト云フモノガ牽制セラレ、刺戟セラレタ、「サービス」其他ニ於テモ自分ノ營業關係カラ得意ヲ奪ハレル、荷主ヲ奪ハレルト云フ點カラ、餘程「サービス」ガ好クナッテ、改善セラレタト吾々ハ考ヘテ居リマスガ、ソコヲ鐵道當局トシテ、ドウ考ヘテ居ラレルカ、御伺ヲシタイノデアリマス

○喜安政府委員 平野サンノ御質問ノ、指定店ヲ一驛一店ヅツ定メマシテ下請ヲサシテ居ル、其前驅トシテ合同ヲサシテ、運送店ノ數ガ減ツタ、サウシテ獨占ト云フカドウカ、獨占ノ弊ガ生ジテ横暴ニナツタ爲ニ、荷主ガ憤慨ヲシテ、其不便ヲ感ジテ、何等カノ形式ニ於テ所謂非指定店ヲヤルヤウニ

ナツタ、斯ウ云フ事實ニ付キマシテハ、私共

モサウ云フコトガアルト云フコトヲ傳聞シテ居リマス、併ナガラ問題ヲ大局カラ見マスル場合ニ、餘程注意ヲシテ、私共ハサウ云フモノガアルト云フコトハ認メテ居リマス、又所謂獨占ニナリマスと云フト、横暴ト云ヒマスカ、不親切ニナル傾向ガ人間性トシテアルト云フコトモ認メマシタ、併ナガラ今日ノ多數ノ非指定人ガ、果シテドウ云フ原因カラ指定人ヨリモ多イ數ガ生レテ來タカト云フコトニ付キマシテハ、是ハ餘程注意ヲシテ、悉ク獨占ノ弊ニ懲リテ、大多數ガ爲シタトモ認メラナイ、是ハ色々ナ事情ガアツテ、合同ヲ懲憑致シマシタ當時、從來カラノモノガ殘ッテ居ッタモノモゴザイマス、ソレカラ又其後續々開業致シタモノモゴザイマス、只今ノ御話ノヤウニ荷主カラ懲憑サレテヤッタト云フモノモアリマセウガ、併シソレガ大多數デアルト云フ風ニモ私共ハ考ヘテ居リマセヌ

○平野委員 私ハ今ノサウ云フコトガ必要ニ依ツテ起ツタモノハ、其數ガ澤山デアルカナイカト云フノデハナイ、サウ云フ風ニ非指定ガ出タガ爲ニ、指定ノ方デ競争者ガ現レタガ爲ニ、是ハ地方ニ能クアルコトデアルガ、自分モ反省シテ、獨占ノ弊ニ陥ラズ

ニ「サービス」ノ改善、其他ノ向上ニ貢獻シタモノハ、非指定ノ功勞ダト云フコトガ言ヘルデヤアリマセヌカ、斯ウ云フ例ガ全部デハアリマセヌガ、斯ウ云フコトヲ御認メニナルカ、或ハサウ云フコトハナイト云フノデアルカ、ソレガアルト云フノカ、ソレダケデアリマス

○喜安政府委員 私一寸聽洩シテ居リマシタガ、成程理窟ノ上カラ申シ又實際人間性ニ立脚シテ、常識的ニ判斷ヲ致シテ見マシテモ、一人デ或ル商賣ヲシテ居ルヨリモ、競争者ト云フモノガ對立シテ居ル場合ノ方ガ勉強スルト云フコトハ、當然ノコトデアリマス、指定店ガ驛前ニ一軒アリマシタ所ヘ、非指定人ガ店ヲ開キマスレバ、指定店モ從來ヨリモ一層勉強スルヤウニナルダラウト云フコトハ、是ハ容易ニ想像出來ルコトデアリマシテ、恐ラク詳シク實地ニ就テ見マスレバ、具體的ナ事例ハアルダラウト思ヒマス、私ソレハ疑ヒマセヌ、併シ平野サンノ御言葉ハドウ言フ意味合カ、私諒解シ兼ネルノデスガ、ソレヲ非指定人ノ功績ダト認メルカト云フ御話デアリマスガ、功績ト云フヤウナ言葉ハ、又色々誤解ヲ來ス懸念モアリマスガ、指定店ト云フモノガ一店アル、指定ノアル外ニ其驛前ニ非指定店

ガ更ニ出來タ爲ニ、從來指定店一店時代ヨリモ、勉強スルヤウニナルト云フ事實ハアリ得ルト思フ、同時ニ斯ウ云フコトモアリマス、非指定店ガ一店ヨリモ指定店ト對立シテ居ル方ガ、お互ニ勉強スル、其事實モアリ得ルト思ヒマス、其事實ハ否認出來ナイダラウ、極ク常識的ニ見マシテ否認出來ナイト思ヒマス

○平野委員 ソレデ結構デアリマス、次ニ自動車ノ問題デアリマス、吾々素人考デハ、陸軍ノ希望セラレルコトト、鐵道省ノ自動車交通事業法デアリマスカ、之ニ依ル取締ト云フモノガ多少喰違ッテハ居ナイカ、斯ウ云フ考ヲ持ッテ居リマス、幸ニ喜安次官ハ前ニハ監督局長デ、其方ノ「オーソリチー」デアリマスカラ、經過其他ニ付テモ一番省ノ中デ權威者デアリマス、一ツ懇切ナル御説明ヲ願ヒタイ

○喜安政府委員 私自動車ノコトハ此規則ハ、イデッタコトハゴザイマスケレドモ、一向實際ノコトハ存ジナイノデアリマスガ、先程貴族院ノ方ニ行ッテ居リマシテ、途中カラ參リマシタノデ、運輸局長カラ自動車ノコトト、此法律ト又軍事上ノ必要ト云フヤウナ意味合ト關聯シテ、御話ヲシテ居ッタヤウニ存ジマスノデスガ、實ハ先程陸軍當

局カラ御話ガアリマシタ如ク、自動車ヲ軍事上カラ申シマシテモ、發達ヲセシメナケレバナラヌト云フコトハ、吾々素人モ容易ニ諒解ガ出來ルコトデアリマシテ、實ハ此法案ヲ立案シテ居リマス際ニ、先程御話ガアリマシタ如クニ、陸軍ノ方面カラ、ドウモ此法案ヲヤッタ爲ニ、自動車ノ發達ヲ阻害スルガ如キコトガアリハシナイカ、ソレハ非常ニ心配ナコトデアルガ、サウ云フ御話ガゴザイマシタ、其際ニ於テ吾々初メ關係者ハ、サウ云フコトハ決シテゴザイマセヌ、

此法律ハ直接自動車ヲ取締ルトカ、サウ云フ意味合デハナイ、小運送業ノ健實ナル發達ヲ遂ゲシメルト云フ意味ニ於テ、ソレヲ目標ニシテ居ルノデアル、此小運送業者ガ運搬具トシテ手車ヲ使フコトモアルシ、自動車ヲ使フコトモアル、何レニ致シマシテモ小運送業ノ發達ヲセシムルニハ、運搬具ノ改良進步ヲ圖ラナケレバナラヌ、ソレデ若シ小運送業者ノ中ニ餘リ資力ガ裕カデナイヤウナ者ガゴザイマシタ場合ニハ、所謂統轄會社タル日本通運會社ガ資金ヲ心配シテヤルトカ、或ハ又運搬具、自動車等ヲ作リマシテ、ソレヲ貸付ケルトカ云フヤウナコトニ依ッテ、却テ自動車ノ利用ヲ増進スル、ソレガ驕テ小運送ノ發達ニナル、又健

實ナ營業トモナル譯デアリマスカラト云フコトヲ、實ハ申シマシタヤウナ次第デアリマシテ、其點ニ付キマシテハ本法施行後ニ於テ、陸軍當局トモ緊密ナル聯絡ヲ取リマシテ、萬遺憾ナイヤウニシテ行キタイト云フヤウニ考ヘテ居リマス

○平野委員 有體ニ申シマスト、此小運送業法ノ第一條ハ、如何ニモ立法技術トシテ、精巧、巧妙ニ出來テ居リマスガ、吾々素人ニハ頗ル難解デ動トモスルト此第一條ト相俟ッテ、交通事業法ト云フモノガ綾ニ絡ンデ、アレハ段々ニ自動車ト云フモノモ、トッヂメテ行クト云フ考デハナイカト云フ疑惑ヲ持ツ、今ノ説明デ、サウ云フ虞レモナイヤウデアリマスガ、然ラバ鐵道ノ競争相手タルベキ貨物運輸、「トラック」運輸ト云フモノハ、勿論是ガ東京カラ下關ニ行キヤウナコトモアリマスマイガ、今デハ東京カラ名古屋、大阪位ニ行クノガアルカモ知レナイ、斯ウ云フ長距離中ノ中距離ト云フカ、斯様ナモノニ對シテハ、鐵道省ハ寧ロ御解放ニナル積リデアルカ、是ハ今ノ陸軍ノ要求カラ言ウデモ、軍事上ノ必要カラ言ウデモ、此業ノ發達ヲ圖ラナケレバナラヌ、成ベク數ヲ増サナケレバナラヌ、ザットシタ所デ陸軍政府委員ノ御説明デモ、現在ノ三倍

ヲ必要トスルト云フヤウナ、御口吻ヲ見レバ、是ハ解放スベキモノデアル、又大キナ經營者タル鐵道省ガ、斯ンナ小サイ「トラック」運輸ナドニ競争相手ニナッテ大人氣ナイコトハ致シマスマイト思フ、是ハハッキリ御辯明下サルカドウカ、此點ヲ一ツ伺ッテ置キタイ

○喜安政府委員 鐵道ト致シマシテ、是ハ國有鐵道經營者トシテノ、鐵道省ノ立場カラ申シマスレバ、鐵道ト競争關係ニ立ッテ發達シテ參リマシタ「トラック」ニ依リ貨物運送ト云フモノヲ、經營者ノ利益ヲ擁護スルト云フ意味カラ、壓迫シヨウト云フヤウナ考ハ持ッテ居リマセヌ、併ナガラ今平野サシノ御示シノ事例ニ付キマシテ、是ハ多分第一條ノ適用外デアラウト思ヒマスルガ、サウ云フモノニ付キマシテハ此法律ノ第十八條ニ「運賃料金其ノ他ノ取扱條件ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」トアリマシガ、其十八條ハ自動車ニ依ルモノヲ除イテ居リマスカラ、關係ガアリマセヌ、隨ヒマシテ此法律ノ上カラハ關係ガゴザイマセヌ、此前本會議デモ一寸申上ゲマシタヤウニ、自動車ノ方ハ自動車交通事業法ノ系統ニ屬シテ居リマスカラ、關係ガアリマセヌ

○平野委員 先程申シタ一條ト、事業法トノ交錯ハ、後カラ吾々疑念ノ點ハ申上ゲマスガ、原則トシテ長距離——長距離ト言フノハ北海道カラ下關、隨ッテ東京大阪位ハ短距離ト申セマセウ、斯ウ云フモノニ付テハ今ノ陸軍ノ軍事上ノ必要カラ、多々益、多カルベキモノデアルカラ、勿論是ハ業者ノ數ガ餘リ多クナッタトキ、是モ經濟觀念カラ共倒レニナルト云フコトモアリマセウ、併シ今日ノ此「インフレ」景氣、現ニ鐵道モ非常ナ黒字ニナッテ居ラレマスノデ、洵ニ結構デアリマス、斯ウ云フ際ニハ、不景氣ノ際ハ別トシテ、景氣ノ好イ時ニハ鐵道デモ荷物ガアリ餘リ、寧ロ積ミ切レナイ、承レバ宅扱ノ直通ト言ヒマスカ、急行ト言ヒマスカ、更ニ大阪下關マデモ延長シテ、多々益、便ヲ圖ラウ、斯ウ云フ御考ニ聞イデ居リマス、多々益、便ヲ圖ラウ、然ラバ原則トシテ御解放ニナルノカドウカ、之ヲ一ツ伺ッテ置キマス

○喜安政府委員 實ハ解放スルカト云フ御問デアリマスガ、其意味ガドウモ一寸何デスカ——解放ト申シマシタ所デ、御承知ノ通り自動車交通事業法デ、詰リ定期運轉ノモノ以外ノ自動車ニ依ル運送ニ付テハ、命令デ決メルト云フコトニナッテ居リマス、今

日ハ特殊ノモノヲ除キマシテ、地方長官ノ免許ヲ受ケルト云フコトニナッテ居リマス、其意味ニ於キマシテ解放ト云フコトハ自由ニスルト云フ意味合ノ解放力、一寸……

○平野委員 平タク申セバ根本觀念デアリマス、アナタ方ノ方ハ取締々々ト云フコトヲ、勳モスレバ御考ニナルヲ、是非公式ノ場合ノコトヲ此處デ申上ルハ甚ダドウカト思ヒマスガ、私ハ無遠慮ニ斯ウ云フコトハ、實害ガアルコトデハアリマセヌカラ申上ゲマスガ、新井運輸局長ト雜談ノ時ニ運輸局長ハ少クトモ貨物「トラック」輸送ニ付テハ、鐵道ハ相手ニナラナイ、寧ロ其發達ヲ圖リ、解放スルト云ウ意味ノコトヲ申サレマシタガ、喜安次官モヤハリ運輸局長ト同様ノ考ヲ持ツカ、イヤ、アレハ冗談ヲ、非公式ノ場合ダト仰シヤルナラ別デスヨ、サウデナク新井局長カラ、私ガ確ニ承ツタコトト同様ノコトヲ、ヤハリ根本觀念トシテ御考ヘニナッテ居リマスガ、此點ヲ伺ヒタイノデアリマス

○喜安政府委員 能ク御意見ハ分リマシタ、私共モ自動車ニ依ル運送事業ノ發達ヲ圖ツテ行カクチャナラヌト云フコトハ、考ヘテ居リマス、唯實ヲ言ヒマス、斯ウ云フ話ガゴザイマスデス、此法律ヲ實施シマシ

テ、從來ノ所謂指定店、非指定店ヲ命令ニ依ツテ取締ツテ行クト云フコトニナルト、運送店ノ多數ノ人ガ、是非共耳ニ致シ、私共ニ言ツテ來タノデアリマスガ、ドウモ自動車ヲ取締ルト云フト、自分ダケ取締ラレテハ自動車ガ壓迫サレテシマツテ、自分達ノ自減ニナル、斯ウ云フヤウナコトヲ申シテ來タノデアリマス、其時ニ私共ハソレハ尤モ

○平野委員 其御言明ヲ諒ト致シマス、ソコデ私ハ御伺シタイコトハ、此法案ノ實施ト共ニ、統制關係カラ運送店ノ營業區域ノ制限ガアツタ筈ノヤウニ聞イテ居リマスガ、果シテ然ルヤ否ヤヲ伺ツテ置キマス

○喜安政府委員 極ク卑近ナ場合ヲ考ヘマシテ、驛前デ運送ヲヤッテ居リマス運送店ハ、主トシテ其驛ニ發著致シマスル荷物ヲ、扱フト云フコトニナリマス、其場合ニ扱フ驛ヲ制限スルコトハ、自然一ツノ驛ダケニ限ツテ、從來カラモヤッテ居ルモノモアリマセウ、又二三ノ驛ニ涉ツテヤッテ居ルモノモアリマセウト思ヒマスルガ、何レニシマシテモ無制限ニ免許サヘシテ置ケバ、全國何處ヘ手ヲ伸バシテ行ツテモ宜イノダト云フコトニナリマシテハ、オ互ニ困ル、是非單ニ指定店ト非指定店ノ間ダケデナシニ、指定店相互間ニ於テモ亦啗合ヲ始メルト云フコトニナツテモ困ル、ソレ等ニ付テハ相當考ヘテ行カナケレバナラヌト云フ風ニ、考慮シテ居ル譯デゴザイマス

○平野委員 吾々素人デ分リマセヌガ、驛ニ依ツテ設ケルト云フコトハ、ドウ云フ周圍ノ狀況ニ依ツテ、詰リ都會地ニ限ルトカ、例ヘバ東京ナラバ品川アリ、汐留アリ、上野アリ、秋葉原アルノデアリマスガ、斯ウ云フ場合ニ東京ナドノ複雜ナ場合ハヤラナイノダ、田舎ノ二軒モ三軒モ離レテ居ル所ナラヤルノダ、斯ウ云フ意味デゴザイマスガ、ソレヲ承ツテ置キマス

○喜安政府委員 ドウモ簡單ニ「イエス・オア・ノウ」式ニ返事ヲシロト云フコトデゴザイマスガ、東京ハヤラナイ、田舎ハヤルノダト云フコトヲ申上ゲマシテモ、亦或ハ事實ニ反スル狀況ヲ生ジテハ困リマスカラ、自然言葉ガ長クナリマスノデ、恐縮デスケレドモ、實際ニ營業地域ヲ制限スルト云フコトハ、先程申上ゲマシタヤウナ必要ニ基イテ、生ジテ來タモノデアリマスカラ、其必要ヲ感ズル限度ニ於テ制限スルノデス、併ナガラ實際上其制限ヲスルコトガ不可能ナ場合、例ヘバ東京市中ナンカハ相當困難ガアルト思ヒマス、サウ云フヤウナ場合ニハ、自然サウ云フ制限ハ甚シク緩和サレルカ、或ハ極端ナ場合ヲ申シマスレバ、制限ガナイト云フ場合モアルドラウト考ヘラレマス

○平野委員 吾々素人デ分リマセヌガ、驛ニ依ツテ設ケルト云フコトハ、ドウ云フ周圍ノ狀況ニ依ツテ、詰リ都會地ニ限ルトカ、例ヘバ東京ナラバ品川アリ、汐留アリ、上野アリ、秋葉原アルノデアリマスガ、斯ウ云フ場合ニ東京ナドノ複雜ナ場合ハヤラナイノダ、田舎ノ二軒モ三軒モ離レテ居ル所ナラヤルノダ、斯ウ云フ意味デゴザイマスガ、ソレヲ承ツテ置キマス

○喜安政府委員 今ノ御話デ申シマス、驛ニ依ツテ制限ヲ設ケルト云フコトニナル譯デス

○平野委員 サウシマスルト、一行政區域

○喜安政府委員 今ノ御話デ申シマス、驛ニ依ツテ制限ヲ設ケルト云フコトニナル譯デス

○平野委員 吾々素人デ分リマセヌガ、驛ニ依ツテ設ケルト云フコトハ、ドウ云フ周圍ノ狀況ニ依ツテ、詰リ都會地ニ限ルトカ、例ヘバ東京ナラバ品川アリ、汐留アリ、上野アリ、秋葉原アルノデアリマスガ、斯ウ云フ場合ニ東京ナドノ複雜ナ場合ハヤラナイノダ、田舎ノ二軒モ三軒モ離レテ居ル所ナラヤルノダ、斯ウ云フ意味デゴザイマスガ、ソレヲ承ツテ置キマス

デ其内ニ驛ガ澤山アル、隨テ貨物扱ノ驛ガ

ルカ承リタイ

澤山アル、サウ云フ複雑シテ居ル場合ニハ、

○喜安政府委員 若シ營業ノ區域ヲ文字デ

是ハ例外トスルガ全國一般のニハ制限ヲサ

現ハシマス場合ニハ、ドウシテモ行政區域

レルヤウニ取ッテ宜シウゴザイマスカ、ソレ

等ノ名前ヲ藉リテ來ル必要ガ、アルダラウ

ハ例外デアツテ、原則トシテハ營業區域ヲ制

ト思ヒマス、併ナガラ御承知ノ行政區域ト

限スルノダ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ宜シウゴ

云フモノハ、何ト申シマスカ、在來ノ傳統

ザイマスカ

ニ依ッテ定ッテ來タモノデアリマシテ、必ズ

○喜安政府委員 原則トカ例外トカ申スコ

シモ經濟活動ノ流レト言ヒマスカ、動向ト

トモ、中々難カシイノデアリマシテ、例外

一致スルモノデナイノデアリマスカラ、單

ガ多クナレバ、ドッチガドッチカ分ラナイヤ

ニ行政區域ダケデ云々ト云フコトハ、ドウ

ウナ處ガアリマスカ、極ク大局のニ申シマ

カト思ヒマス、ソレカラ只今平野サシハ、

シテ、營業區域ニ制限ヲ置クト云フコトデ

郵便ノ集配區域ノコトヲ例ニ御出シナリ

ナケレバナルマイト云フ風ニ、考ヘテ居リ

マシタガ、是ハ驛デ商賣ヲ致シマス小運送

マス

店ノ營業區域ハ、郵便ノ集配區域ノヤウニ、

○平野委員 ソコデ私が疑問ヲ生ジマスル

キチントスル譯ニハ行クマイト考ヘテ居リ

コトハ、御承知ノ通り遞信省ノ郵便局ノ集

マス

配區域ト云フモノハ、主ニ行政區域ヲ單位

ヲ真似テヤレト言フノデアリマセヌ、唯

トシテ居リマス、中ニハ交通ノ關係カラシ

例トシテ、遞信省デハ大體ニ於テ行政區域

デ、一行政區域ヲ更ニ割ル場合モアリマス

ヲ單位トシテヤッテ居ル、ダカラ鐵道省モ、

ケレドモ、原則トシテハ行政區域ヲ單位ニ

サウ云フ工合ニ真似ロトカ、ドウトカ言フ

シテ、所謂郵便區ト云フモノヲ設定シテ居

ノデアリマセヌ、今ノアナタノ御話デハ、

リマス、サウ云フ工合ニ、是ハ今言フ通り

遞信省ニ倣ヘト私が申シタヤウナ御口吻デ

同ジ行政區域ノ内ニ、澤山ノ驛ノアル場合

スケレドモ、サウデハアリマセヌ、ソコデ

モアリマスケレドモ、ヤハリ當局ノ御見込

トハ、今日ノ運送店ニ、果シテ定期路線、

不定期營業ヲ御許可ニナッタモノガアルカ

ドウカ、之ヲ伺ッテ置キタイ

○喜安政府委員 一寸御話ヲ了解シ兼ネマ

シタガ、今日ノ小運送業者ガ不定期運送デ

スカ……

〔平野委員〕定期線不定期運輸デス、路

線ハ一定シテ居ッテ、ソコニ毎日通ッテ

居ル、時間ハ定マッテ居ナイ「ト呼フ」

○喜安政府委員 運送店ノ中ニ、サウ云フ

モノガアルカ無イカ、一寸調べテ居リマセ

ヌガ、或ハアルカモ知レヌト思ヒマスガ、

一寸存ジマセヌ

○平野委員 次官ハ御承知ナイデアリマセ

ウケレドモ、局長ハ御承知ドラウト思ヒマ

ス、御自分ノ御管内デスカラ……局長モ分

ラナイヤウデハ、局長トシテノ御職責ガ盡

セマイト思ヒマス、シッカリ御答ヲ願ヒマス

（笑聲）

○新井政府委員 其點ハ監督局長ノ所管デ

スガ、私ノ知ッテ居ル範圍ニ於キマシテハ、

定路線不定期營業ト云フヨリ、寧ロ不定路

線不定期營業ト云フモノガアルト思ッテ居

リマス

私ハ定路線不定期營業ヲヤッテ居ルモノヲ

知ッテ居リマス、アナタハ御知リニナラナ

イト言フ、例ヲ舉ゲロト言ヘバ申シマスケ

レドモ、併シ是ハ此法律ニ即シタコトデナ

ク、枝葉ノ問題デアリマスカラ申シマセヌ、

此法案ニ即シテ伺ヒタイコトハ、例ヘバ今

度營業區域ノ制限ヲスルヤウニナルト、是

ハ一例デアリマスカ、斯ウ云フノガアル、

伊豆ハ御承知ノ通り、今網代カラ向フハ鐵

道ガアリマセヌ、伊豆ニハ寒天ガ澤山出マ

ス、之ヲ「トラック」運輸ヲヤッテ居リマス、

之ヲヤルノニ、東京ノ汐留ノ運送店ガ、自

分ガ「トラック」ヲ持ッテ居ッテ、所謂距離

「サービス」ヲヤル、是ガ今日業界ノ混亂ノ

一ツニナッテ居リマスカ、寒天ヲ「トラック」

デ汐留マデ持ッテ來テ、之ヲ今度ハ水戸ナ

ラ水戸ヘ送ル、斯ウ云フ場合ニハ、第一條

ニ引掛ッテ來マスカ、サウ云フノハドウナ

サルカ——是ハ單純ナ問題デス、アナタ方

ガ頭ヲヒネル程ノ事デハナイデセウ、單純

ナ問題デス

○喜安政府委員 サウ云フノハ第一條ノ適

用ガアルノデスカ、ソレヲドウスルカト云

フノハ、ドウ云フ意味デセウカ

○平野委員 私ノ言フノハ斯ウナンデス、

區域ヲ限定スレバ、例ヘバ汐留ナラ東京市

○平野委員

私ノ言フノハ

スレバ、例ヘバ

汐留ナラ東京市

○平野委員

私ノ言フノハ

スレバ、例ヘバ

汐留ナラ東京市

○平野委員

私ノ言フノハ

スレバ、例ヘバ

汐留ナラ東京市

○平野委員

私ノ言フノハ

スレバ、例ヘバ

汐留ナラ東京市

○平野委員

私ノ言フノハ

スレバ、例ヘバ

汐留ナラ東京市

ト云フ行政區域ニナルデセウ、マサカ芝ト京橋ト云フヤウナ譯ニハ行カナイデセウ、集貨所ノ關係モアリマセウカラ——是ハ沙留ト云フヨリ小田原ト申シマセウ、小田原ノ運送店ガ「トラック」ヲ持ッテ居ッテ、毎日ノヤウニ伊豆ニ寒天ヲ積ミニ行ク、向フノ近所ノ運送店ニヤラセルヨリハ、非常ニ安ク「サービス」ヲヤル、迅速ニ持ッテ來ル、雨ガ降ッテモ照ッテモ來ル、ダカラ是ハ伊豆カラ小田原マデ持ッテ行ッテ、之ヲ水戸ヘ送ル、斯ウ云フ場合ニ、是ハ第一條ガ適用サレマセウ、幾ラカ觸レテ來マスナ、斯ウ云フ場合ニ地域的ノ制限ヲシテ置クト、「トラック」ト云フモノハ使ヘナクナル、極ク狭イ範圍デ以テ「トラック」ノ必要ガナイト云フノデ、荷車ニナッテ來ルト「トラック」ト云フモノハ減ッテ來ヤセスカ、陸軍ノ希望ト矛盾シテ來ハセスカ、是ハソシナ大キナ運送店ガ、東京ナラバ二臺、三臺持ッテ居ルコトハ問題ハアリマセヌケレドモ、田舎ノ地方ノ運送店ダト云フト、今實際ニ於テ先程申シマスヤウニ、定路線不定期運輸營業ヲヤッテ居リマスケレドモ、斯ウ云フ場合ニ此法律ノ爲ニ自動車ノ發達ガ自ラ阻碍サレテ、軍部デ御狙ヒニナッテ居ルコトトハ、喰違ヒガ出來テ來ハセヌカト思フノデス

○喜安政府委員 能ク分リマシタ、成程サウ云フヤウナ場合ニハ、私共非常ニ好マシクナイト思フノデアリマス、ト申シマスノハ、ソレハ在來ノ取引關係カラ、東京ノ運送店ガ伊豆カラ水戸ヘ送ル寒天ヲ——サウ云フ物ハ本來カラ言ヒマス、伊豆デ鐵道ニ託シテ、ズット送ル方ガ實際ハ運賃ガ安イノデヤナイカト私ハ思ヒマス、併シソレヲ東京マデ持ッテ來テ、更ニ東京カラ水戸マデ送ッタ方ガ安イト云フ事實ガ——ソレハ色歸リノ空車ヲ利用スルト云フコトデアルノカモ存ジマセヌガ、サウ云フヤウナ場合ニ、私共ノ理想ト言ヒマス、ト致シマシテハ、サウ云フ荷物ハ伊豆ノ運送店ガ扱フノガ——マア極ク大體ノコトヲ著眼シテノ話デアリマスガ、サウ云フ風ニ大體運送店モ、地域ニ依ッテ營業ノ範圍ト云フモノニ目安ヲ付ケテヤッテ居リマセヌト、東京ノ運送店ガ何處ヘデモ——静岡縣デアラウガ、山梨縣デアラウガ、何處マデモ出デ行ッテ商賣ヲスルンダ、勉強スルンダカラ……ソレハサウシナイト云フト、陸軍ガ要求シテ居ル自動車ノ發達ヲ阻碍スルノダ、發達ノ邪魔ニナルノダト云フコトデ、サウ云フコトヲ無制限ニ許スト云フコトニナリマス、ト、小運送店、運送店ガ全體的ニ堅實ナル

地歩ヲ占メテ發達シテ行クト云フコトヲ阻得スル、私共ノ考ト致シマシテハ、今平野サンノ仰シヤルヤウナコトヲ、制限スルト言ヒマスルカ、喧シク言ヒマス、ト云フカ、サウ云フコトニ依ッテ自動車ノ發達ニ多少デモ障碍ガアルト致シマシテモ、是ハ大キナ眼カラ見マシテ、忍ンデ戴カナケレバナラヌデヤナイカト思フノデアリマス

○平野委員 ソレハ御尤カモ知レマセヌガ、併シ是ニハ吾々ハマダ承服出來マセヌ、地域ノ制限、ソレガ即チ遠距離「サービス」其他ニ於テ、得意ノ利益、荷主ノ利益ヲ非常ニ阻碍サレル、此點ヲ本案ニ付テ吾々ハ憂慮シナケレバナラス、徒ラニ村正ヲドン揮リ廻サレルト云フ處ガアル、隨テ陸軍デ希望サレル荷物自動車ノ發達ト云フコトニモ、餘程喰違ヒガ出來テ來ハシナイカ、此點ハ何レ大臣ガ御見エニナツタ時ニ、私ハ又大臣ノ御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス、今「トラック」ノコトデアリマスガ、是ハ社會問題トシテ、斯ウ云フ問題モ想像サレヨウト思フ、例ヘバ今ノ小田原町ナラ小田原町デ、小田原驛ノ運送店ガ、ソレヲ營業區域ニシテ居ル、其隣ノ早川ナラ早川ト云フ村ノ方ハ、又早川ノ驛デヤルノダト云フヤウニ、斯ウ云フ地域的ニ、略々行政區域ニ於

テ限定サレテ行クデアラウ、サウ云フ時ニ小田原驛ヘ來ル荷車若クハ荷馬車、牛車等ヲ挽クコトヲ營業トスル者ガ、小田原ノ店ニ連絡シテ、若クハ其處ノ仕事ヲスルコトノ習ハシニナッテ居ルノデアリマス、唯早川ニ住ンデ居ルガ爲ニ、此處ニ毎日々々牛車ヲ挽イテ通ッテ來ル、サウ云フ時ニ早川ノ隣近所ノ人ガ、早川ノ驛カラ東京ヘ送ルヨリモ、小田原ノ驛カラ送ッタ方ガ、素人考トシテ幾ラカ料金ガ安クナルガラウ、態々持ッテ行クノハ大變ダカラ、近所ノコトダカラ、之ヲ一ツ付ケテ吳レナイカト言ッテ頼ム、牛車屋モ人情トシテ之ヲ積ンデ行ッテ、幾ラカ自分モ金ニナル、斯ウ云フヤウニ積ンデ來タ場合ニ、所謂十六條ヲ適用スルコトガ起ッテハ來ナイカ、一寸シタコトデ、斯様な社會問題ノヤウナモノガ起ル處モアルノデハナイカ、斯ウ云フ地域ノ制限ト云フコトガ、社會問題ニモ及ボシテ來ハシナイカト云フ懸念ガアル、例ヘバ吾々ノ選舉法デモサウデス、アノ時ニハ吾々選舉ニ通ジテ居ル者ガ衆智ヲ集メテ、サウシテ法制局、或ハ政府ノ調査委員マデヤッタガ、人間ノ頭デハ總テノ場合ガ想像出來ナイカラ、法律ガ後カラ出テ來ルト缺陷ガアッテ、立法者ガ想像シナカッタト云フコトガ出テ來テ、後ニナッテ

悔ヲ貽スコトニナル、私ハ有ユル場合ヲ考ヘテ、斯ウ云フ場合ニ十六條ガ引ッ掛ッテ來ハシナイカト考ヘテ見ルト、是ハ非常ニ恐ロシイモノデハナイカ、恐ラク是ハ私共ノ杞憂デアリマセウガ、地域制限ト云フモノハ「自ラ斯ウ云フコトニ及ボシテ來テ、折角荷主ガ安イ料金ヂヤツテモ、片方ガ遠距離「サービス」ヲシヨウト云フ時ニ、此地域ノ制限、村正ニ依ッテ荷主ノ利益ガ阻害サレハセヌカ、斯ウ云フコトヲ恐レルノデアリマス、今ノハ一例デアリマスケレドモ、是ハ私ハ別ニ御答辯ヲ求メル譯デハナイガ、唯吾々ガ如何ニ心配スルカト云フ一例ヲ申上ゲテ置クノデアリマス、何レ今ノ皆様カラノ御答辯ヲ基礎ニシテ、大臣ノ御出席ノ時ニ私ハ申上ゲマス、若シ今ノ點ニ付テ御説明ガアレバ、伺ッテ置キタイと思ヒマス

○喜安政府委員 平野サンハ大變實際ノ問題ニ付キマシテ御詳シイノデ、色々ナ實際ヲ御示シニナッテノ御質問デアリマスガ、極ク大體ノコトヲ申上ゲマスレバ、營業地域ニ制限ヲ設ケルト云フ趣旨ハ、先程申上ゲマシタ如ク、オ五ニ業者ガ無用ノ競争ヲシテ、仕事ノ取合ヒヲスルト云フヤウナコトハ業界ヲ安定シ、業者ノ堅實ナル發達ヲ遂ゲル所以デナイト云フコトカラ、設ケラレル一

ツノ制限デアリマスカラ、其眼目ヲ壞サナイ以上ハ、其眼目ヲ主意トシマシテ設ケル制限デアリマスカラ、只今例ニ御引キニナリマシタヤウナモノニ付キマシテハ、出來得ルナラバ、サウ云フ十六條ナシカニ引ッ掛ラナイヤウナ制限ニシタイト云フコトヲ、考ヘテ居リマス、ソレカラモウ一ツ只今ノ例ノ、偶々一ツ持ッテ行ッタト云フヤウナハ、マア業トシテヤッテ居ルコトハナイノデスカラ、十六條ニ引ッ掛ラナイト云フヤウナ、是ハ法律ノ屁理窟論デゴザイマスケレドモ、サウ云フヤウナコトモ考ヘラレマス、ソコデ運用上ニ於キマシテ、假令鐵道ノ役人ナリ、監督ノ仕事ニ携ハリマス役人ニ、非常識ナ者ガ居リマシテ、偶々家ヲ出ル時ニ隣ノ人ニ頼マレテ、荷馬車ノ脇ニ積ンデ行ッテ、今ノ御話ノヤウニ小田原ノ驛ニ持ッテ行ッテ、汽車ニ積ンダト云フノヲ見付ケテ、免許ヲ受ケナイデ、サウ云フコトヲヤッタト言ヒマシテモ、恐ラクサウ云フヤウナ場合ニ處罰ヲスル、裁判所モアルマイ、私共鐵道ノ役人、法律ニ暗イ非常識ナ役人ガ居ッタト致シマシテモ、裁判所デハ受付ケヌダラウト思ヒマス、極ク大雜把デナリマスガ、ソレ位ニ考ヘテ居リマス

○平野委員 今ノハ偶々一例デアリマス

ケレドモ、次官カラサウ云フ御話ガアレバ尙ホ伺ヒタイコトハ、御承知ノ通り地方ニ行クト便利屋ト云フモノガアリマス、ソレガ定期便デアッテハナリマセヌガ、ソレト同ジヤウニ毎日行クノダカラ、其序ダカラドウダ持ッテ行ッテヤラウ、丁度ソレガ集貨所ノヤウナモノニナッテ、サウ云フノヲ習慣的ニ、常習的ニヤルト云フコトモ想像サレハセヌカ、サウ云フノニ自然營業ヲ奪ハレルコトニナル、若クハ自分ノ故郷ヲ去ッテ、自分ノ營業所ヲ小田原ナラ小田原ニ置カナケレバナラスコトニナリハセヌカ、斯ウ云フ色々ナ點ヲ想像スルト、此法律ハ實ハ怖クナル、今事務當局ノ方ノ御説明ニ依リ、又陸軍ノ政府委員ノ御説明ニ依リ、ソレノ觀ジテ來ルト國策ノ上ニモ是ガ影響シテ來ハセヌカ、尙ホ是ガ非常ナ怖イ感じガシハセヌカ、是ハ私ノ感じタ——皆サンハドウカ知レマセヌガ、是ガ今日ノ皆サントノ應答デアリマス、何レ之ヲ基礎トシテ、大臣ノ才出デニナッタ時ニ御見エシヨウト思ッテ居リマス、大臣ニ對シテハ別デスガ、私ノハ是デ終リマス

○岡田委員長 清君如何デスカ

○清委員 私ハ政府當局ノ方ノ非常ニ此法案ニ對スル御熱心ニ、相當ニ同情ヲ表シテ

來タ譯デスガ、其意味ニ於テ努メテ簡單ニ質問ヲ致ス積リデアリマスケレドモ、ソレデモ三十分デハ私ノ質問ハ盡キナイノデアリマス、併シ大臣モ御見エニナリマセヌシマスカラ、努メテ簡單ニヤリタイト思ヒマスガ、今日ハ大分勉強モシタヤウデアリマスカラ、此邊デ打切り出來ナイデセウカ

○岡田委員長 ドウデゴザイマセウ、今大臣ニモ出席ヲ要求シデアリマスカラ、繰合セテ見エルト思ヒマスノデ、出來ルナラバ一ツ續行シテ行キタイと思ヒマスガ……

○清委員 私共何モ意地ヲ持ッ譯デモ何デモナイ、大分理事者カラ伺ヒマシタシ、相當ニ考慮シナケレバナラスコト云フコトハ、十分考ヘテ居ルノデアリマスガ、サウ云フ意味ニ於テ、成ベク簡潔ニシタイと思ヒマスケレドモ、今カラヤルト中途半端ニナルト云フコトヲ、實ハ考ヘテ居ルノデアリマシテ、決シテ引摺ラウトカ云フヤウナ卑シイ考デ言ウテ居ルノデハナイノデアリマス

○岡田委員長 清君、アナタノ御質問中ニ、大抵好イ時機ニ大臣ガ見エルト思フノデスガ、サウスルト大變都合が好イノデスカラ、先ツサウ云フ程度デ御始メヲ願ヒマセウ

○清委員 私ハ反對センガ爲ニ反對スルノ

デハナイノデアリマス、何カ私ガ一人デ頑張ッテ居ルヤウニ言ハレマスガ……

○岡田委員長 左様ナコトハアリマセス

○清委員 私ハ現在ノ鐵道ガ所謂不勉強ノ一ツノ原因トシテ——貨物バカリデハナイノデアリマス、伊勢參リノ如キハ、殆ド九人乗ノ自動車ヲ利用シテ參拜スルト云フヤウナコトデアリマシテ、要スルニ私ハ此法案ガ鐵道省ノ不勉強ヲ來ス原因ノヤウナコトニナッテ、其結果貨物モ客モ自動車ニ取ラレルト云フヤウナコトニナッテ、將來鐵道ト云フモノニ對シテ憂ヘルノ餘リニ於テ、私ハ此法案ヲ研究致シテ居ルノデアリマスカラ、ドウカ政府當局ノ方モサウ云フ御考ノ下ニ、私ノ話ヲ聽イテ御答辯ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、本法案ノ精神ハ所謂運送ヲ統制理想化ス、此處ニ重點ガアルヤウニ思フノデアリマス、此統制理想化ス、低賃銀化スト云フコトハ、私ハ根幹デアル所ノ鐵道ガ、其營業ニ對シテ十分ナ勉強ヲスル、無駄ヲ排スル、ココニ私ハ一番力ヲ注ガナケレバナライノデハナカラウカト思フ、然ルニ此法案ヲ見ルト、何カ鐵道ノ方ハ自分ノ襟裾ニ氣ガ付カナイデ、他人ノ襟裾ニバカリ氣ガ付イテ、所謂自分カラ離レタ所ノ小運送ヲ理想化ス、サウスルコト

ガ運賃ヲ低下シテ運搬ヲ理想化スノダ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル所ニ大キナ間違ガアルノデハナカラウカ、要スルニオ客ノコトヲ多ク考ヘナイデ、自分ノ身ノ周ハリノコトバカリ考ヘテ居ルノデヤナイカ、一ツノ例ヲ申上ゲマスト、先般私ノ質問ニ對シテ、商業ニ關係シテ居ル人ニモ諮問シテアルト云フヤウナ御話デアリマシタカラ、ドウ云フ商業ニ關係シテ居ル人ガ、此諮問ノ中ニ入ッテ居ルカト云フコトヲ調べテ見ルト、一通り此類觸レヲ見ルト、此法案ガ出來ルト金ガ儲カル人ガ先ヅ大體デアル、丸「デー」ノ主人デアルトカ、丸計ノ主人デアルトカ、國際通運ノ方デアルトカ、指定運送店ノ人ダトカ、或ハ非指定運送店ノ大キナ人デアルトカ、要スルニ斯ウ云フ法案ガ出來サヘスレバ金ガ儲カル見込ガアル人々バカリガ此處ニ竝ンデ居ル、ソレニ加ヘテ昔鐵道省ニ居ッタト云フ所謂古イ官吏、斯ウ云フ者ニ依ッテ此法案ガ捏上ゲラレテ居ル、此一事ヲ以テシテモ、鐵道省ノ方ガ自分ノ足下ノ仕事ニ、ドウシタラ運送ニ對スル所ノ理想ガ實現スルカト云フコトヲ考ヘズニ、延イテサウ云フ結果ハオ客ノ聲ヲ聽クト云フコトヲ考ヘナイデ、サウシテ自分ノ周圍ノ小運送店運送業者ヲ理想化ス、合理化スト云フ

コトガ一番好イノダト云フ風ニ御考ニナッテ居ルコトガ、大キナ間違デハナカラウカト思フ、其點ニ付テ、私ハ第一ニ鐵道當局ノ經營方針ニ付テ、聊カ御意見ヲ——其内容ヲ承ッテ見タイト思フノデアリマス、私ノ聞ク所ニ依リマスト、鐵道從業員ノ使用スル物品等ノ運賃ハ殆ド只同様ニ之ヲ運搬シテ居ルト云フ風ニ聞イテ居ルノデアリマス、是ハ個人々々ノ名前デハナイ、所謂鐵道從業員購買組合トカ、何カサウ云フ名前デアアルノデアリマスガ、殆ド其荷物ヲ只同様ノ安イ値デ運送シテ居ルト云フコトヲ承ッテ居リマスガ、ソレハドノ位ニ御割引ヲ爲サッテ居ラレルカ、ソレカラ鐵道ノ從業員ハ只デ汽車ニ乗ルコトハ當然デアアルガ、家族マデモ、只乗レル、尙ホ其上ニ驛長マデ勤メ上ゲタ者ニハ、世襲家族「パス」ガ出ル、斯ウ云フコトヲ聞イテ居リマスガ、ドノ程度ニナッテ居ルノデアリマスガ、ソレヲ先ヅ承リタウゴザイマス

○喜安政府委員 清サシノ御質問ニ御答致シマスガ、鐵道ノ役人ハ自分ノ懶ケテ居ルコトハ棚ニ上ゲテ、運送店ノコトバカリ氣ニシテ居ル、運送店ノ取締ノコトヲスル、斯ウ云フ御小言デゴザイマシタノデスガ、成程鐵道ノ役員トシマシテモ、或ル所カラ御覽ニナリマスト、マダ勉強ノ仕方ガ足りナイ、懶ケテ居ルト御覽ニナル點ガアルカモ知レマセスガ、是等ノ點ニ付テハ、今後一層勉強シテ御小言ヲ頂戴シナイヤウニシテ行キタイト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、同時ニ此運送店ノ方モ、抛ッテ置ク譯ニ行カナイト云フ風ニ感ジタ譯デアリマシテ、兩々相俟ッテ陸上運送ノ完璧ヲ期シテ戴カナクチャナラスト云フ風ニ考ヘテ居ル譯デアリマス

ソレカラ只今ノ具體的ノ問題ト致シマシテ、鐵道ノ役人ガ使ヒマスル品物ハ、只同様デアルト云フ御話デアリマスガ、多分前回ニモ問題ニナリマシタガ、鐵道ノ現業員ノ救済ノ爲ニ、共濟組合ト云フモノガ出來テ居リマスガ、共濟組合ノ中ノ一部分ノ仕事ト致シマシテ、購買組合ニ類スル購買部ト云フモノガゴザイマス、生活必需品ノ中ニ指定シタ物ヲ纏メテ買ヒマシテ、之ヲ現業員、從事員ニ販賣スルト云フ制度ガアルノデアリマス、其販賣品鐵道運賃ニ、割引ラシテ居ルコトデアアラウト思フノデアリマスガ、ソレハハ八割減ト云フコトニナッテ居リマス、ソレカラ鐵道ノ職員ニ「パス」ヲ出シテ居ルコトガ、ドウ云フコトニナッテ居ルカト云フ——職員ノ家族ニ對シテ「パス」ヲ出

シテ居ル、是ハ長イ間ノ慣習デ一年ニ限定シテ、三十日ヲ二遍カ三遍ニ切ルコトヲ認メテ、十日宛ナラバ三遍トカ、三十日ナラバ一遍トカ云フ風ニシテ出シテ居ル、ソレモ一定ノ年限ヲ經タ者デナケレバ出サスト云フヤウナ制限ガアツカト思ヒマスガ、ヤッデ居リマス、ソレカラ長イ間勤務ヲ致シマシテ、辭メマシタ者ニ對シマシテ、一定ノ年限ヲ切リマシテ、十年間トカ、或ハ十五年デシタカ、年限ヲ切リマシテ、一年ニ二回トカ、三回トカ云フ回数ヲ制限ヲ致シマシテ、無賃乗車證ヲ出シテ居リマス

○清委員 其現業員ノ使用スル物品ガ八割減ト云ヘバ、只同様ノ數字デアリマスガ、而モ本人バカリデナク、家族マデモ汽車ニ只乗レル、同ジ政府ノ下ニアル所ノ逓信省ニ於テハ、逓信從業員ハ通信電話電報ト云フモノモ、只デ御使ヒニナッテ居ルカドウカ、日本銀行ニ於テハ、日本銀行ノ行員ニハ、無利息デ金ヲ貸シテ居ルカドウカ、而モ家族マデモ、同ジ政府ノ下ニアル所ノ逓信省ハ、ヤハリ同ジヤウナコトヲヤッテ居ル譯デアリマスガ、之ヲ承リタイ

○喜安政府委員 私ハ餘所ノコトハ詳シク存ジマセヌガ、逓信省デ電報ヤ、郵便ヲ只ヤッテ居ルドラウトハ想像出來マセヌ、又日

本銀行ノ行員又ハ其家族ニ、無利息デ金ヲ貸シテ居ルドラウトモ、一寸想像出來マセヌ、私ハ事情ハ調ベタコトハゴザイマセヌカラ、確言ハ出來マセヌケレドモ、私共サウ云フコトハナイドラウト想像シテ居リマス

○紅露委員 本日ハ大分時間モ過ギマシタカラ、此程度ニ於テ散會セラレンコトヲ望ミマス、右ノ動議ヲ出シマス

〔贊成〕贊成「ト呼フ者アリ」

○綾部委員 動議ヲ採決スル以前ニ、一寸議事進行デ注意シタイコトガアリマス、私ハ非常ニ懶ケル委員デスガ、ドウモ大臣ガ兼務シテ居ル爲ニ、此席ニ御見エニナラナイ、其爲ニ議事進行ガ非常ニ遅延スルヤウニ考ヘテ居リマスガ、サウシテ大臣ハ兩方兼ネテ居ルト云フコトハ——吾々委員、即チ議員ノ怠慢デヤナクテ、政府ノ都合デヤッテ居ル譯デアリマスカラ、其事ノ爲ニ議事進行ハ遅延シ、隨テ本案ニ重大ナル關係ガアルヤウナコトガアツテハ相成リマセヌカラ、委員長カラ篤ト政府ニ嚴重ニ御警告ヲ下サイマシテ、大臣ハ商工省モ大事デアラウガ、鐵道省モ大事デアルカラ、此席ニ出ルヤウニ一ツ委員長カラ御警告アランコトヲ望ミマス

○岡田委員長 十分諒承致シマシタ——何カ本會ノ方ノ都合モアルヤウデアリマスシ、時刻モ大分移リマシタカラ、本日ハ是デ散會致シタイト思ヒマス、尙ホ明日ハ午前十時カラ開會シタイト思ッテ居リマス、ソレニ付キマシテ今散會ハ致シマスルケレドモ、理事諸君ノ御残りヲ願ッテ打合セラシタイト思ヒマス、是デ散會致シマス

午後五時五十分散會